

製品使用説明書

DIGITAL VIDEO RECORDER

ALDVR-VI504AHD

ALDVR-VI508AHD

ALDVR-VI516AHD

レコーダにアクセスする際の初期IDとパスワード

レコーダの操作を行うと、IDとパスワードの入力画面が表示されます。

IDとパスワードの初期値は以下の通りです。

ID:admin

パスワード:1111

目次

1. 概要

1.1 概要	9
1.2 注意事項	10
1.3 安全上の警告及び注意事項	11
1.4 構成品	16
1.5 前面の名称及び機能 (4CH/8CH Model)	17
1.6 後面の名称及び機能(4CH/8CH Model)	18
1.7 前面の名称及び機能 (4CH/8CH Model)	19
1.8 後面の名称及び機能(4CH/8CH Model)	20
1.9 リモコン	21

2. ライブ

2.1 ライブ画面	20
2.1.1 画面ズーム	21
2.2 ポップアップバー	22
2.3 コンテキストメニュー	23
2.3.1 再生	24
2.3.2 カメラ調整	24
2.3.2.1 カラー (SDモデルのみ適用)	25
2.3.2.2 カメラ (SDモデルのみ適用)	25
2.3.3 アラームアウト	26
2.3.4 PTZ	27

3. 再生

3.1 再生画面	28
3.1.1 再生ズーム	29
3.2 ポップアップバー	29

3.3 コンテキストメニュー	30
3.3.1 バックアップ	31
3.3.1.1 H264バックアップ.....	31
3.3.1.2 JPGバックアップ.....	32
3.3.2 ブックマーク検索	33
3.3.3 カレンダー検索	33
3.3.4 イベント検索	34
4. DVR 設定	
4.1 ウィザード	35
4.1.1 全体設定ウィザード.....	35
4.1.2 録画設定ウィザード.....	40
4.1.3 ネットワーク設定ウィザード.....	43
4.2 システム	45
4.2.1 一般	45
4.2.1.1 日付 / 時間設定	45
4.2.1.2 ビデオ出力設定	46
4.2.1.3 記憶装置設定	47
4.2.1.4 アップデート	48
4.2.1.4.1 ファームウェアアップデート.....	48
4.2.1.4.2 カーネルアップデート.....	49
4.2.1.5 管理	50
4.2.2 アカウント	51
4.2.2.1 ニューグループ	51
4.2.2.2 グループ修正	52
4.2.2.3 新しいユーザー	53
4.2.2.4 ユーザー修正	54
4.2.2.5 検査	55
4.2.3 ログ	56
4.2.3.1 ログ	56
4.2.3.2 セットアップ	57

4.2.4 バックアップ	58
4.2.4.1 H264 バックアップ.....	58
4.2.4.2 JPG バックアップ.....	59
4.3 録画	60
4.3.1 設定	60
4.3.1.1 カメラ	60
4.3.1.2 PTZ	61
4.3.1.3 キーボード	62
4.3.1.4 個人情報保護	63
4.3.2 モーション	64
4.3.2.1 モーション領域設定	65
4.3.3 スケジュール	66
4.3.3.1スケジュール.....	66
4.3.3.2 休日	67
4.4 ネットワーク	68
4.4.1 一般	68
4.4.1.1 設定する	68
4.4.1.2 NTP	69
4.4.1.3 UPnP	70
4.4.2 DDNS	70
4.4.3 E-Mail	71
4.4.3.1 受信者	71
4.4.3.2 送信者	72
4.4.3.3 添付	73
4.5 アラーム	74
4.5.1アラーム.....	74
4.5.1.1アラームイン.....	74
4.5.1.2 デバイス設定	75
4.5.2 モーション	76
4.5.3 POS/ATM	77

4.5.4 ビデオなし	78
4.5.5 アブノーマル	79
4.6 画面	80
4.6.1 OSG	80
4.6.1.1 システム画面	80
4.6.1.2 監視画面	81
4.6.1.3 検索画面	82
4.6.2 POS/ATM	83
4.6.2.1 監視	83
4.6.2.2 検索	83
4.6.2.3 ネットワーク	84
4.6.3 メインモニター	85
4.6.3.1 1分割	85
4.6.3.2 4分割.....	86
4.6.3.3 9分割.....	87
4.6.4 マルチスポット	88
4.6.4.1 1分割.....	88
4.6.4.2 4分割.....	89
4.6.4.3 9分割.....	90
5章. POS/ATM	
5.1 接続方法	91
5.2 設定	91
5.2.1 設定	91
5.2.2 監視	92
5.2.3 検索	92
6章. キーボード	
6.1 外観	93
6.2 接続	93
6.3 名称及び機能	94
6.4 システム構成度	96

6.4.1 単一システム構成度 (PTZ 直接連結)	96
6.4.2 単一システム構成度 (コントローラー1, DVR1, カメラ1)	96
6.4.3 システム構成度.....	97
6.4.4 多重システム構成	97
6.5 設定	98
6.5.1 DVR設定.....	98
6.5.2 キーボード設定.....	99
6.5.2.1 基本メニュー移動	99
6.5.2.2 基本メニュー設定	99
6.5.2.3 PTZ設定.....	101
7. CMS	
7.1 CMS ログイン	102
7.2 初期画面	103
7.2.1 メニューバー	103
7.2.1.1 システム	103
7.2.1.2 ツール	103
7.2.1.3 設定	104
7.2.1.4 見る	104
7.2.1.5 Help	105
7.2.2 ツールバー	105
7.2.3 サーバーリスト	106
7.2.4 ビデオコンテキストメニュー	107
7.2.5 ログウィンドウ	107
7.2.5.1 ローカルログ	107
7.2.5.2 サーバーイベントログ	108
7.2.5.3 サーバーシステムログ.....	108
7.2.5.4 サーバーシステム状態.....	108
7.2.5.5 イベント目録	108

7.3 映像検索	109
7.3.1 共通ツール	109
7.3.1.1 DVR 接続	110
7.3.1.2 検索モード選択	110
7.3.1.3 記録日付表示	111
7.3.1.4 映像再生ツール	111
7.3.2 時間検索ツール	112
7.3.3 イベント検索ツール.....	114
7.3.4 ATM/POS 検索ツール.....	115
7.3.5 ブックマーク検索ツール.....	116
7.3.6 サムネイル検索ツール.....	117
7.3.7 インテリ検索ツール.....	118
7.4 設定	119
7.4.1 CMS 設定	119
7.4.1.1 システム	119
7.4.1.2 ディスプレイ	121
7.4.1.3 バックアップ	123
7.4.1.4 設定	124
7.4.1.5 検索	125
7.4.1.6 インスタント保存	126
7.4.1.7 アカウント	127
7.4.1.8 パスワード	128
7.4.2 サーバー設定	129
7.4.3 DVR 遠隔設定	132
7.4.4 遠隔アップグレード	133
7.5 E-Map	134
7.5.1 E-Map メニュー	134
7.5.2 E-Map 編集	135
7.5.3 E-Map アイテム設定	136
7.5.3.1 E-Map アイテム連結	137
7.5.4 E-Map 使用	137

8章. Active X

8.1 Active X 接続	138
8.2 Active X 初期画面	139
8.3 Connect	140
8.4 LIVE	141
8.5 PLAYBACK	144
8.6 BACKUP	146

9. Mobile Viewer

9.1 モバイルビューアーダウンロード	147
9.2 アンドロイド、 아이폰	148
9.2.1 開始画面	148
9.2.2 DVR 追加/編集/削除画面	149
9.2.2.1 DVR 追加/修正画面	150
9.2.2.2 DVR 削除画面	151
9.2.3 DVR 接続画面	152
9.2.4 検索	154
9.2.5 スナップショット	155
9.2.6 SETTING	156

1章. 概要

1.1 概要

本使用説明書はDVRを使用する上で必要な情報を提供し、製品に対する簡略な紹介と各部分の名称、機能、接続方法、メニュー設定など製品取り扱いに必要な内容を含んでいます。使用説明書を読む前に以下の内容を必ず確認してください。

- 本使用説明書の著作権は製造社にあります。
- 本使用説明書は無断で複製してはいけません。
- 規格品以外の製品を使用したり、使用説明書に言及された以外の使用による損傷に関しては当社で責任を負いかねますのでご注意ください。
- 故障修理のため製品のケースを開けて内部に手を触れなければならない場合には必ず製品購入先に連絡し専門家の助けを求めてください。
- 本DVRにHDDを追加したりその他外部記憶装置(USB記憶装置一、USB HDD等)を繋げる前にまず、DVRと互換性があるのかどうかを確認してください。 此のための互換性リストは製品購入先にお尋ねください。



1.2 注意事項

次は、設置する前に注意しなければならない内容です。

ユーザーがシステムを使用する前に以下の事項を確認してください。

- 湿気、埃や煤が多い場所には設置しないでください。
- 直射日光が入ってくる所や暖房機器など熱が多く発生する場所には設置しないでください。
- 振動が激しい所や磁石類がある所から離してください。
- ひどく暑い所や寒い所には設置しないでください。(適正温度0℃~40℃)
- 風通しのため開けられたホームに伝導性の物体が入らないようにご注意ください。
- 設置前に必ずシステムの電源を'OFF'にしてください。
- システムの配線を連結するための十分な空間を確保してください。
- 揺れがない場所や風通しの良い所で作業してください。
- ラジオ、TVなどの無線機器に近づけて設置すると障害の原因となり得るのでご注意ください。
- 本機器を任意に分解しないでください。
- 本体の上に重い物体を置いてはいけません。

1.3 安全上の警告及び注意事項

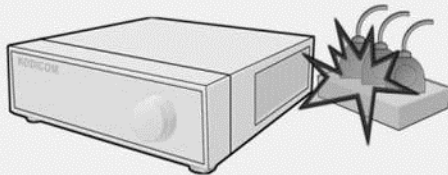
警告/注意内容

 警告 人が死亡したり重傷を負う可能性が予想される内容です。	 注意 人が負傷を負ったり物理的な損失が発生し得る内容です。
--	--

警告

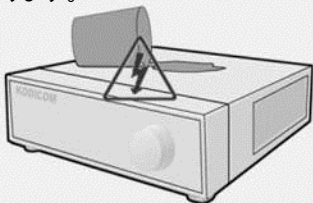
本製品を設置する前に必ず機器の電源を‘OFF’にして、製品使用時に電源プラグを同時にいくつも挿して使わないでください。

- 異常発熱及び火災、感電の恐れがあります。



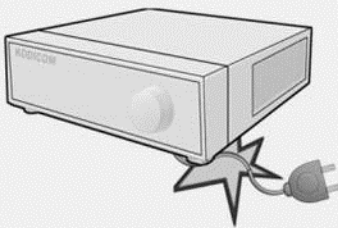
製品の上に水、コーヒー、飲料水などのような液体の入ったものを置かないでください。

- 液体がこぼれ製品内部に入ると故障及び火災の原因となります。



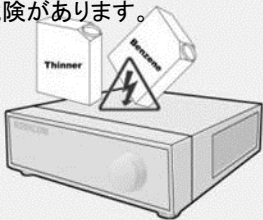
電源ケーブルを無理に曲げたり重い物に圧され破損しないようにしてください。

- 火災の原因となります。



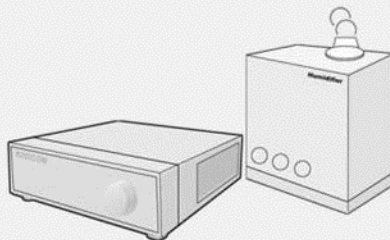
本製品を設置する途中や設置した後は、製品が位置する場所を常にきれいにし埃がないよう注意してください。特に製品を掃除する時には水やシンナー、有機溶剤を使わずに必ず乾いたタオルで拭いてください。

- 製品の表面を傷つける恐れがあり、故障及び感電の危険があります。



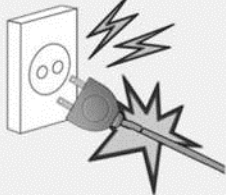
湿気や埃、煤などが多い所には設置しないでください。

- 感電、火災の原因となります。



電源のケーブル部分を無理に引っ張って抜いたり濡れた手で電源プラグを挿したり抜いたりせず、電源プラグの穴が緩い場合は電源プラグを挿さないでください。

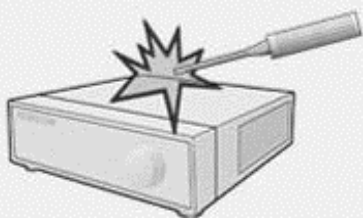
- 火災及び感電の恐れがあります。



警告

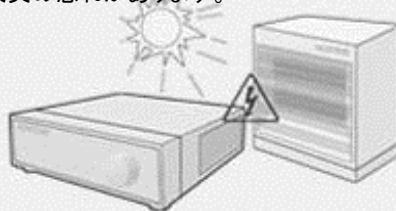
本機器内部に高電圧部位があるため任意にフタを開けずに、絶対に分解、修理、改造をしてはいけません。

- 異常作動による火災、感電、傷害の恐れがあります。



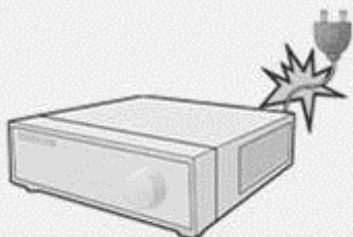
製品を直射日光の当たらない涼しい場所に置いて適正温度を維持しなければならず、ロウソク、暖房機器など熱が発生する所は避けてください。また、装備や道具を人通りが多い場所から離して置いてください。

- 火災の恐れがあります。



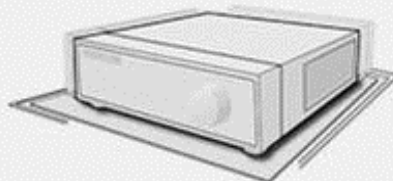
湿気が多い床、接地されていない電源拡張ケーブル、古い電源コード、安全接地の欠如など作業空間であり得る危険を注意深く見て、問題が発生した場合は購入先や専門家にお尋ねください。

- 火災及び感電の恐れがあります。



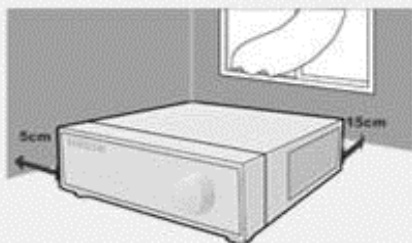
密閉されていない平たい床に設置して、垂直に立てたり斜めに置いて使わないでください。

- 機器が倒れたり落ちた場合、傷害の危険があります。



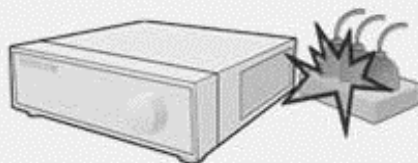
電源ケーブル連結ポート、映像信号入出力ポート、Serial Port、LAN Cable連結ポート、外部入出力ポートなどが機器の後ろ側に突出しているため壁に近づけすぎて設置するとケーブルが無理に曲がったり押され破損したり切れたりする恐れがあるので、後ろ側が壁から15cm以上距離を維持してください。

- 火災、感電、傷害の原因となります。



本機器の作動のための入力電圧は電圧変動範囲が規定電圧の10%以内でなければならず、電源コンセントは必ず接地されていなければなりません。また、電源コネクターを繋げるコンセントにはヘアドライヤー、アイロン、冷蔵庫などの電熱器具を共に使用しないでください。

- 異常発熱及び火災、感電の原因となります。





警告

データを保存するHDD(ハード)の寿命が尽きると保存しようとする映像データが損傷され復元されない恐れがあります。録画中にHDDに保存されているデータを再生する場合、画面が止まるとHDDの寿命が尽きたということなので早く購入先やサービスセンターに依頼してHDDを交換してください。

- ユーザーの不注意によるデータの損傷は当社で責任を負いかねません。

電池は製造者が指定する同一名または同一品のみを使用してください。使用した電池は製造者の指示に従って廃棄してください。

- 爆発の恐れがあります。

注意

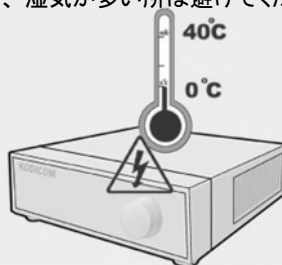
強い磁性や電波がある所、衝撃がある所、ラジオやTVなどの無線機器に接近した所には設置を避けてください。

- 磁石類や激しい振動または電波を避けて設置してください。



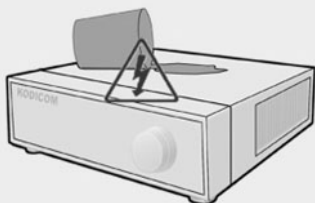
周囲の温度と湿度は適切な所が良いです。

- 温度が高すぎる所(40℃ 以上)や低い所(0℃ 以下)、湿気が多い所は避けてください。



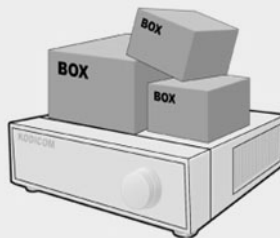
製品内部に異物が入り込まないように注意してください。

- 故障の原因となります。



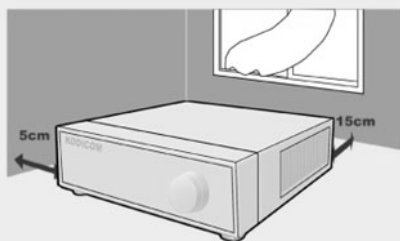
製品の上に重いものを置かないでください。

- 故障の原因となります。



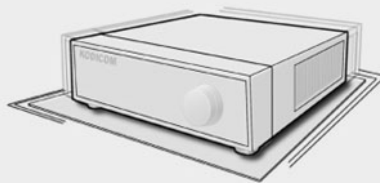
風通しの良い所に設置してください。

- 後ろ側は15cm以上、横側は5cm以上間隔をおいて設置してください。



平らで安定された場所に設置してください。

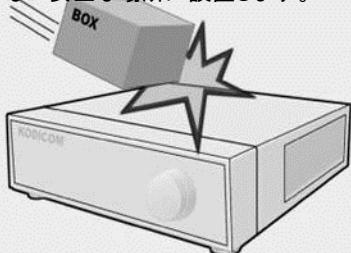
- 動作がまともに行われない恐れがあります。



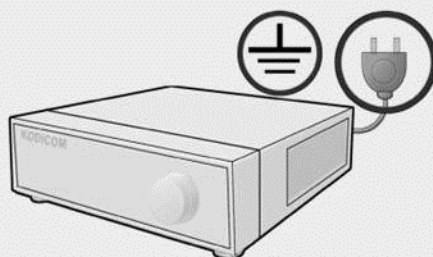
⚠ 注意

強い衝撃や振動は機器故障の原因となるので
使用時にご注意ください。

- 衝撃のない安全な場所に設置します。

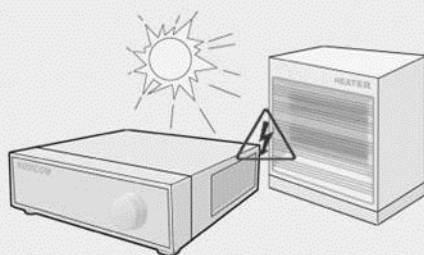


電源コンセントは必ず接地されているものを使用し
てください。



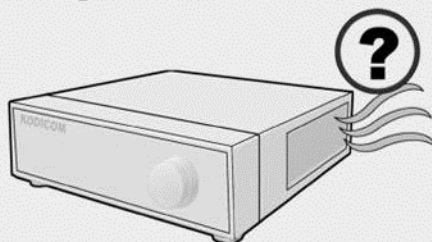
直射日光や熱器具を避けて設置してください。

- 装備を最初に設置する際は周辺温度が摂氏0℃以上で装備作業することを勧めます。



変な音が鳴ったり臭いがある場合は、即時に電源ブ
ラグを抜いて購入先やサービスセンターへお問い合
わせください。

- 火災、感電の恐れがあります。



システム運営室の空気を適切に循環させ、本体の
カバーをしっかりと固定してください。

- 周辺環境要素による故障の原因となります。

システムの性能を維持するためには定期的にサー
ビスセンターに依頼してシステム点検を受けてくだ
さい。

- ユーザーの不注意による故障につきましては当社は責任を負いかねません。

安定された電源供給のためAVR(自動電源供給
機)を使用した方が 좋습니다。
本機器に繋げるコネクタには
EMIに影響を及ぼす可能性があるため、Core-Ferr
ite(磁気コア)を巻いて使用するのが 좋습니다。

- 上記内容は勧奨事項であり、必須事項ではありません。

1.4 構成品

システムを購入した際、以下のような内容物がすべてあるか確認してください。(使用説明書は製品S/W CDに含まれているか、簡単なマニュアル方式で提供されます。))



CD



マウス



リモコン



POWER ケーブル



アダプター

1.5 前面の名称及び機能 (4 CH/8CH Model)



- [1. 状態 LED- 録画]
- [2. 状態 LED- アラーム]
- [3. 状態 LED- パワー]
- [4. リモコンセンサー]

- [5. USBポート]

1.6 後面の名称及び機能(4CH/8CH Model)



[1. ビデオ入力]
- 1 ~ 4番

[2. メインモニター(CVBS)]
この機種では対応しておりません。

[3. VGA ポート]

[4. ネットワークポート]

[5. オーディオ出力]

[6. HDMI ポート]

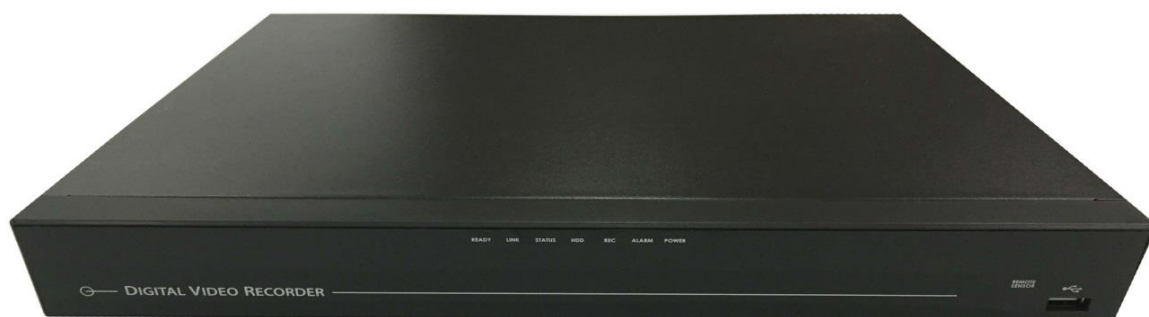
[7. オーディオ入力]
- 1 ~ 4番

[8. USB]

[9. RS-485]

[10. 電源入力]
- DC 12V

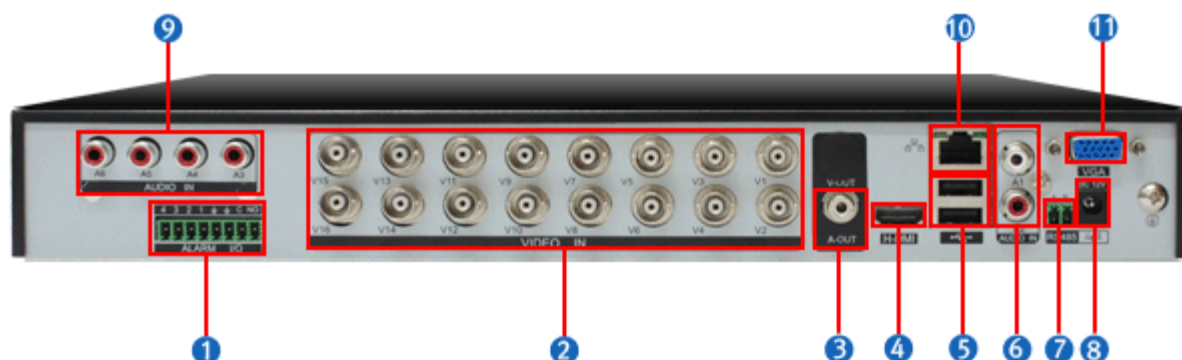
1.7 前面の名称及び機能 (16CH Model)



- [1. 状態 LED- 準備完了]
- [2. 状態 LED- リンクアップ]
- [3. 状態 LED- ステータス]
- [4. 状態 LED- HDD]
- [5. 状態 LED- 録画]
- [6. 状態 LED- アラーム]

- [6. 状態 LED- アラーム]
- [7. 状態 LED- 電源]
- [8. 状態 LED- センサー]
- [9. 状態 LED- USBポート]

1.8 後面の名称及び機能(16CH Model)



[1. アラーム端子]

[2.映像入力端子]

[3. 音声出力]

[4. HDMI出力]

[5. USBポート]

[6. 音声入力]

[7. RS-485]

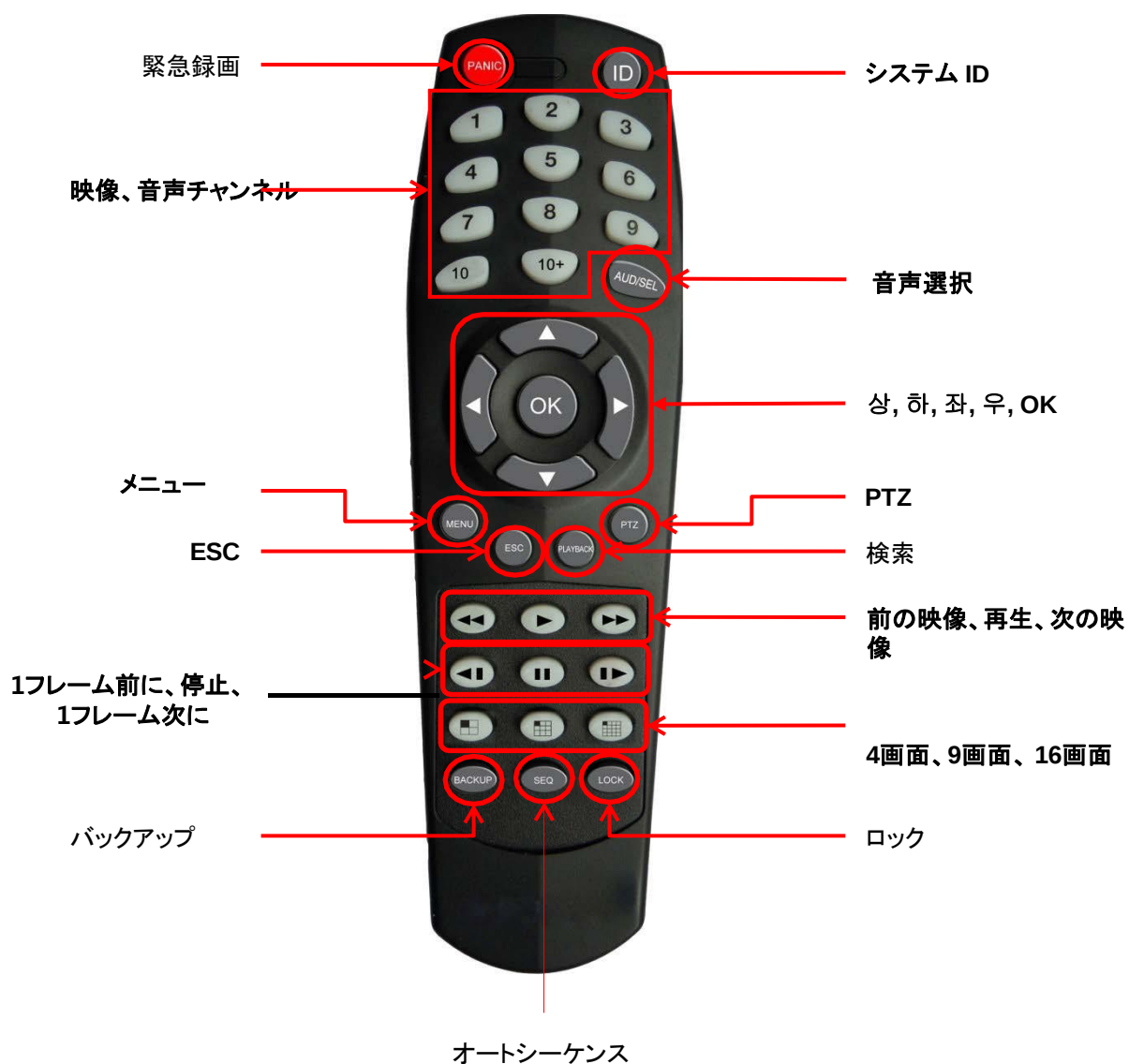
[8. 電源入力]

[9. 音声入力]

[10. LANポート]

[11. VGAポート]

1.9 リモコン

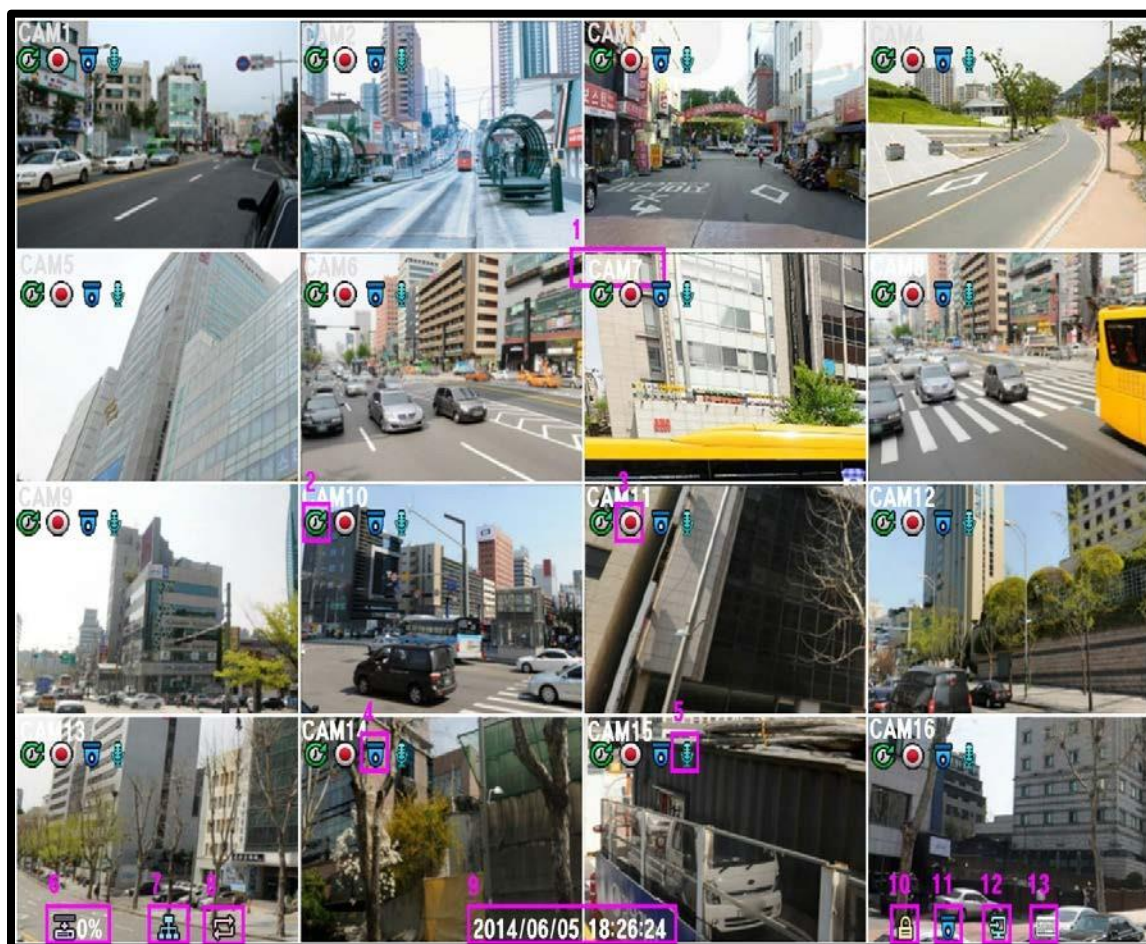


[Note]

- リモコンの使用は全面ペナルキーと同様です。
- カメラ10~16番を選択する場合、まず10+ボタンを押した後に1 ~6 ボタンを押します。
- 幾台かのDVRの遠隔コントローラーを使用する場合は次の手順に従ってください。
 - 使用しようとするDVRのシステムIDを(1~16)確認します。
 - システムIDは2ケタの数字です。IDボタンを押している状態で2ケタの数字を入力してください。'10'番は'0'番と同じ数字です。

2章. ライブ

2.1 ライブ画面



※画面は16chモデル

[1. カメラ名]

- 現在のカメラ名を表示します。

[2. 録画モード]

- 現在の録画モードを表示します。

[3. 録画状態]

- 現在録画中であることを表示します。

[4. PTZ 状態]

- 該当カメラのPTZ機能を使用可能であることを表示します。

[5. オーディオ]

- 現在オーディオ入力を使用中であることを表示します。

[6. 残余HDD 容量表示機]

- 映像記録用HDDの残余空間を表示します。

[7. ネットワーク状態表示機]

- DVRがネットワークにつながっている場合にこのアイコンが現れます。

[8. オートシーケンス]

- 現在オートシーケンスが作動中であることを表示します。

[9. 現在時刻]

- 現在時刻を表示します。

[10. ロック表示機]

- 現在DVRがロック状態である場合に現れます。
- ロック状態を解除するためにはパスワード入力が必要です。

[11. PTZ 表示機]

- 現在PTZ操作モードであることを表示します。

[12. スポットモニター]

- 現在スポットモニターが自動順次転換中であることを表示します。

[13. キーボード表示機]

- 現在キーボードがつながれた状態である場合に現れます。

2.1.1 画面ズーム

1. 全体画面モードに画面を変更します。
2. マウスの左側をドラッグして四角形を描きます。
3. ダブルクリックしてズームを解除します。

2.2 ポップアップバー



- ポップアップバーを閉じる
- ポップアップバーを終了します。



- バックアップ
- バックアップ機能を実行します。



- 1分割モード
- 分割モードに変更します。



- 設定
- 設定機能を実行します。



- 4分割モード
- 4分割モードに変更します。



- 検索
- 検索を実行します。



- 9分割モード
- 9分割モードに変更します。



- ブックマーク検索
- ブックマークを基盤に検索します。



- 16分割モード
- 16分割モードに変更します。



- 日付検索
- 日付を基盤に検索します。



- オートシーケンスモード
- オートシーケンスモードに転換します。



- イベント検索
- イベントを基盤に検索します。



- PTZ
PTZ機能を実行します。



- ロック
- DVRのロックを実行します。



- スポットモニター
- スポットモニターのオートシーケンスを活性化 / 非活性化します。
- SDモデルのみ適用されます。



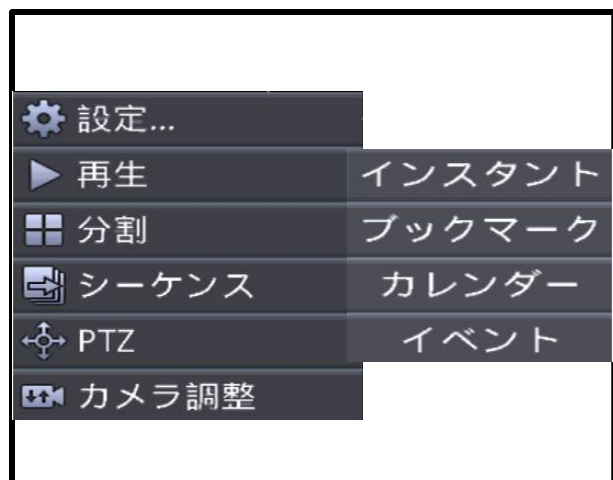
- システム終了
- DVRを終了します。

2.3 コンテキストメニュー



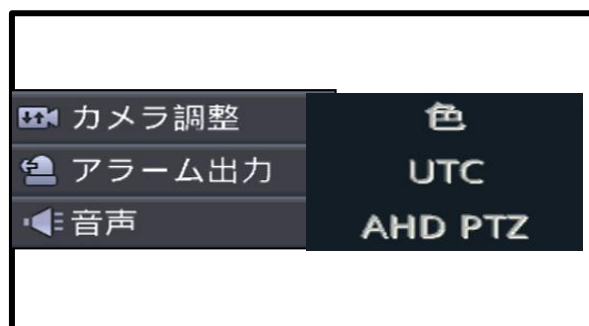
- **設定**
 - DVRの設定画面を呼び出します。
- **再生**
 - 再生画面に転換します。
- **分割**
 - 分割画面サブメニューを表示します。
 - 画面の分割を1/4/9/16の中から選択可能です。
- **オートシーケンス**
 - オートシーケンスを活性化/非活性化します。
- **スポット**
 - スポットモニターオートシーケンスを活性化/非活性化します。
 - SDモデルのみ適用されます。
- **PTZ**
 - PTZモードに転換します。
- **カメラ調整**
 - カメラ調整サブメニューを表示します。
 - SDモデルのみ適用されます。
- **アラームアウト**
 - アラームアウトサブメニューを表示します。
- **ロック**
 - DVRをロック状態に設定します。
- **非常**
 - 非常事態に録画を開始します。
- **シャットダウン**
 - DVRの作動を終了します。
- **取消**
 - コンテキストメニューを終了します。

2.3.1 再生



- **最近の検索**
 - 最近の検索を呼び出します。
- **ブックマーク検索**
 - ブックマーク検索画面を呼び出します。
- **カレンダー検索**
 - カレンダー検索画面を呼び出します。
- **イベント検索**
 - イベント検索画面を呼び出します。

2.3.2 カメラ調整 (SDモデルのみ適用)



- **カラー**
 - カラー調整を呼び出します。
- **カメラ調整**
 - カメラ調整を呼び出します。

2.3.2.1 カラー (SDモデルのみ適用)



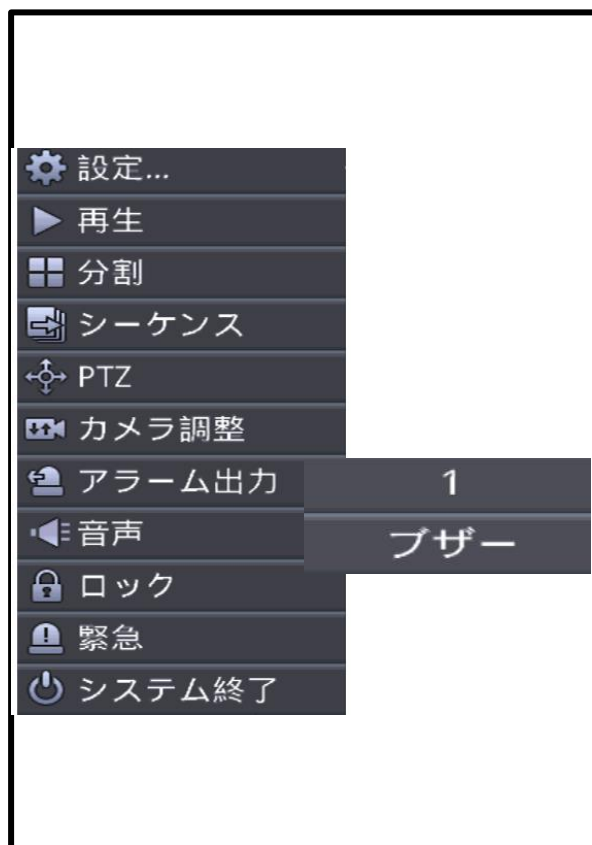
- **Brightness**
 - 明るさを調節します。
- **Contrast**
 - 対比を調節します。
- **Saturation**
 - 色濃度を調節します。
- **Hue**
 - 彩度を調節します。
- **すべてに適用**
 - 設定をすべてのカメラに適用します。
- **初期値**
 - 設定を初期値に戻します。
(Brightness : 0, Contrast : 85, Saturation : 130, Hue : 0)

2.3.2.2 UTC



- **Pan/Tilt**
 - 方向を選択します
- **M**
 - カメラのOSDに入ります
- **すべてに適用**
 - 設定をすべてのカメラに適用します。
-  ウィンドウを閉じます

2.3.3 アラームアウト



- **数字ボタン**
 - 各数字に該当するアラームを作動させます。
- **ブザー**
 - ブザーを鳴らします。

2.3.4 PTZ



- **PTZ**
 - PTZカメラを動作させます。



- **Pan/Tilt**
 - 矢印方向に移動します。



- **Zoom**
 - Zoom +, -を実行します。



- **Focus**
 - Focus +, -を実行します。



- **Iris**
 - Iris +, -を実行します。



- **Preset No**
 - Preset番号を選択します。



- **Preset 移動**
 - 選択したPreset Noの保存場所に移動します。



- **Preset 指定**
 - 現在画面の位置を選択したPresetに指定します。



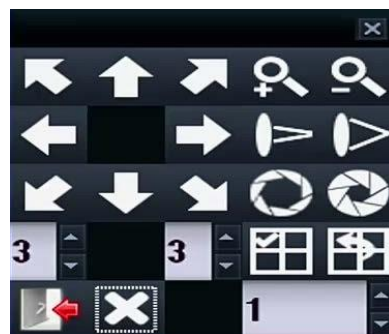
- **Pan/Tilt Speed**
 - Pan/Tilt 速度を選択します。
 - 前側がPan速度、後側がTilt速度
 - 1 ~ 10まで選択できます。



- **ウィンドウ終了**
 - PTZウィンドウのみ終了します。



- **終了**
 - PTZを終了してライブ画面に移動します。



3章. 再生

3.1 再生画面



※画面は16chモデル

[1. カメラ名]

- 現在のカメラ名を表示します。

[2. 録画モード]

- C – 連続録画モード
- M – モーション録画モード
- A – アラーム録画モード

[3. 画質]

- 映像の画質を表示します。

[4. フレーム数]

- 秒当りのフレーム数を表示します。

[5. 録画画質]

- B – 最高画質
- H – 高画質
- M – 一般画質
- E – 低画質

[6. 映像時刻]

- 映像時刻を表示します。

3.1.1 検索ズーム

1. 全体画面モードに画面を変更します。
2. マウスの左側をドラッグして四角形を描きます。
3. ダブルクリックしてズームを解除します。

3.2 ポップアップバー



- **1分割モード**
- 1分割モードに変更します。



- **4分割モード**
- 4分割モードに変更します。



- **9分割モード**
- 9分割モードに変更します。



- **16分割モード**
- 16分割モードに変更します。



- **お気に入り追加**
- 現在の映像時間をお気に入り
目録に追加します。



- **バックアップ**
- バックアップ機能を実行します。



- **ブックマーク検索**
- ブックマーク検索ウィンドウを実行します。



- **カレンダー検索**
- 日付基盤検索を実行します。



- **イベント検索**
- イベント基盤検索を実行します。



- **巻き戻し**
- 映像を巻き戻します。



- **前のフレーム**
- 1フレーム前に移動します。



- **一時停止**
- 再生を一時的に停止します。



- **再生**
- 映像の再生を開始します。



- **次のフレーム**
- 1フレーム次に移動します。



- **早送り**
- 再生速度を速くします。



- **再生モード終了**
- 再生モードを終了します。



- **ポップアップバーを閉じる**
- ポップアップバーを終了します。

3.3 コンテキストメニュー



- **バックアップ**
 - 現在の映像をバックアップします。
- **ブックマーク検索**
 - ブックマーク検索を呼び出します。
- **カレンダー検索**
 - カレンダー検索を呼び出します。
- **イベント検索**
 - イベント検索を呼び出します。
- **再生終了**
 - 再生を終了して初期画面に戻ります。
- **取消**
 - ポップアップメニューを終了します。

3.3.1 バックアップ

3.3.1.1 H264バックアップ

バックアップ

録画期間 2016-05-03 15:40:08 ~ 2016-05-03 15:59:47

保存範囲 2016-05-03 15:49:35 ~ 2016-05-03 15:49:35

保存形式 H264 保存先 USB

ファイル名 save2016-05-03-15-49-35.exe

カメラ ☒1 ☐2 ☐3 ☐4 ☐5 ☐6 ☐7 ☐8 全て

容量確認

バックアップを実行

取消 実行

[H264 バックアップ]

- 設定した期間とカメラの個数通りに実行ファイルの形態で動画をバックアップします。

[録画時間]

- 現在録画された期間を見せます。

[期間]

- バックアップの開始地点 / 終了地点を設定します。

[タイプ]

- 映像の圧縮フォーマットを指定します。

[コピー]

- USB記憶装置またはCD/DVRロムの中から選択可能です。

[ファイル名]

- 記録されるバックアップ版の名前です。

[カメラ]

- 選択されないカメラはバックアップの対象から除外されます。

[容量点検]

- 設定した期間とカメラの個数によるバックアップされる容量を計算して見せます。

[バックアップ開始]

- バックアップを開始します。

3.3.1.2 JPG バックアップ

バックアップ

録画期間 2016-05-03 15:40:08 ~ 2016-05-03 16:03:24

保存形式 JPEG 保存先 USB

ファイル名 save2016-05-03-15-49-35.jpg

カメラ ☒1 ☐2 ☐3 ☐4 ☐5 ☐6 ☐7 ☐8

バックアップを実行

取消 実行

[JPGバックアップ]

- 現在表示された1つの画面をJPGファイルにバックアップします。

[録画期間]

- 現在録画された期間を見せます。

[コピー]

- USB記憶装置またはCD/DVRロムの中から選択可能です。

[ファイル名]

- 記録されるバックアップ版の名前です。

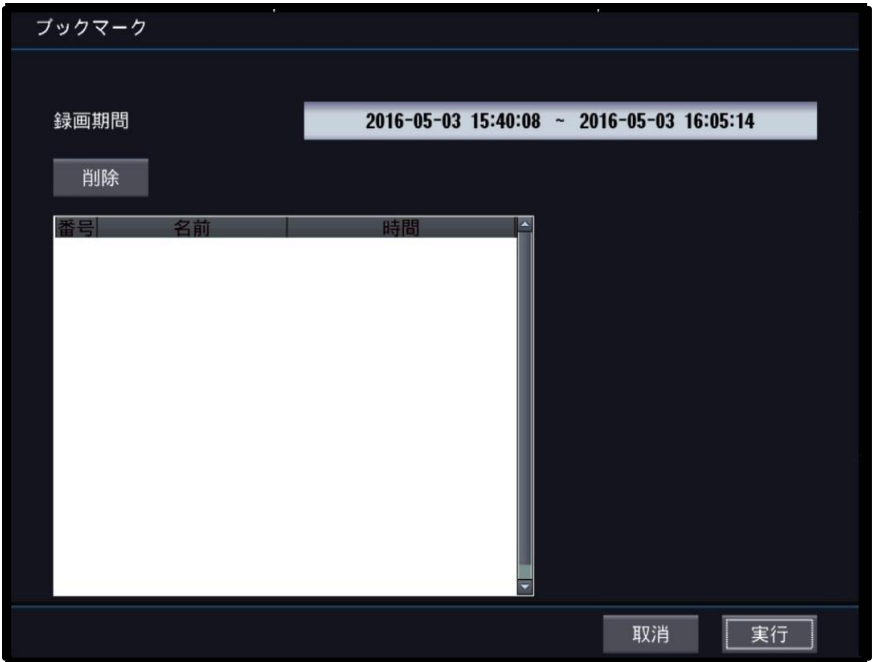
[カメラ]

- 1つのカメラのみ選択可能です。
- 現在表示される分割により選択できるカメラの個数が異なることがあります。

[バックアップ開始]

- バックアップを開始します。

3.3.2 ブックマーク検索



[録画期間]

- 現在録画された期間を見させてくれます。

3.3.3 カレンダー検索



3.3.4 イベント検索

[録画期間]

- 現在録画された期間を見せます。

[期間]

- イベント検索の開始地点 / 終了地点を設定します。

[カメラ]

- イベントを検索するカメラを指定します。

[インデックス]

- イベント録画映像の目録を呼んできます。

[モーション]

- モーションイベントを検索します。

[アラーム]

- アラームイベントを検索します。

[システム]

- システムイベントを検索します。

[POS/ATM]

- POS/ATM 検索語で検索します。

[一番目のイベントのみ]

- 一番目のイベント目録のみ呼んできます。

4章. DVR 設定

4.1 ウィザード

4.1.1 全体設定ウィザード

STEP 1.

[時間帯]

- DVRの標準時間帯を設定します。

[言語]

- DVRの表示言語を選択します。

[日付]

- 現在の日付を選択します。

[日付形式]

- 年/月/日または月/日/年形式の内から選択します。

[日付分離]

- 年-月-日の間の区分記号を選択します。

[時間]

- 現在の時間を設定します。

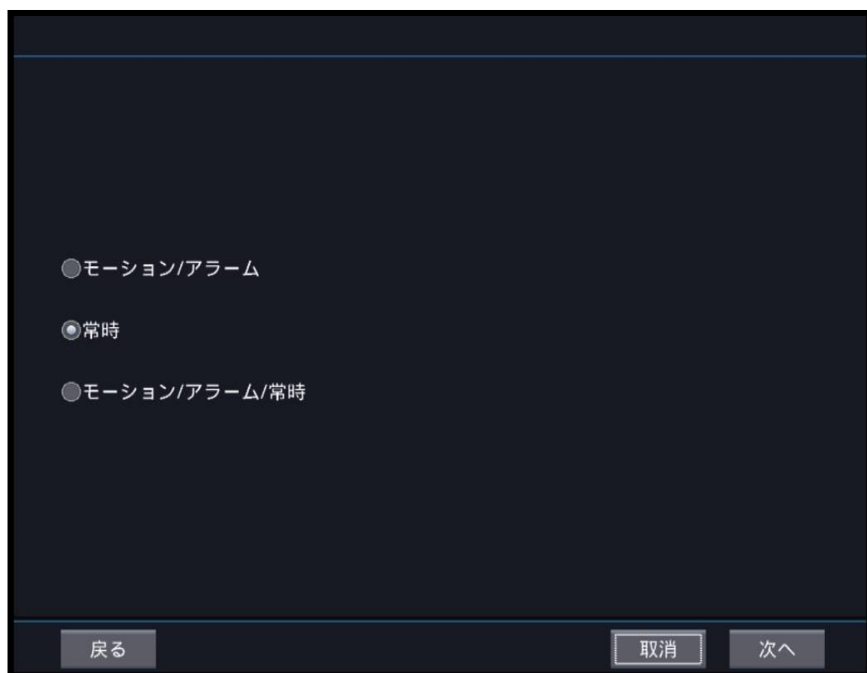
[時間形式]

- 12時間基盤表示あるいは24時間基盤表示の内から選択します。

[サマータイム]

- 一部国家のサマータイムについて設定する。

STEP 2.



[モーション、アラームイン]

- モーション / アラームインについて録画します。

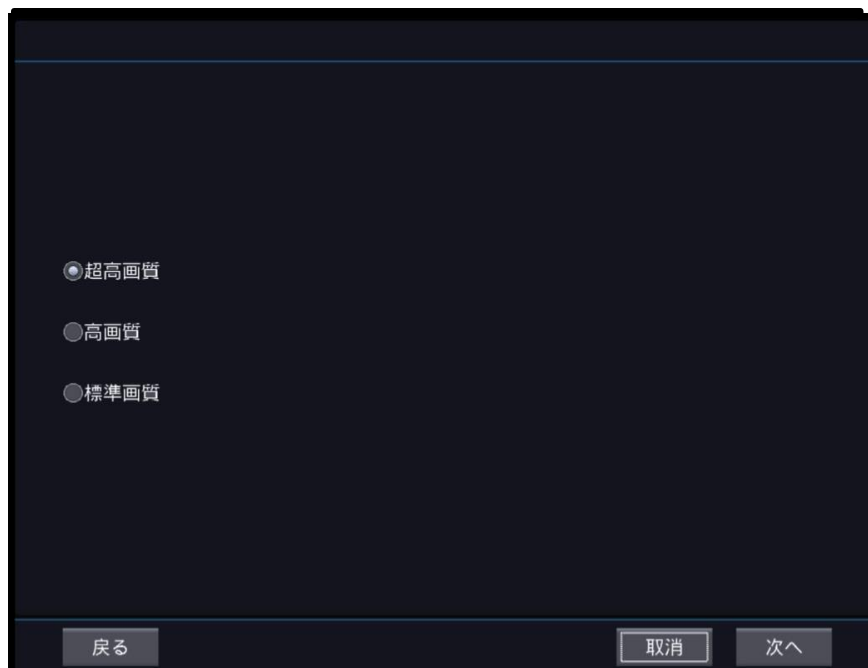
[連続]

- 連続録画を行います。

[モーション、アラームイン、連続]

- モーション / アラームイン / 連続録画を行います。

STEP 3.



[最上]

- 最上の画質で録画します。

[高い]

- 高い画質で録画します。

[普通]

- 一般的な画質で録画します。

STEP 4.

The screenshot shows a network configuration window with the following fields and values:

Field	Value
SSL	☐
固定 / DHCP	DHCP
IPアドレス	192.168.0.16
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.0.1
DNSサーバー	168.126.63.1
TCPポート	7080
TCPポート	7081
HTTPポート	80
MACアドレス	c4:38:d3:02:03:69
伝送方式	速度優先
FPS	30
画質	超高画質

Buttons at the bottom: 戻る, 取消, 次へ. An "Internet Test" button is also present on the right side.

[STATIC/DHCP]

- STATIC
 - インターネット接続情報を手動で設定できます。
- DHCP
 - インターネット接続情報を自動で割り当てられるように設定します。

[IP 住所]

- IP 住所を設定します。
 - DHCP モードでは自動で設定されます。

[サブネットマスク]

- サブネットマスク住所を設定します。
 - DHCP モードでは自動で設定されます。

[ゲートウェイ]

- ゲートウェイ住所を設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[DNS サーバー]

- DNS サーバーの住所を設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[TCP ポート]

- TCP 通信に使われるポートを設定します。
 - 基本値は7080です。

[UDP ポート]

- UDP通信に使われるポートを設定します。
 - 基本値は7081です。

[HTTP ポート]

- HTTP通信に使われるポートを設定します。
 - 基本値は80です。

[送信方法]

- データ送信時の優先順位を設定します。

[フレーム数]

- 接続時に送信されるフレーム数を設定します。

[画質]

- 接続時に送信される画質を設定します。

[MAC]

- 現在設定されているMAC ADDRESSを表示します。

STEP 5.

DDNSサーバーの種類: nsddns.org ☒ 自動同期

DDNSサーバ名:

DDNSポート: 9438

ユーザードメイン名: nana

システムドメイン名: nana.nsddns.org

ユーザー名:

パスワード:

キー:

接続テストを行う

戻る 取消 実行

[DDNS サーバーの種類]

- DDNS サーバータイプを選択します。**nsddns.org**の使用をお勧めいたします。
- その他のサーバはフリーサーバーです。

[DDNS サーバー名]

- DDNS サーバーの住所を設定します。
- ※**nsddns.org**を使用時は入力不要です

[DDNS ポート]

- DDNS サーバーに接続する際に使うポートを設定します。
- 基本値9438です。

[ユーザードメイン名]

- 任意のドメイン名を入力します。
- 例: testと入力すると、test.nsddns.orgがDDNS名になります。

[システムドメイン名]

- 接続時に使うドメイン名が表示されます。
- ※「接続テストを行う」のボタンをクリックした後に表示されます。

[ユーザー名]

- DDNS サーバー認証時に必要なアカウントのユーザーIDです。
- ※**nsddns.org**を使用時は入力不要です

[パスワード]

- DDNSサーバー認証時に必要なアカウントのユーザーパスワードです。
- ※**nsddns.org**を使用時は入力不要です

[キーの値]

- Freednsを使用するなら接続認証キーの値が必要です。
- ※**nsddns.org**を使用時は入力不要です。

[接続テストを行う]

- DDNS 設定の有効性を確認します。

4.1.2 録画設定ウィザード

STEP 1.

日付/時刻 ビデオ設定 HDD管理 アップデート 管理者

タイムゾーン UTC+09:00 Seoul, Tokyo

言語 日本語

日付 2016-05-03

日付表示形式 年月日

区切り文字 /

時刻 16:19:03

時刻表示形式 12時間

サマータイム ☐ 設定...

取消 実行

[時間帯]

- DVRの標準時間帯を設定します。

[言語]

- DVRの標準言語を設定します。

[日付]

- 現在の日付を選択します。

[日付形式]

- 年/月/日または月/日/年形式の内から選択します。

[日付分離]

- 年-月-日の間の区分記号を選択します。

[時間]

- 現在の時間を設定します。

[時間形式]

- 12時間基盤表示または24時間基盤表示の内から選択します。

[サマータイム]

- 一部国家のサマータイムを設定します。

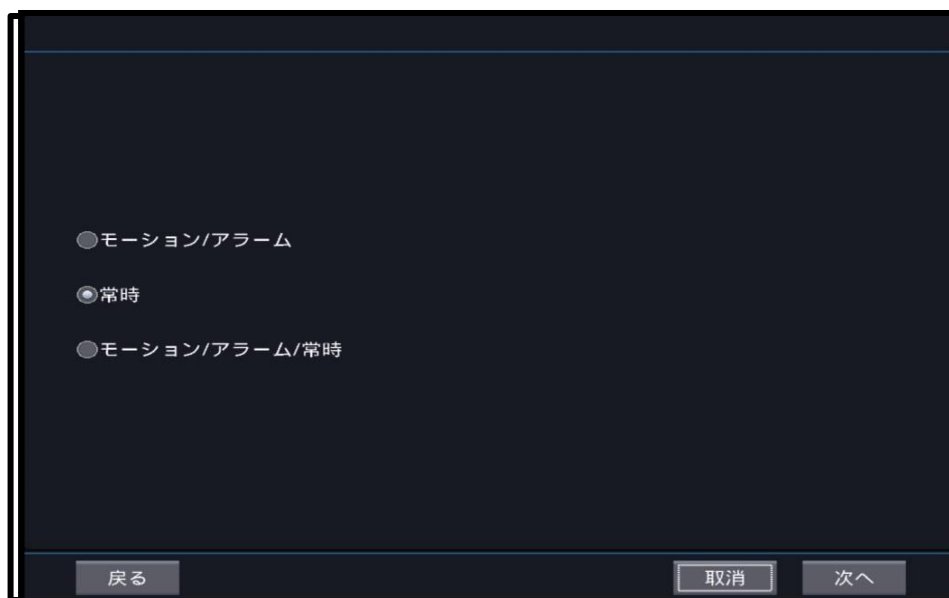
サマータイム

開始 2月 第1週 日

終了 8月 第1週 日

取消 実行

STEP 2.



[モーション、アラームイン]

- モーション / アラームインについて録画します。

[連続]

- 連続録画を行います。

[モーション、アラームイン、連続]

- モーション / アラームイン / 連続録画を行います。

STEP 3.



[最上]

- 最上の画質で録画します。

[高い]

- 高い画質で録画します。

[普通]

- 一般的な画質で録画します。

4.1.3 ネットワーク設定ウィザード

STEP 1.

SSL ☐ 固定 / DHCP DHCP MACアドレス

IPアドレス

サブネットマスク

ゲートウェイ

DNSサーバー

TCPポート

UDPポート

HTTPポート Internet Test

伝送方式 速度優先 FPS 30 画質 超高画質

戻る 取消 次へ

[STATIC/DHCP]

- STATIC
 - インターネット接続情報を手動で設定できます。
- DHCP
 - インターネット接続情報を自動で割り当てられるように設定します。

[IP 住所]

- IP 住所を設定します。
 - DHCP モードでは自動で設定されます。

[サブネットマスク]

- サブネットマスク住所を設定します。
 - DHCP モードでは自動で設定されます。

[ゲートウェイ]

- ゲートウェイ住所を設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[DNS サーバー]

- DNS サーバーの住所を設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[TCP ポート]

- TCP 通信に使われるポートを設定します。
 - 基本値は7080です。

[UDP ポート]

- UDP通信に使われるポートを設定します。
 - 基本値は7081です。

[

[HTTP ポート]

- HTTP交信プロトコルに使われるポートを設定します。
 - 基本値は80です。

[送信方法]

- データ送信時の優先順位を設定します。

[フレーム数]

- 接続時に送信されるフレーム数を設定します。

[画質]

- 接続時に送信される画質を設定します。

[MAC]

- 現在設定されているMAC ADDRESSを表示します。

STEP 2.

DDNSサーバーの種類: nsddns.org ☒ 自動同期

DDNSサーバ名:

DDNSポート: 9438

ユーザードメイン名: nana

システムドメイン名: nana.nsddns.org

ユーザー名:

パスワード:

キー:

接続テストを行う

戻る 取消 実行

[DDNS サーバーの種類]

- DDNS サーバータイプを選択します。
nsddns.orgの使用をお勧めいたします。
その他のサーバはフリーサーバーです。

[DDNS サーバー名]

- DDNS サーバーの住所を設定します。
※nsddns.orgを使用時は入力不要です

[DDNS ポート]

- DDNS サーバーに接続する際に
使うポートを設定します。
- 基本値9438です。

[ユーザードメイン名]

- 任意のドメイン名を入力します。
例: testと入力すると、
test.nsddns.orgがDDNS名
になります。

[システムドメイン名]

- 接続時に使うドメイン名が表示
されます。
※「接続テストを行う」のボタンをクリッ
クした後に表示されます。

[ユーザー名]

- DDNS サーバー認証時に必要なアカ
ウントのユーザーIDです。
※nsddns.orgを使用時は入力不要です

[パスワード]

- DDNSサーバー認証時に必要なアカウ
ントのユーザーパスワードです。
※nsddns.orgを使用時は入力不要です

[キーの値]

- Freednsを使用するなら接続認証
キーの値が必要です。
※nsddns.orgを使用時は入力不要です。

[接続テストを行う]

- DDNS 設定の有効性を確認します。

4.2 システム

4.2.1 一般

4.2.1.1 日付/時間設定

タイムゾーン

UTC+09:00 Seoul, Tokyo

言語

日本語

日付

2016-05-03

日付表示形式

年月日

区切り文字

/

時刻

17:19:58

時刻表示形式

12時間

サマータイム

☐

設定...

取消

次へ

[時間帯]
▪ DVRの標準時間帯を設定します。

[言語]
▪ DVRの標準言語を設定します。

[日付]
▪ 現在の日付を選択します。

[日付形式]
▪ 年/月/日または月/日/年形式の内から選択します。

[日付分離]
▪ 年-月-日の間の区分記号を選択します。

[時間]
▪ 現在の時間を設定します。

[時間形式]
▪ 12時間基盤表示または24時間基盤表示の内から選択します。

[サマータイム]
▪ 一部国家のサマータイムを設定します。

サマータイム				
	開始	2月	1週目	日
	終了	8月	1週目	日

일정예약시간

시작

2월

첫째주

일

마침

8월

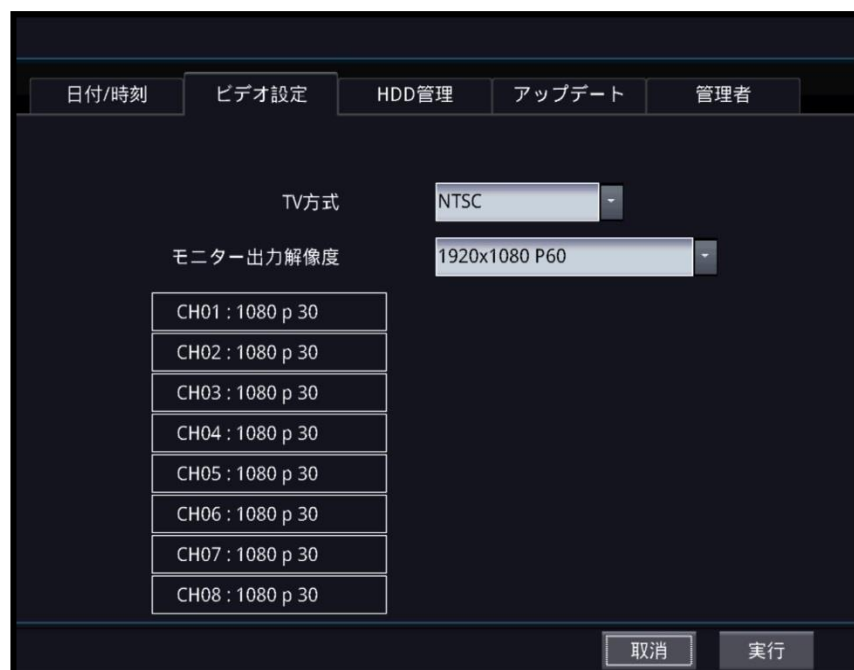
첫째주

일

취소

확인

4.2.1.2 ビデオ出力設定



[ビデオタイプ]

- 現在のビデオタイプを表示します。

[VGA 解像度]

- 出力画面の解像度を選択します。
1920X1080 P60, 1920X1080 P50, 1920X1080 I50, 1920X1080 P30,
1440X900 @60Hz, 1366X768 @60Hz, 1280X800 @60Hz, 1024X768 @60Hz
を選択できます。

[入力カメラ解像度]

- CH01 ~ CH16 まで各カメラの入力解像度を表示します。
- SD モデルは項目がありません。
- ハイブリッドモデルはHDチャンネルのみ表示します。

4.2.1.3 保存デバイス設置

日付/時刻	ビデオ設定	HDD管理	アップデート	管理者
No	Model, Serial No	Total(GB)	Avail(GB)	Status
1	ST1000VX001-1HH162, S513RM7T	931	929	34°C , Good
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

HDD録画データ最大時の設定

上書き RAID 使用されてい

HDD 点検・修復 全てのデータを削除

取消 実行

[HDDが容量不足の場合]

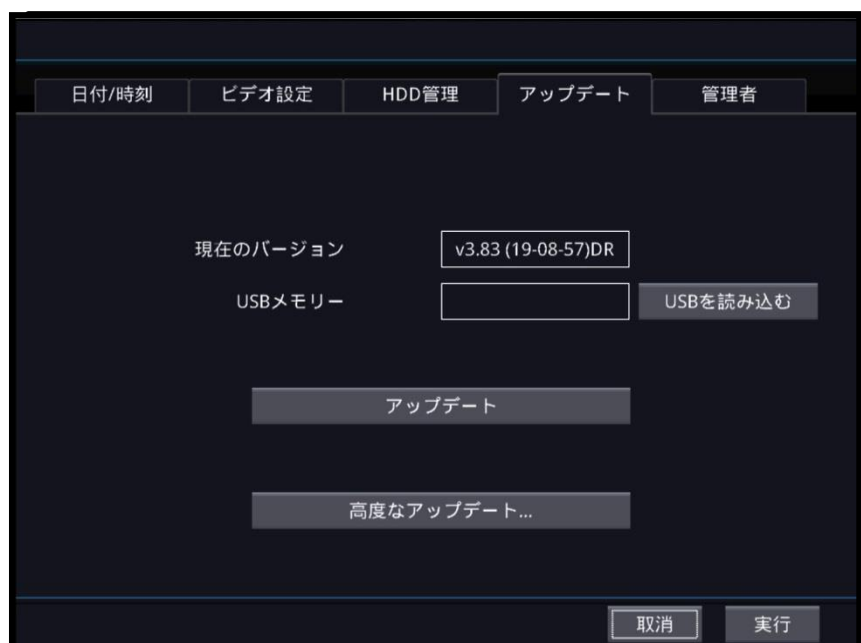
- 上書き
 - 既に記録されているデータを削除した後に記録します。
- 停止
 - 記録を停止します。

[すべてのデータ削除]

- すべての記録データを削除します。

4.2.1.4 アップデート

4.2.1.4.1 ファームウェアアップデート



[現在のバージョン]

- 現在のDVRのファームウェアバージョンを表示します。

[USB メモリー]

- USB メモリーに保存されたファームウェアのバージョンを表示します。

[アップデート]

- USB メモリーのファームウェアをDVRに設置します。

[高度なアップデート]

- ファームウェア以外のカーネルをアップデートします。

4.2.1.4.2 カーネルアップデート

高度なアップデート

タイプ

時刻

[タイプ]

- カーネルを選択します。

[時間]

- 現在設定されたカーネルの情報を表示します。

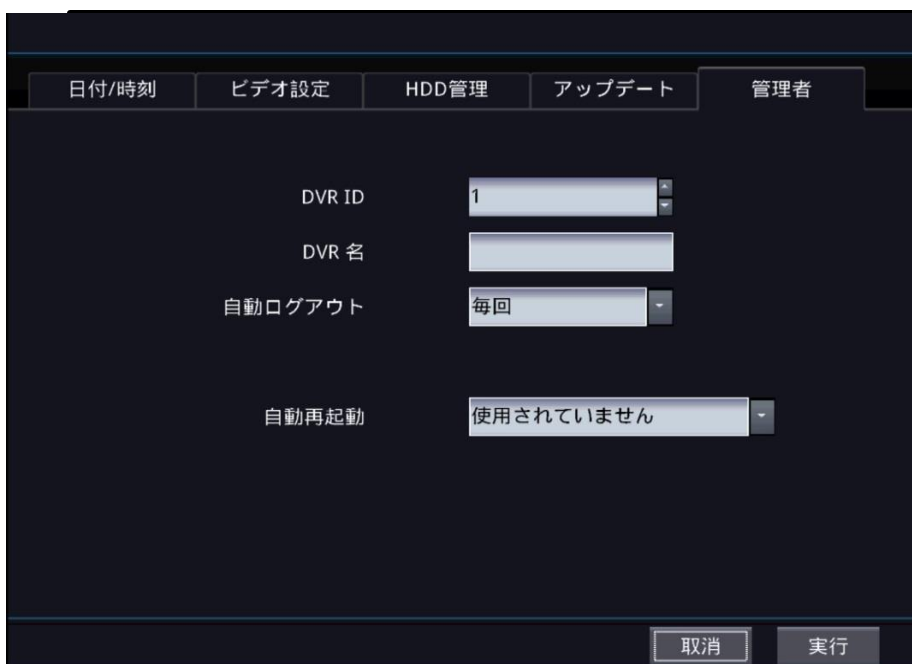
[USB読取]

- USBにあるカーネルを読み取ります。

[アップデート]

- USBにあるカーネルをDVRにアップデートします。

4.2.1.5 管理



日付/時刻	ビデオ設定	HDD管理	アップデート	管理者
DVR ID 1				
DVR 名				
自動ログアウト 毎回				
自動再起動 使用されていません				
取消 実行				

[DVR ID]

- DVRの固有IDを設定します。

[DVR名]

- DVRの名前を設定します。

[自動ログアウト時間]

- 自動ログアウト時間の設定時、最後のログイン後の設定時間までログイン状態が維持される。
- 使用できない。1分、5分、10分、30分、60分の選択が可能である。

[自動再起動]

- 設定された時間に自動でシステムを再起動します。
- 使用できない。毎日、週刊、月刊の使用が可能である。
- 毎日選択時、30分間隔の時間を選択できる。
- 週刊選択時、30分間隔の時間と曜日を選択できる。
- 月刊選択時、30分間隔の時間と曜日と日付を選択できる。

4.2.2 アカウント

4.2.2.1 新しいグループ

The screenshot shows a dialog box titled 'グループ登録' (Group Registration) with tabs for 'グループ登録', 'グループ編集', 'ユーザー登録', 'ユーザー編集', and '権限確認'. The 'グループ登録' tab is active. It features a text input field for 'グループ名' (Group Name) and a '登録する' (Register) button. Below the input field is a list of permissions with checkboxes: '設定...' (checked), '再生' (checked), 'ネットワーク' (checked), 'バックアップ' (checked), 'システム終了' (checked), and 'ロック' (checked). To the right of the list is a section titled 'ネットワーク用のカメラ' (Camera for Network) with eight checkboxes numbered 1 through 8, all of which are checked. At the bottom right are '取消' (Cancel) and '実行' (Execute) buttons.

[グループ名]

- グループの名前を選択します。

[推奨設定]

- 設定 / 再生 / ネットワーク / バックアップ / シャットダウン / ロックの選択が可能です。
- 追加されたグループが有する権限を選択します。

[追加]

- 設定された名前と権限で新しいグループを追加します。
- グループは8つまで生成可能です。

[ネットワーク用カメラ]

- 追加されるグループがネットワークに接続される時に表示されるカメラを選択します。

4.2.2.2 グループ修正

グループ登録 **グループ編集** ユーザー登録 ユーザー編集 権限確認

グループ名 admin 削除する

☒ 設定...
☒ 再生
☒ ネットワーク
☒ バックアップ
☒ システム終了
☒ ロック

ネットワーク用のカメラ

☒ 1 ☒ 2 ☒ 3 ☒ 4
☒ 5 ☒ 6 ☒ 7 ☒ 8

取消 実行

[グループ名]

- 修正や削除をするグループ名を選択します。

[勸奨設定]

- 設定 / 再生 / ネットワーク / バックアップ / シャットダウン / ロックの選択が可能です。
- 修正されるグループが有する権限を選択します。

[ネットワーク用カメラ]

- 追加されるグループがネットワークに接続される時に表示されるカメラを選択します。

[削除]

- 選択されたグループを削除します。

4.2.2.3 新しいユーザー

グループ登録 グループ編集 ユーザー登録 ユーザー編集 権限確認

ユーザー名

登録する

グループ名 admin

パスワード

確認

取消 実行

[ユーザー名]

- 追加するユーザーの名前を設定します。

[上位グループ設定]

- ユーザーが属するグループを選択します。
- ユーザーはグループに許可された機能のみ使用可能です。

[パスワード]

- ユーザーのパスワードを設定します。確認のため2度入力が必要です。

[追加]

- 設定された名前とパスワード、グループで新しいユーザーを追加します。

4.2.2.4 ユーザー修正

グループ登録 グループ編集 ユーザー登録 ユーザー編集 権限確認

ユーザー名 admin 削除

グループ名 admin 修正

現在のパスワード

新しいパスワード

確認

取消 実行

[ユーザー名]

- 修正するユーザーの名前を設定します。

[グループ名]

- ユーザーが属するグループを選択します。
- ユーザーはグループに許可された機能のみ使用可能です。

[修正]

- 選択されたグループにユーザーの所属グループを変更します。

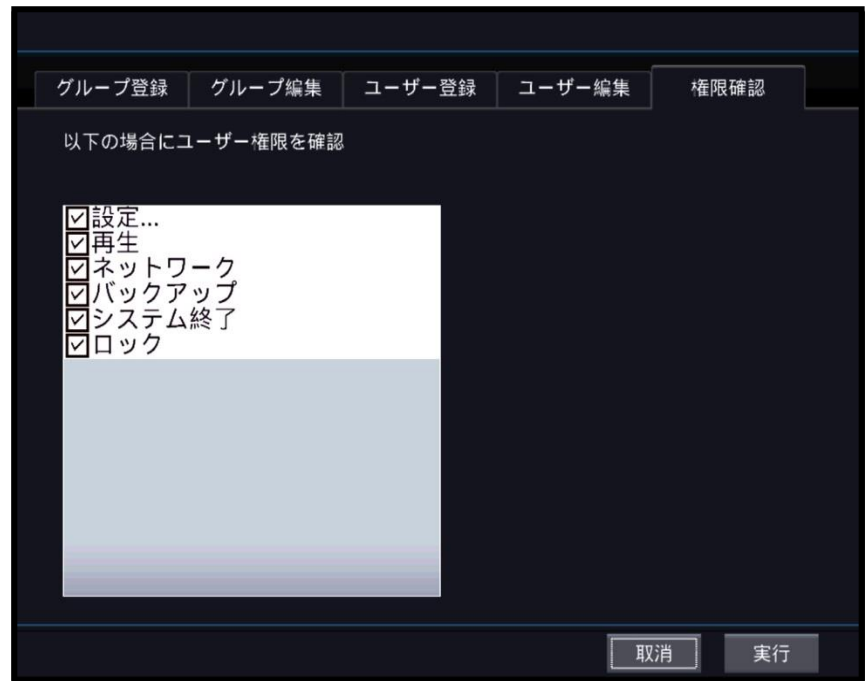
[以前のパスワード]

- パスワードを変更するためには以前のパスワード入力が必要です。

[新しいパスワード]

- 新しいパスワードを入力する部分です。

4.2.2.5 検査



[ユーザー検査項目]

- 選択された項目に進む時、パスワードが要求されます。

4.2.3 ログ

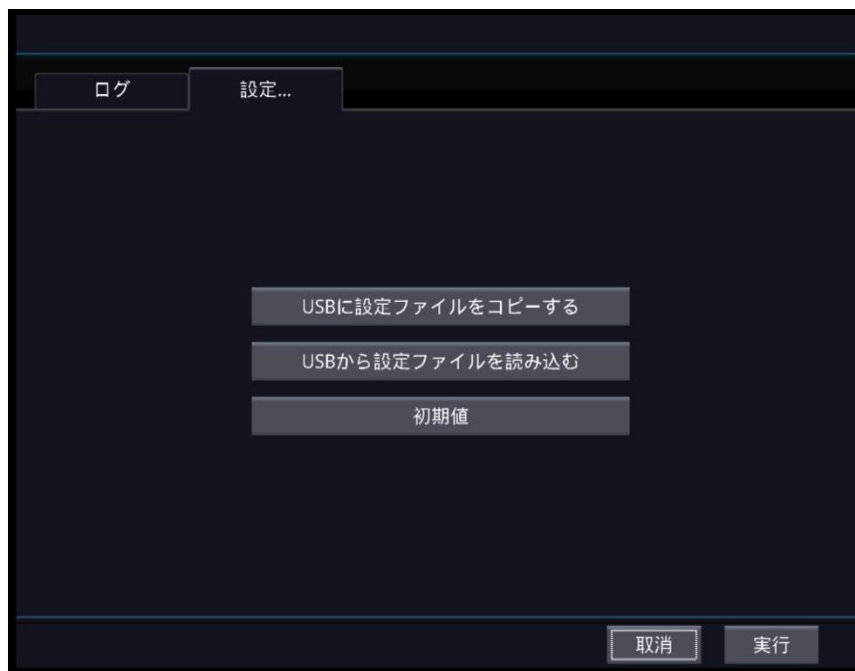
4.2.3.1 ログ



[USBでログコピー]

- ログの内容を接続されたUSB記憶装置にコピーします。

4.2.3.2 セットアップ



[USBに設定ファイルコピー]

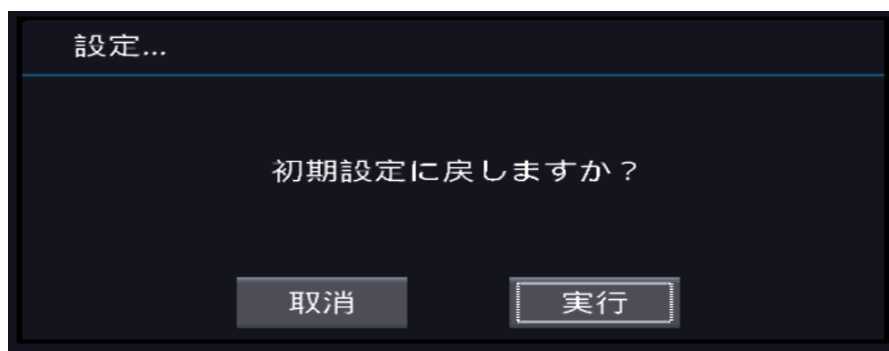
- DVRの設定値を接続されたUSB記憶装置にコピーします。

[DVRに設定ファイルコピー]

- USB記憶装置に記録されたDVRの設定値をDVRに読み取ります。

[初期状態]

- DVRの設定値を初期状態に変更します。



4.2.4 バックアップ

4.2.4.1 H264バックアップ

バックアップ

録画期間 2016-05-03 15:40:08 ~ 2016-05-04 12:50:46

保存範囲 2016-05-03 15:40:16 ~ 2016-05-03 15:40:16

保存形式 H264 保存先 USB

ファイル名 save2016-05-03-15-40-16.exe

カメラ ☒ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 全て

容量確認

バックアップを実行

取消 実行

[H264 バックアップ]

- 設定した期間とカメラの個数通りに実行ファイルの形態で動画をバックアップします。

[録画期間]

- 現在録画された期間を表示します。

[期間]

- バックアップの開始地点 / 終了地点を設定します。

[タイプ]

- 映像の圧縮フォーマットを指定します。

[コピー]

- USB記憶装置またはCD/DVRの内から選択可能です。

[ファイル名]

- 記録されるバックアップバージョンの名前です。

[カメラ]

- 選択されなかったカメラはバックアップの対象から除外されます。

[容量点検]

- 設定した期間とカメラの個数によるバックアップされる容量を計算して表示します。

[バックアップ開始]

- バックアップを開始します。

4.2.4.2 JPG バックアップ



バックアップ

録画期間 2016-05-03 15:40:08 ~ 2016-05-04 12:50:46

保存形式 JPEG 保存先 USB

ファイル名 save2016-05-03-15-40-16.jpg

カメラ ☒ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8

バックアップを実行

取消 実行

[JPGバックアップ]

- 現在表示された1つの画面をJPGファイルでバックアップします。

[録画期間]

- 現在録画された期間を表示します。

[コピー]

- USB記憶装置またはCD/DVRの内から選択可能です。

[ファイル名]

- 記録されるバックアップバージョンの名前です。

[カメラ]

- 1つのカメラのみ選択可能です。
- 現在表示される分割により選択できるカメラの個数が異なります。

[バックアップ開始]

- バックアップを開始します。

4.3 録画

4.3.1 設定

4.3.1.1 カメラ

有効	カメラ名	持続時間	解像度	FPS	画質	音声
1 ☒	CAM1		1080P	15	超高画質	☒
2 ☒	CAM2		1080P	15	超高画質	☐
3 ☒	CAM3		1080P	15	超高画質	☐
4 ☒	CAM4		1080P	15	超高画質	☐
5 ☒	CAM5		1080P	15	超高画質	☐
6 ☒	CAM6		1080P	15	超高画質	☐
7 ☒	CAM7		1080P	15	超高画質	☐
8 ☒	CAM8		1080P	15	超高画質	☐

[録画タイプ]

- 連続
 - 連続的に録画します。
- イベント
 - イベントが発生する場合のみ録画します。
- プレイベント
 - プレイベントモードに設定します。

[使用]

- 録画に使用するカメラを設定します。設定されなかったカメラは映像を記録しません。

[名前]

- カメラの名前を設定できます。

[期間]

- 録画する時間を設定します。
 - イベント/プレイベントでのみ使用可能です。

[解像度]

- 録画する映像の解像度を設定します。

[フレーム数]

- 録画する映像の秒/フレーム数を設定します。

[画質]

- 録画する映像の画質を選択します。

[オーディオ]

- 音声保存可否を選択します。

4.3.1.2 PTZ

カメラ		PTZ		KBD/POS		プライバシー	
有効	ID	プロトコル	Baudrate	Databit	Stopbit	Parity	
1	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	
2	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	
3	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	
4	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	
5	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	
6	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	
7	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	
8	☐ 0	PELCOD	2400	DATA8	STOP1	None	

Tour ...

取消 実行

[使用]

- PTZの使用可否を選択します。

[ID]

- PTZカメラのIDを設定します。

[プロトコル]

- PTZ サポート機器と通信する時に使う通信プロトコルを選択します。

[ポーレート]

- ポーレートを設定します。

[データビート]

- データビートを選択します。

[ストップビート]

- ストップビートを選択します。

[パリティ]

- パリティを選択します。

4.3.1.3 キーボード

カメラ		PTZ		KBD/POS		プライバシー	
有効							
1	☐			Baudrate	Databit	Stopbit	Parity
1 POS / ATM	☐			2400	DATA8	STOP1	None
2 POS / ATM	☐			2400	DATA8	STOP1	None
3 POS / ATM	☐			2400	DATA8	STOP1	None
4 POS / ATM	☐			2400	DATA8	STOP1	None

取消 実行

[使用]

- キーボードまたはPOS/ATMの使用可否を選択します。

[ID]

- キーボードのIDを設定します。

[プロトコル]

- 通信プロトコルを選択します。

[ポーレート]

- ポーレートを設定します。

[データビット]

- データビットを選択します。

[ストップビット]

- ストップビットを選択します。

4.3.1.4 プライバシー

カメラ	PTZ	KBD/POS	プライバシー	
	CH	コンバート	モザイク	設定
	1	☐	☐	設定
	2	☐	☐	設定
	3	☐	☐	設定
	4	☐		
	5	☐		
	6	☐		
	7	☐		
	8	☐		

制限日数
使用されてい -

取消 実行

[番号]

- カメラの番号です。

[隠す]

- 選択したカメラを隠します。

4.3.2 モーション

カメラ

PTZ

KBD/POS

プライバシー

CH	コンバート	モザイク	設定
1	☐	☐	設定
2	☐	☐	設定
3	☐	☐	設定
4	☐		
5	☐		
6	☐		
7	☐		
8	☐		

制限日数
使用されてい -

取消

実行

[番号]

- カメラの番号です。

[敏感度]

- モーション認識の敏感度を設定します。

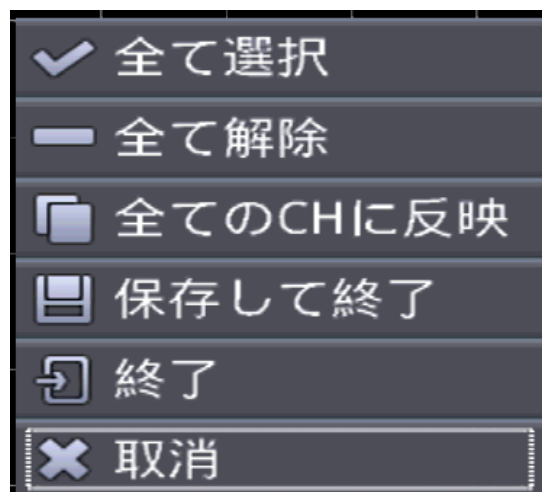
[全体領域]

- カメラの映像全体に対してモーション認識を設定します。

[設定]

- 映像の中からモーションを認識する領域を指定できます。

4.3.2.1 モーション領域設定



[全体選択]

- 全体領域を選択します。

[全体解除]

- 選択した領域をすべて解除します。

[全チャンネルにコピー]

- 全チャンネルに設定した領域をコピーします。

[保存及び終了]

- 設定した領域を保存して設定を終了します。

[終了]

- 保存せずに設定を終了します。

[取消]

- 領域設定領域に復帰します。

4.3.3 スケジュール

4.3.3.1 スケジュール

- 時間帯別、週刊別、休日別の録画スケジュールを設定します。

[カメラ]

- スケジュールを設定するカメラの番号です。

[連続]

- 選択されたカメラ、時間帯、曜日を連続録画モードに設定します。

[すべてのイベント]

- 選択されたカメラ、時間帯、曜日をすべてのイベントモードに設定します。

[フリー録画]

- 選択されたカメラ、時間帯、曜日をフリー録画モードに設定します。(フリー録画モードはすべてのイベントと共に選択されます。)

[すべて]

- 選択されたモードを現在のカメラの全体の時間帯、全体の曜日に適用します。

[時間 : 00 ~ 23]

- 選択したモードを望む時間に適用します。

[曜日：日～土、休日]

- 選択したモードを望む曜日に適用します。
- 休日は4.3.3.2項目で設定した日付を適用します。

[すべてに適用]

- 選択したモードで現在のカメラ、全体の時間帯、全体の曜日を一括的に適用します。

[無録画]

- 設定時、全体のチャンネルが録画をしない状態となります。

4.3.3.2 休日



The screenshot displays the '祝日' (Holiday) configuration window. At the top, there are tabs for 'スケジュール' (Schedule) and '祝日' (Holiday). Below the tabs is a calendar for May 2016. The calendar has columns for days of the week: 日曜日 (Sunday), 月曜日 (Monday), 火曜日 (Tuesday), 水曜日 (Wednesday), 木曜日 (Thursday), 金曜日 (Friday), and 土曜日 (Saturday). The numbers 1 through 31 are arranged in rows. The number 4 is highlighted in the '水曜日' column. Below the calendar is a large empty rectangular box. At the bottom of the window are four buttons: '追加' (Add), '削除' (Delete), '取消' (Cancel), and '実行' (Execute).

[追加]

- カレンダーで選択した日付を休日目録に登録します。
- 休日目録には最大xx個まで登録可能です。

[削除]

- 休日目録で選択された休日を削除します。

4.4 ネットワーク

4.4.1 一般

4.4.1.1 設定する

設定 NTP UPnP

☐ SSL 固定 / DHCP DHCP MACアドレス

IPアドレス 192.168.0.16 c4:38:d3:02:03:69

サブネットマスク 255.255.255.0

ゲートウェイ 192.168.0.1

DNSサーバー 168.126.63.1

TCPポート 7080

TCPポート 7081

HTTPポート 80 Internet Test

伝送方式 速度優先 FPS 30 画質 超高画質

取消 実行

[STATIC/DHCP]

- STATIC
 - インターネット接続情報を手動で設定できます。
- DHCP
 - インターネット接続情報を自動で割り当てられるように設定します。

[IP 住所]

- IP 住所を設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[サブネットマスク]

- サブネットマスクを設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[ゲートウェイ]

- ゲートウェイ住所を設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[DNSサーバー]

- DNSサーバーの住所を設定します。
 - DHCPモードでは自動で設定されます。

[TCPポート]

- TCP通信に使用されるポートを設定します。
 - 基本値は7080です。

[TCPポート]

- TCP通信に使用されるポートを設定します。
 - 基本値は7081です。

[HTTPポート]

- HTTPプロトコルに使用されるポートを設定します。
 - 基本値80です。

[送信方法]

- データ送信時の優先順位を設定します。

[フレーム数]

- 接続時に送信されるフレーム数を設定します。

[画質]

- 接続時に送信される画質を設定します。

[MAC]

- 現在設定されているMAC ADDRESSを表示します。

4.4.1.2 NTP

The screenshot shows a web interface for configuring NTP (Network Time Protocol). At the top, there are three tabs: '設定' (Settings), 'NTP', and 'UPnP'. The 'NTP' tab is selected. Below the tabs, there are four input fields: 'NTPサーバー' (NTP Server) with the value 'pool.ntp.org', 'NTPサーバーの時刻' (NTP Server Time) which is empty, 'NTPポート' (NTP Port) with the value '123', and 'アップデート' (Update) with a dropdown menu showing '10 分'. To the right of the 'NTPサーバーの時刻' field is a '接続' (Connect) button. Below these fields is a checkbox labeled '自動同期' (Automatic Synchronization) which is checked. At the bottom center is a large button labeled 'NTPサーバーと同期する' (Synchronize with NTP Server). At the bottom right are two buttons: '取消' (Cancel) and '実行' (Execute).

[NTP サーバー]

- 時間情報を受け取るサーバー住所を指定します。

[NTP サーバー時間]

- [要請] ボタンをクリックするとサーバーの現在時間が表示されます。

[NTP ポート]

- ネットワークから時間情報をもってくる時に使用されるポートを設定します。
 - 基本値は123です。

[アップデート]

- 自動同期化使用時、サーバーと時間を同期化する頻度を設定します。

[自動同期化]

- 選択時、設定された頻度で自動でサーバーと時間を同期化します。

[サーバーに同期化]

- 即時に時間サーバーに接続して時間を同期化します。

4.4.1.3 UPnP

[UPnP]

- 私設IP (192.xxx.xxx.xxx)を使用するネットワーク環境の場合、外部からのDVRへの接続が可能になるようにネットワークを自動で構成します。

4.4.2 DDNS

DDNSサーバーの種類: nsddns.org ☒ 自動同期

DDNSサーバ名:

DDNSポート: 9438

ユーザードメイン名: nana

システムドメイン名: nana.nsddns.org

ユーザー名:

パスワード:

キー:

接続テストを行う

戻る 取消 実行

[DDNS サーバータイプ]

- DDNS サーバータイプを選択します。
- 外部DDNSサーバーを使用するためには該当サービスへの加入が必要です。
- サポートされるDDNSサーバー
 - withcctv.com, dyndns.org, no-ip.com, zoneedit.com, freedns.afraid.org

[DDNS サーバー]

- DDNS サーバーの住所を設定します。

[DDNS ポート]

- DDNS サーバーに接続する時に使うポートを設定します。
- 基本値は30011です。

[ユーザードメイン名]

- DVRの名前を設定します。

[DVR ドメイン名]

- 接続時に使うドメインネームを設定します。

[ユーザー]

- DDNSサーバーへの認証時に必要なアカウントのユーザーIDです。

[パスワード]

- DDNSサーバーへの認証時に必要なアカウントのユーザーパスワードです。

[キーの値]

- Freednsを使用する場合は接続認証キーの値が必要です。

[検査]

- DDNS 設定の有効性を検査します。

4.4.3 E-Mail

4.4.3.1 受信者

The screenshot shows a software interface for managing email recipients. At the top, there are four tabs: '受信者' (Receiver), '送信者' (Sender), '添付' (Attachment), and 'Health Check'. The '受信者' tab is currently selected. Below the tabs, there is a label '受信者' followed by a text input field. Underneath the input field is a button labeled '追加' (Add). Below the input field and button is a large, empty rectangular area, likely a list or table for displaying the added recipients. At the bottom of this area is a button labeled '削除' (Delete). At the very bottom of the interface, there are two buttons: '取消' (Cancel) and '実行' (Execute).

[受信者]

- DVRから送ったメールを受信する受信者の住所を入力します。

[追加]

- 受信者目録に入力した住所を追加します。
 - 最大10個まで追加可能です。

[削除]

- 受信者目録から選択した住所を削除します。

4.4.3.2 送信者

The screenshot shows a configuration window with the '送信者' (Sender) tab selected. The 'SMTPサーバーの種類' (SMTP server type) dropdown menu is set to 'mail.nsddns.org'. Below it, the 'SMTPサーバー' (SMTP server) field is empty. The 'SMTPポート' (SMTP port) field is set to '587'. The 'SSLで接続' (Connect with SSL) checkbox is checked. The 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password) fields are empty. An 'Email Test' button is located at the bottom right of the form. At the very bottom of the window, there are '取消' (Cancel) and '実行' (Execute) buttons.

[SMTP サーバータイプ]

- メール送信サーバーを設定します。
- mail.nsddns.org, smtp.gmail.com, ユーザー定義を設定できます。

[SMTP サーバー]

- メール送信サーバーの住所を入力します。

[SMTP サーバータイプ]

- メール送信に使用するポートです。

[SSL 使用]

- メール送信時にセキュリティの連結を使用します。
 - サーバーでSSLサポートが必要です。

[使用者]

- メール送信サーバーログインに必要なユーザーIDです。

[暗証番号]

- メール送信サーバーログインに必要なユーザー暗証番号です。

4.4.3.3 添付



受信者 送信者 **添付** Health Check

E-Mail添付ファイル JPG

メール送信時間

☒ 00:00~01:00	☒ 01:00~02:00	☒ 02:00~03:00	☒ 03:00~04:00
☒ 04:00~05:00	☒ 05:00~06:00	☒ 06:00~07:00	☒ 07:00~08:00
☒ 08:00~09:00	☒ 09:00~10:00	☒ 10:00~11:00	☒ 11:00~12:00
☒ 12:00~13:00	☒ 13:00~14:00	☒ 14:00~15:00	☒ 15:00~16:00
☒ 16:00~17:00	☒ 17:00~18:00	☒ 18:00~19:00	☒ 19:00~20:00
☒ 20:00~21:00	☒ 21:00~22:00	☒ 22:00~23:00	☒ 23:00~24:00

取消 実行

[Eメール添付]

- メールを送る場合、写真を添付して送信できます。
- 添付しない場合は"なし"を指定してください。

[Eメール可能時間]

- イーメールを受信する時間帯を選択します。
- 選択しない時間帯にはメールを送信しません。

4.5 アラーム

4.5.1 アラーム

4.5.1.1 アラームイン

アラーム入力 アラーム出力

アラーム入力 1 ☒ 有効

接点方式 N/C

カメラ ☒ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8

アラーム出力 ☒ 1

☐ ブザー ☐ フルスクリーン

☐ E-Mail ☐ Push Notification

全てに適用

取消 実行

[アラームイン]

- DVRに連結されたアラームの番号を選択します。

[使用]

- アラームの使用を指定します。

[カメラ]

- アラーム発生時に録画するカメラを選択します。

[アラームアウト]

- アラーム発生時に作動させる外部機器を選択します。

[ブザー]

- アラーム発生時にブザーを鳴らします。

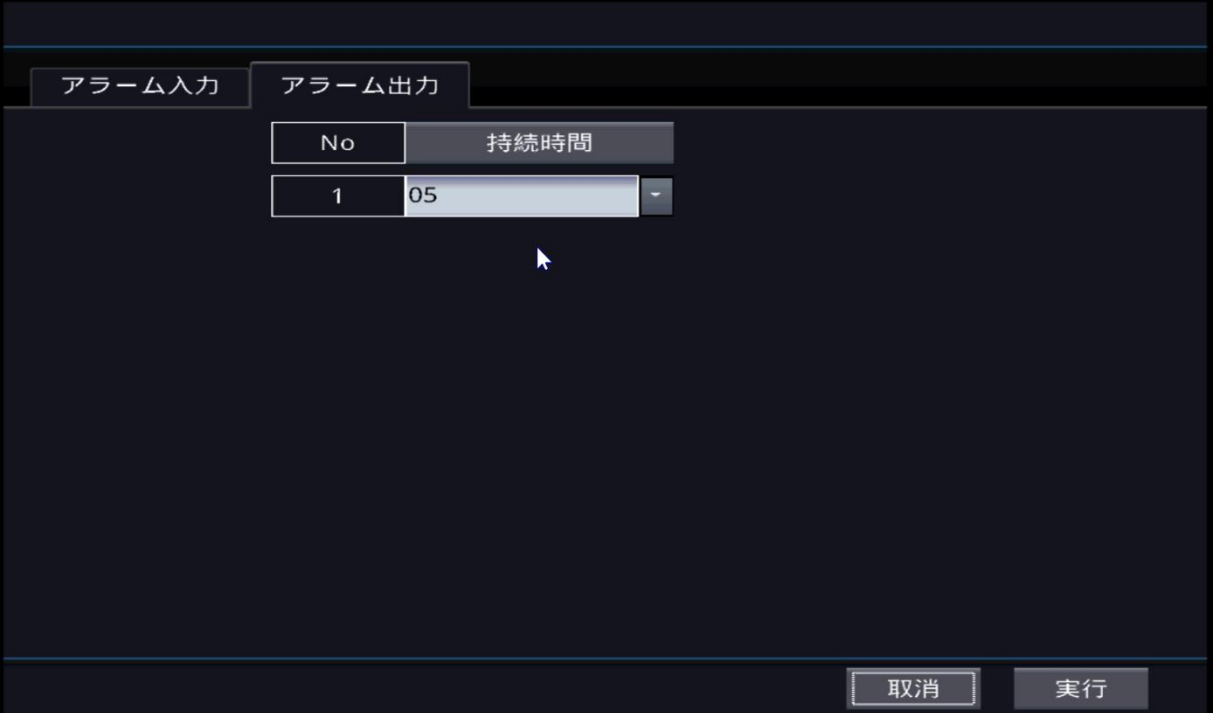
[全体画面]

- アラーム発生時、イベントが発生した対象を全体画面で表示します。

[イーメール]

- アラーム発生時、選択された住所に電子メールを送信します。

4.5.1.2 アラーム出力



No	持続時間
1	05

[出力時間]

アラーム出力時間を設定します。

[

4.5.2 モーション

[モーション]

- モーションを認識するカメラの番号を選択します。

[使用]

- アラームの使用を指定します。

[カメラ]

- アラーム発生時に録画するカメラを選択します。

[アラームアウト]

- アラーム発生時に作動させる外部機器を選択します。

[ブザー]

- アラーム発生時にブザーを鳴らします。

[全体画面]

- アラーム発生時、イベントが発生した対象を全体画面で表示します。

[イーメール]

- アラーム発生時、選択された住所に電子メールを送信します。

4.5.4 POS/ATM

[POS / ATM]

- 入力されるPOS / ATMの番号です。

[使用]

- POS / ATM での入力を活性化します。

[カメラ]

- POS / ATM での入力発生時、録画するカメラを選択します。

[アラームアウト]

- POS / ATM での入力発生時、作動させる外部機器を選択します。

[ブザー]

- POS / ATM での入力発生時、ブザーを鳴らします。

[全体画面]

- POS / ATM での入力発生時、イベントが発生した対象を全体画面で表示します。
합니다.

[イーメール]

- POS / ATM での入力発生時、選択した住所に電子メールを送信します。

4.5.3 ビデオなし

[ビデオなし]

- ビデオ入力中止になったことを感知するカメラの番号です。

[使用]

- ビデオ入力中止感知を活性化します。

[アラームアウト]

- ビデオ入力中止の発生時、作動させる外部機器を選択します。

[ブザー]

- ビデオ入力中止の発生時、ブザーを鳴らします。

[全体画面]

- ビデオ入力中止の発生時、イベントが発生した対象を全体画面で表示します。

[イーメール]

- ビデオ入力中止の発生時、選択された住所に電子メールを送信します。

4.5.5 アブノーマル

[アブノーマル]

- 感知したいアブノーマル状況を選択します。
- S.M.A.R.T / ハードディスクのアブノーマル状態です。

[使用]

- 選択されたアブノーマル状況の感知を活性化します。

[アラームアウト]

- アブノーマル状況発生時、作動させる外部機器を選択します。

[ブザー]

- アブノーマル状況発生時、ブザーを鳴らします。

[イーメール]

- アブノーマル状況発生時、選択された住所に電子メールを送信します。

4.6 画面

4.6.1 OSG

4.6.1.1 システム画面



[ストレージ]

- ストレージアイコンを表示します。

[時刻]

- 時刻を表示します。

[スポットモニター]

- スポットモニターアイコンを表示します。

[PTZ]

- PTZ アイコンを表示します。

[キーボード]

- キーボードアイコンを表示します。

[シーケンス]

- シーケンスアイコンを表示します。

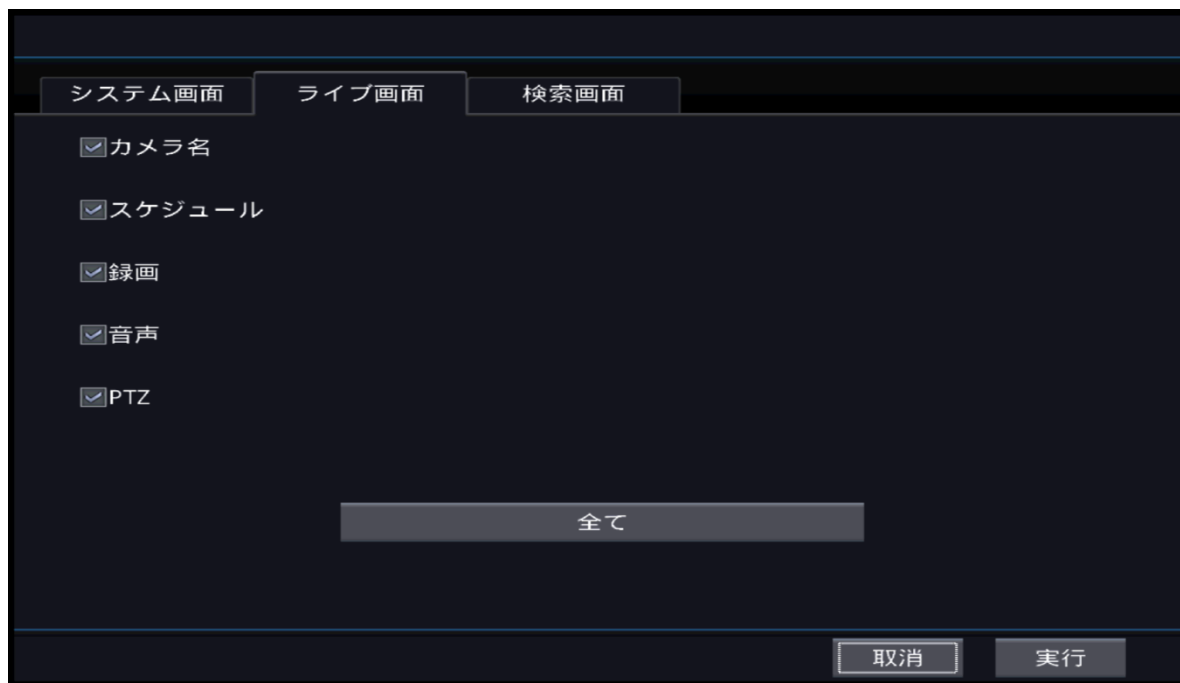
[ネットワーク]

- ネットワークアイコンを表示します。

[全体]

- 以上すべての項目を活性化します。

4.6.1.2 監視画面



[カメラ名]

- カメラ名を表示します。

[スケジュール]

- スケジュールを表示します。

[録画]

- 録画状態を表示します。

[オーディオ]

- オーディオ状態を表示します。

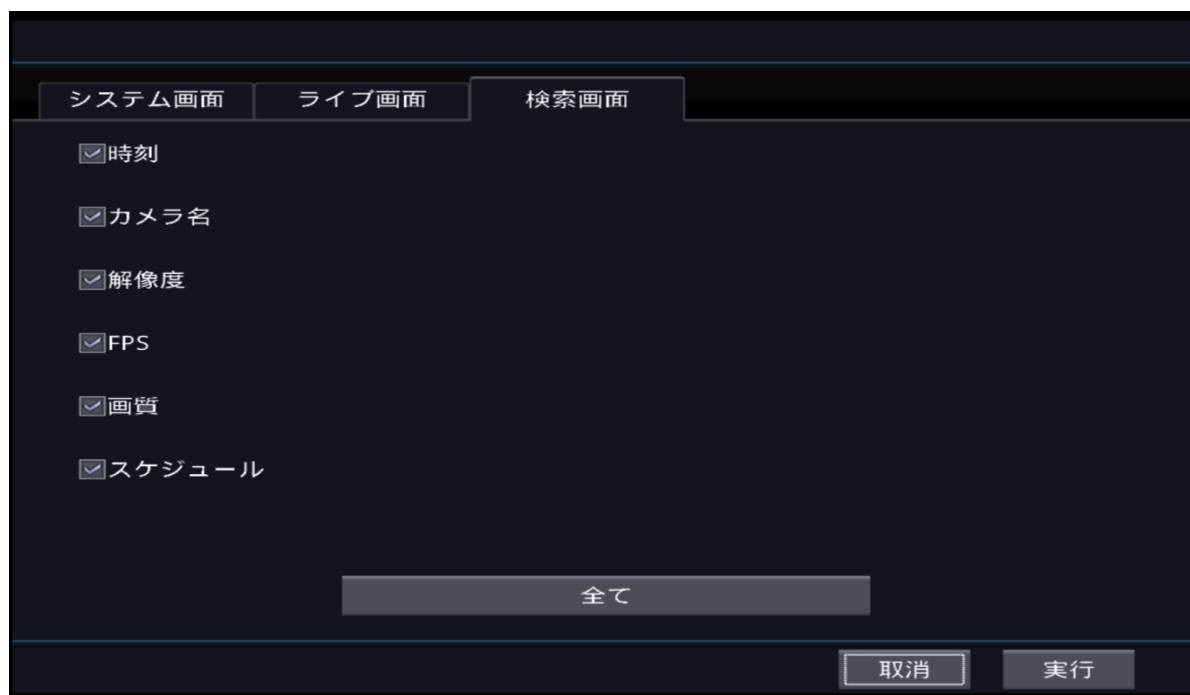
[PTZ]

- PTZ 状態をを表示します。

[全体]

- すべての項目を活性化します。

4.6.1.3 検索画面



[時刻]

- 時刻を表示します。

[カメラ名]

- カメラ名を表示します。

[解像度]

- 解像度を表示します。

[フレーム数]

- フレーム数を表示します。

[画質]

- 画質を表示します。

[スケジュール]

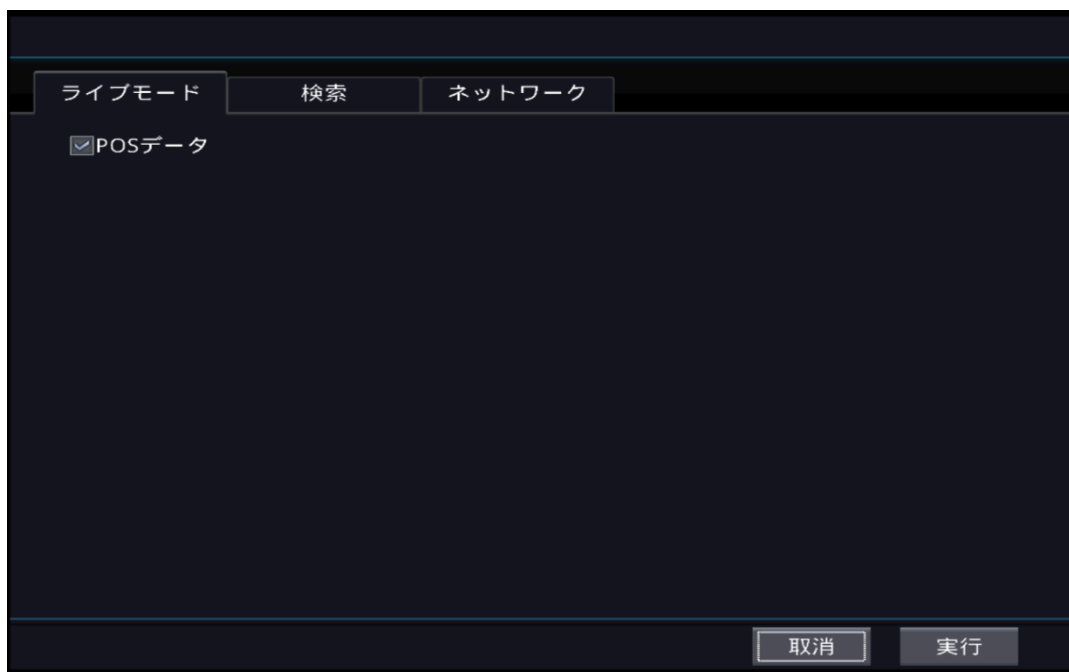
- スケジュールを表示します。

[全体]

- すべての項目を活性化します。

4.6.2 POS/ATM

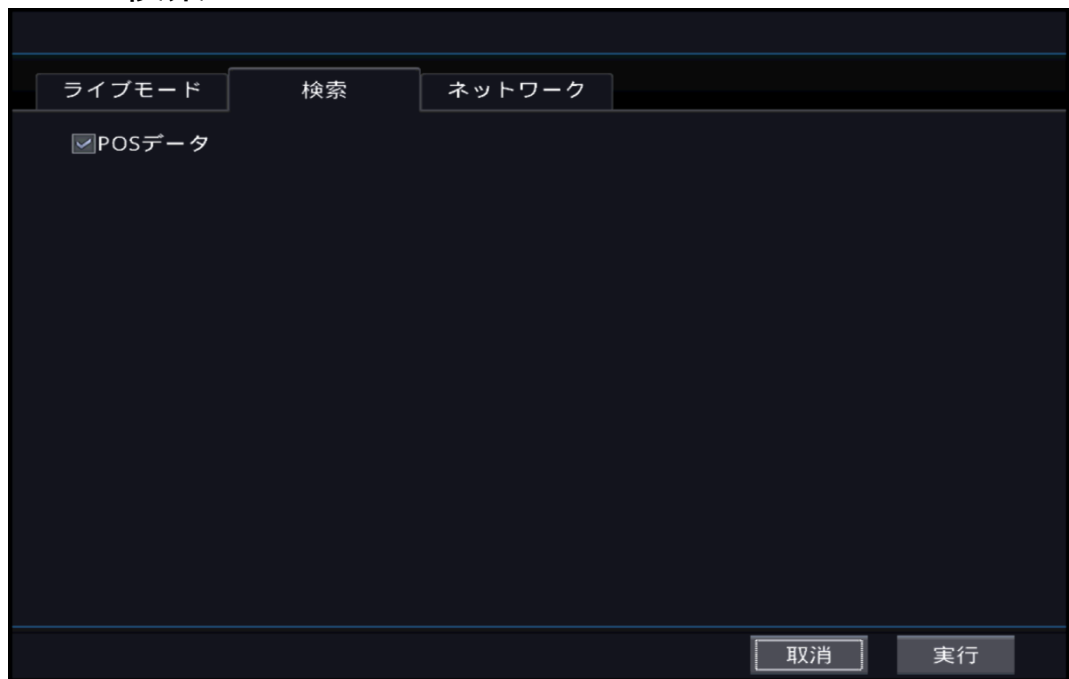
4.6.2.1 監視



[POS データ]

- POS データを表示します。

4.6.2.2 検索



[POS データ]

- POS データを表示します。

4.6.2.3 ネットワーク



ライブモード 検索 ネットワーク

☒ POSデータ

取消 実行

[POS データ]

- POS データを表示します。

4.6.3 メインモニター

4.6.3.1 1分割

1画面 4分割 9分割

1画面

カメラ

切換時間

1 2 3 4 5 6 7 8

3 3 3 3 3 3 3 3

9 10 11 12 13 14 15 16

3 3 3 3 3 3 3 3

☐ 音声

取消 実行

[カメラ]

- 巡回中、表示されるカメラを選択します。

[期間]

- 巡回中、選択されたカメラが表示される時間を選択します。

4.6.3.2 4分割

The screenshot displays a configuration window for a 4-split screen. At the top, there are three tabs: '1 画面', '4 分割' (which is selected), and '9 分割'. Below the tabs, there are four sections, each representing a page of the 4-split screen. Each section is titled '4 分割 1 ページ目' through '4 分割 4 ページ目'. Each page section contains a 'カメラ' (Camera) label followed by 16 checkboxes arranged in two rows of eight. The checkboxes are numbered 1 through 16. To the right of each page section is a '切換時間' (Switch Time) dropdown menu, all of which are set to '3'. At the bottom right of the window are two buttons: '取消' (Cancel) and '実行' (Execute).

Page	Camera 1	Camera 2	Camera 3	Camera 4	Camera 5	Camera 6	Camera 7	Camera 8	Camera 9	Camera 10	Camera 11	Camera 12	Camera 13	Camera 14	Camera 15	Camera 16	Switch Time
4 分割 1 ページ目	☒	☒	☒	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	3
4 分割 2 ページ目	☐	☐	☐	☐	☒	☒	☒	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	3
4 分割 3 ページ目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☒	☒	☒	☐	☐	☐	☐	3
4 分割 4 ページ目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☒	☒	☒	3

[ページ]

- 期間
 - ページが表示される時間を選択します。
- カメラ
 - ページに追加したいカメラを選択します、.

4.6.3.3 9分割

1画面 4分割 9分割

9分割 1 ページ目 切換時間 3

カメラ ☒1 ☒2 ☒3 ☒4 ☒5 ☒6 ☒7 ☒8
☒9 ☐10 ☐11 ☐12 ☐13 ☐14 ☐15 ☐16

9分割 2 ページ目 切換時間 3

カメラ ☐1 ☐2 ☐3 ☐4 ☐5 ☐6 ☐7 ☐8
☐9 ☒10 ☒11 ☒12 ☒13 ☒14 ☒15 ☒16

取消 実行

[9 分割 1 ページ]

■期間

- ページが表示される時間を選択します。

■カメラ

- ページに追加したいカメラを選択します、.

4.6.4 マルチスポット

4.6.4.1 1分割

1画面 4分割 9分割

1画面

カメラ	1	2	3	4	5	6	7	8
切換時間	3	3	3	3	3	3	3	3
カメラ	9	10	11	12	13	14	15	16
切換時間	3	3	3	3	3	3	3	3

☐ 音声

取消 実行

[カメラ]

- 巡回中、表示されるカメラを選択します。

[期間]

- 巡回中、選択されたカメラが表示される時間を選択します。

4.6.4.2 4分割

1画面 4分割 9分割

4分割 1 ページ目 切換時間 3

カメラ ☒1 ☒2 ☒3 ☒4 ☐5 ☐6 ☐7 ☐8
☐9 ☐10 ☐11 ☐12 ☐13 ☐14 ☐15 ☐16

4分割 2 ページ目 切換時間 3

カメラ ☐1 ☐2 ☐3 ☐4 ☒5 ☒6 ☒7 ☒8
☐9 ☐10 ☐11 ☐12 ☐13 ☐14 ☐15 ☐16

4分割 3 ページ目 切換時間 3

カメラ ☐1 ☐2 ☐3 ☐4 ☐5 ☐6 ☐7 ☐8
☒9 ☒10 ☒11 ☒12 ☐13 ☐14 ☐15 ☐16

4分割 4 ページ目 切換時間 3

カメラ ☐1 ☐2 ☐3 ☐4 ☐5 ☐6 ☐7 ☐8
☐9 ☐10 ☐11 ☐12 ☒13 ☒14 ☒15 ☒16

取消 実行

[ページ]

- 期間
 - ページが表示される時間を選択します。
- カメラ
 - ページに追加したいカメラを選択します。

4.6.4.3 9分割

1画面 4分割 **9分割**

9分割 1 ページ目 切換時間 3

カメラ ☒1 ☒2 ☒3 ☒4 ☒5 ☒6 ☒7 ☒8

☒9 ☐10 ☐11 ☐12 ☐13 ☐14 ☐15 ☐16

9分割 2 ページ目 切換時間 3

カメラ ☐1 ☐2 ☐3 ☐4 ☐5 ☐6 ☐7 ☐8

☐9 ☒10 ☒11 ☒12 ☒13 ☒14 ☒15 ☒16

取消 実行

[9 分割 1 ページ]

- 期間
 - ページが表示される時間を選択します。
- カメラ
 - ページに追加したいカメラを選択します、.

5章. POS/ATM

5.1 接続方法



[POS/ATM 接続]

- DVRにはRS-232 PortがないためUSB to Serial変換機を利用してPOS/ATMに接続する。
- 短い方を1番ポートにつなげる。
- RS-232ケーブルの最大延長長さは約15mです。

5.2 設定

5.2.1 設定

カメラ

PTZ

KBD/POS

ブライバシー

有効

1

1 POS / ATM

2 POS / ATM

3 POS / ATM

4 POS / ATM

Baudrate	Databit	Stopbit	Parity
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None

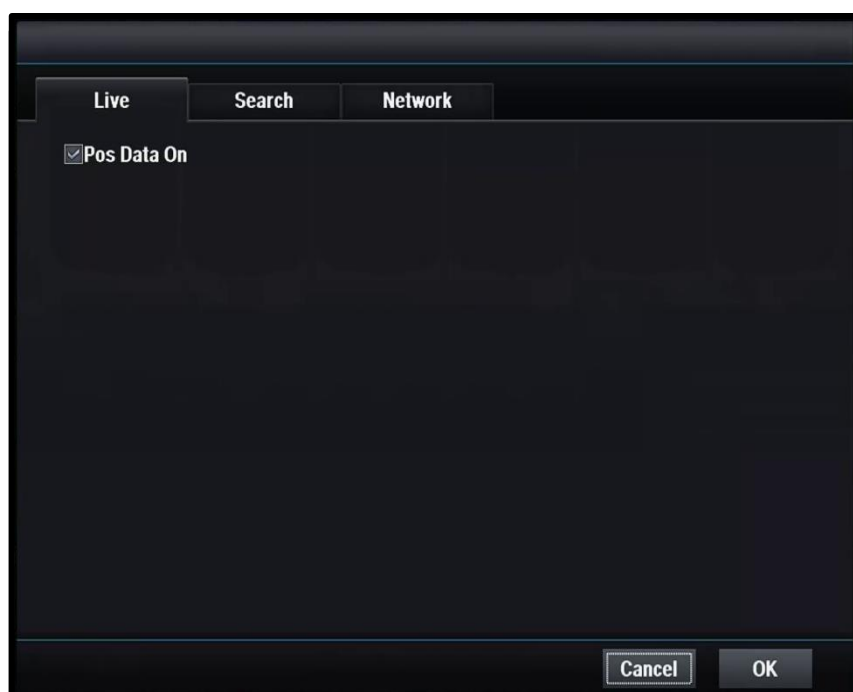
取消

実行

[接続設定]

- Boud Rate, Data Bit, Stop Bit, Parity 情報をPOS/ATMと同一に設定する。
- POS/ATMとの接続完了後、DVRを再始動する。
- ライブ画面に最大21列にPOS/ATM情報が表示される。
- 検索はライブ画面に表示される通りに検索される。

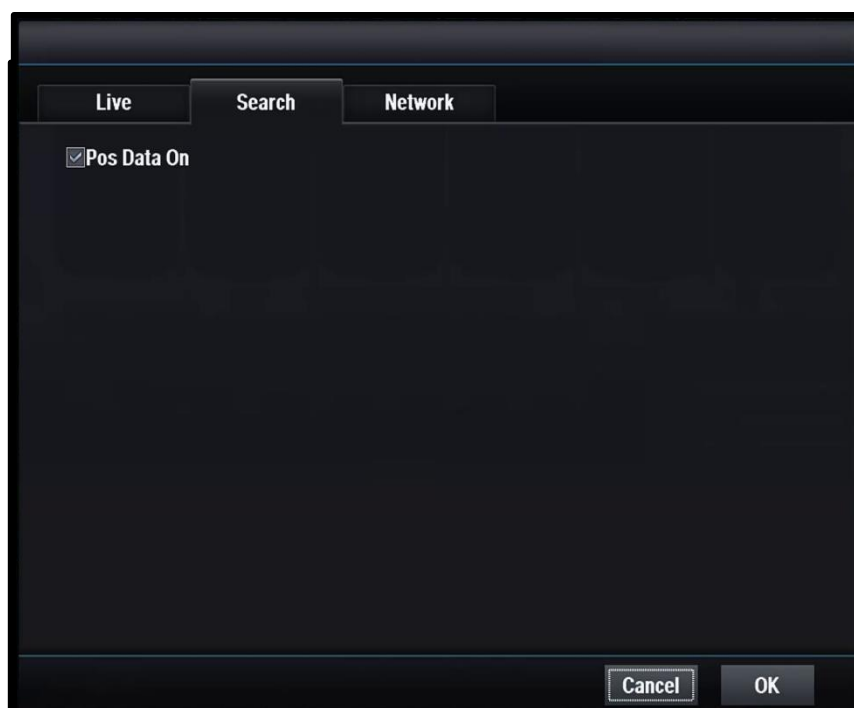
5.2.2 監視



[POS データ]

- 監視画面にPOS データを表します。

5.2.3 検索



[POS データ]

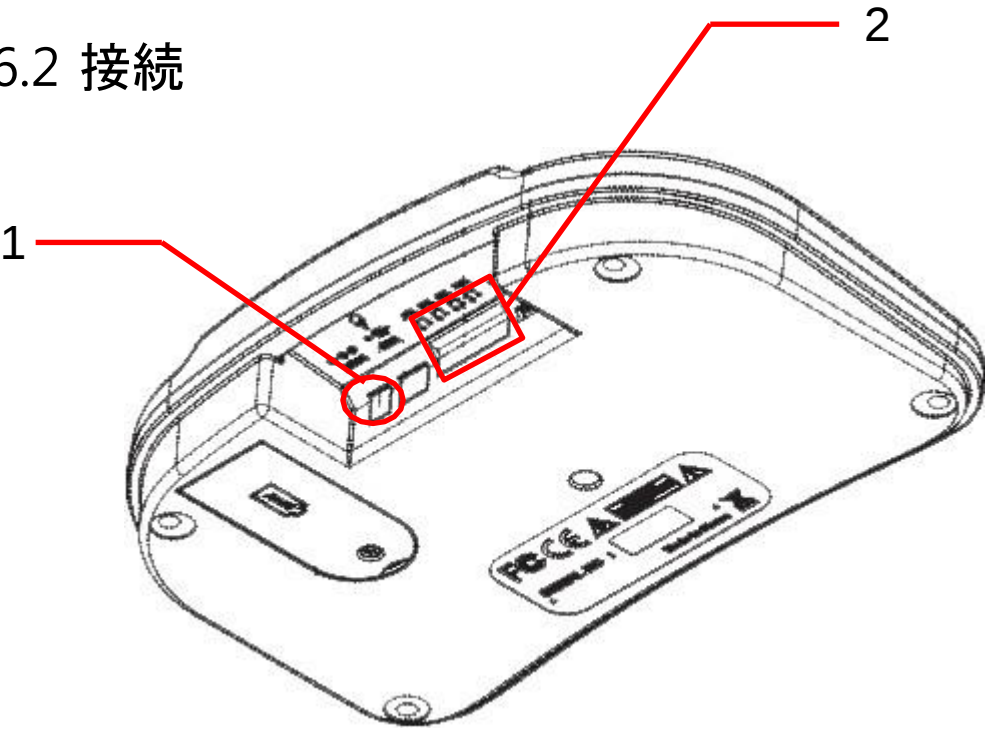
- 検索画面にPOS データを表します。

6章. キーボード

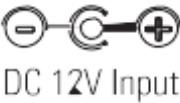
6.1 外観



6.2 接続



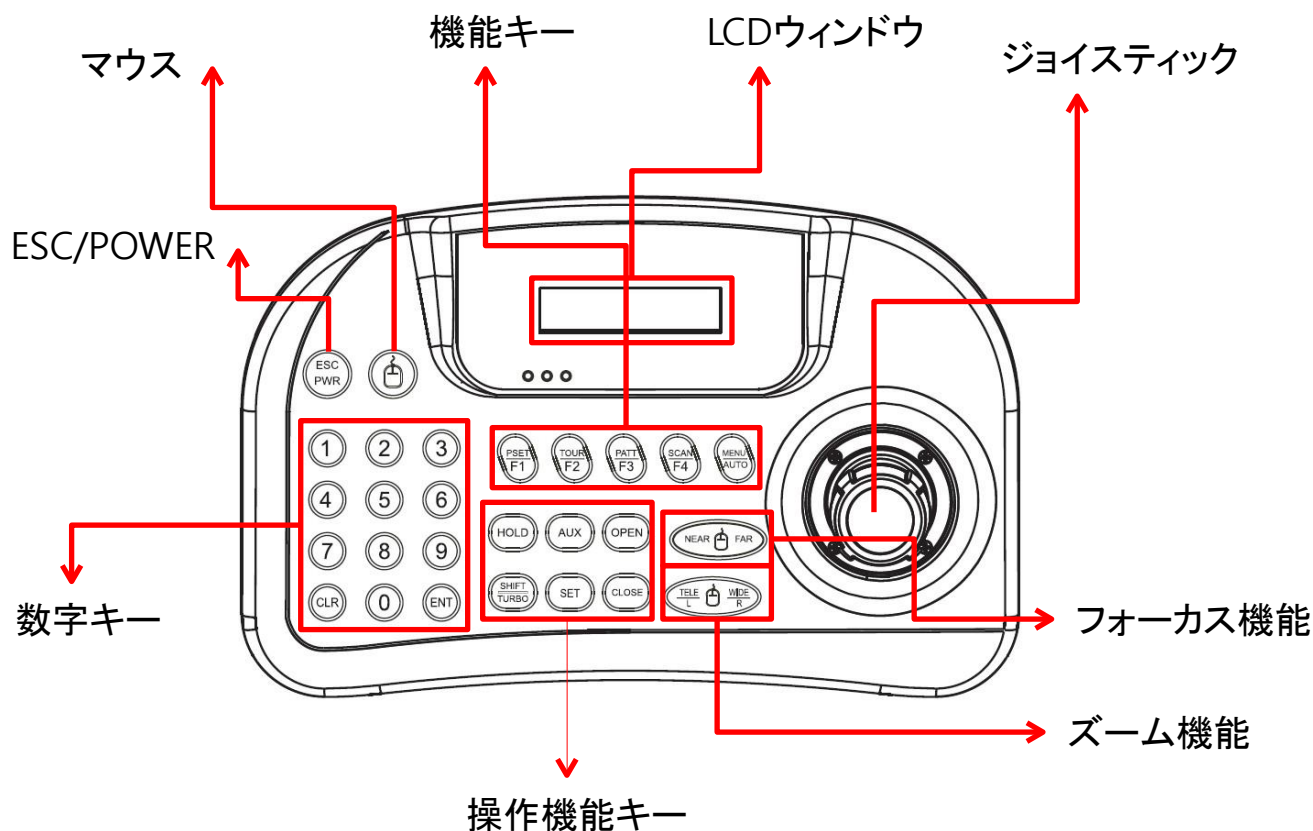
1. DC12V Input



2. RS-485 / RS-422



6.3 名称及び機能



MOUSE



[マウス]

- マウス機能をON/OFFにします。(2~3秒間押す)

ESC/POWER



[ESC/POWER]

- キーボードの電源をON/OFFにする時に使用。入力された値を取り消したり前の段階に移動する時に使用。

Numbers



[数字キー]

- 数字を入力する時に使用。カメラID設定、PTZ設定時に使用。

Function keys



[機能キー]

- F1~MENU/AUTO : Speed Dome Cameraを制御する装備の各種機能(Preset, Tour, Pattern, Scan, Auto)を制御します。
- Menu : カメラの(PTZ)メニューを調整する時に使用。

LCD DISPLAY

16 x 2 Graphic display

[LCDウィンドウ]

- 入力する数字、システム状態、動作中の機能などを表示。



[ジョイスティック]

- PTZカメラのy上、下、左、右の位置制御及びマニュアル設定。



[操作機能キー]

- Hold : システムのロック設定機能 (ロック解除:暗証番号)
- SHIFT/TURBO : ボタンが押された状態でジョイスティック制御時、PTZが最大速度で動作。
- AUX : AUX ON/OFF 제어 – ボタンを短くまたは長く(3~4秒)押して制御
- SET : カメラのPan/Tiltメニューを調整
- IRIS Close, IRIS OPEN : Zoom カメラの絞りを制御する時に使用。



[ズーム機能]

- Zoomカメラのズーム動作実行

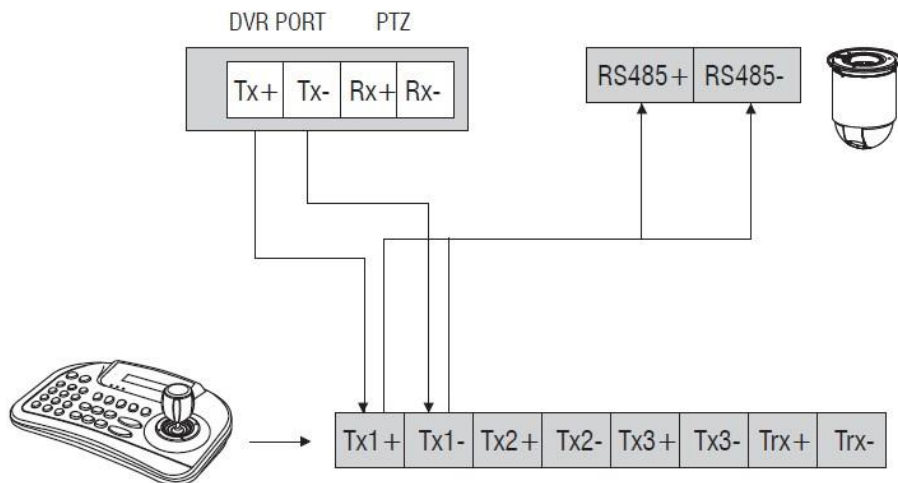


[フォーカス機能]

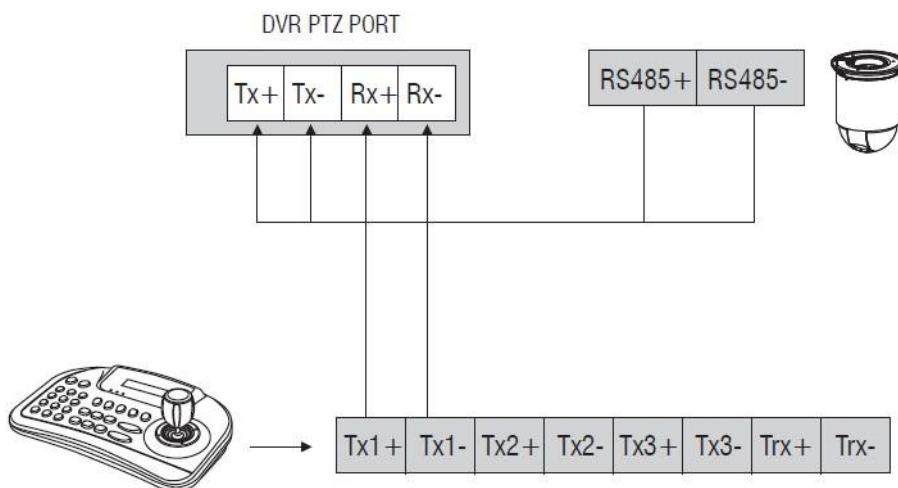
- Zoomカメラの焦点を調整する時に使用。

6.4 システム構成度

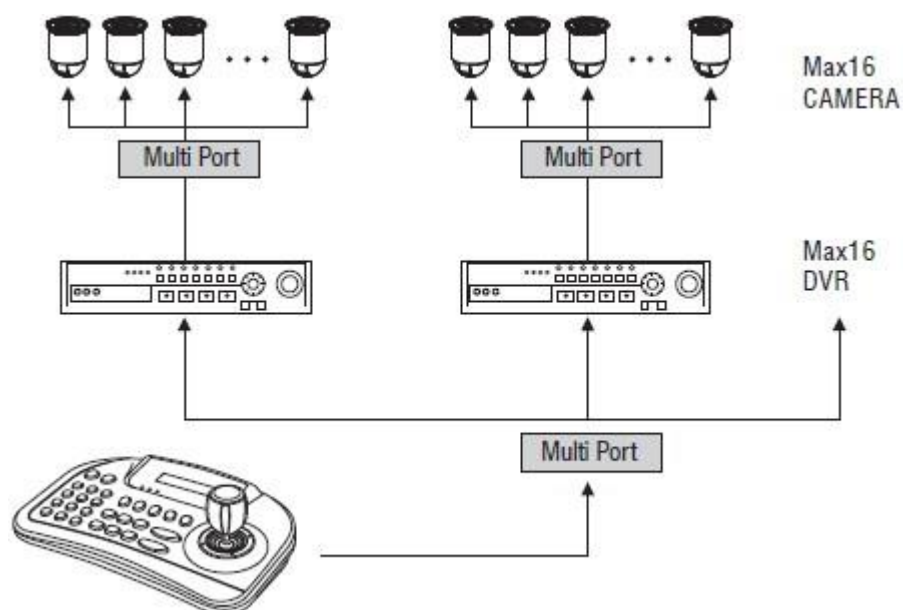
6.4.1 単一システム構成度 (PTZ 直接連結)



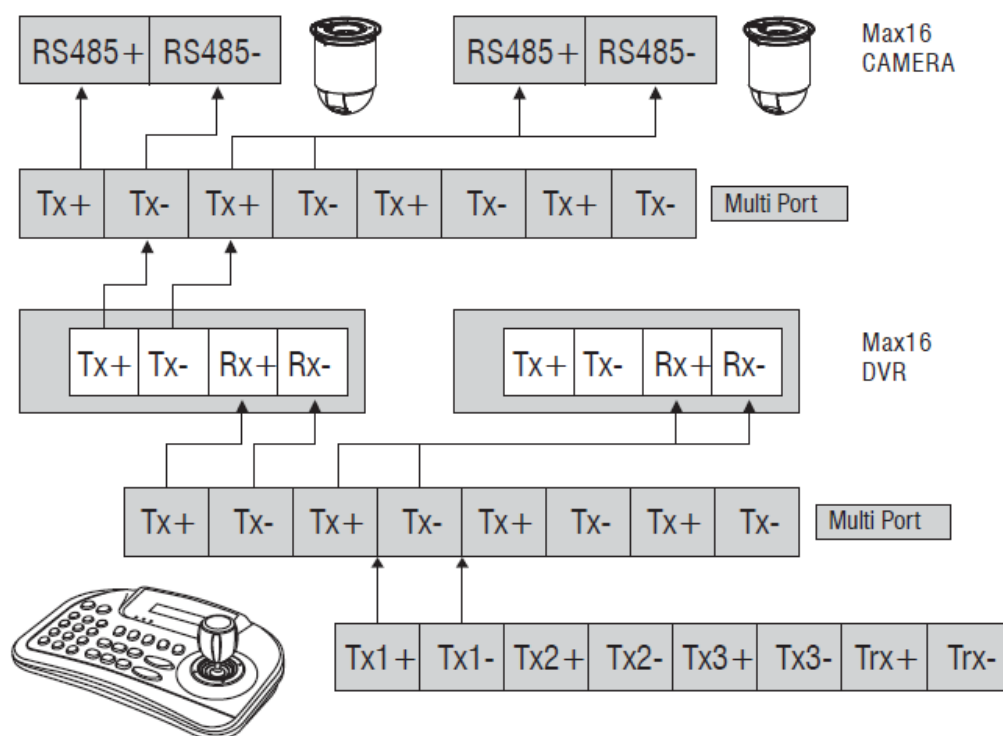
6.4.2 単一システム構成度(コントローラー1, DVR1, カメラ1)



6.4.3 システム構成度1



6.4.4 多重システム構成



6.5 設定

6.5.1 DVR 設定

日付/時刻 ビデオ設定 HDD管理 アップデート 管理者

DVR ID 1

DVR 名

自動ログアウト 毎回

自動再起動 使用されていません

取消 実行

システム->一般->管理でDVR IDを設定する。

カメラ PTZ KBD/POS プライバシー

有効 ☒

1 ☒

1 POS / ATM ☐

2 POS / ATM ☐

3 POS / ATM ☐

4 POS / ATM ☐

Baudrate	Databit	Stopbit	Parity
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None
2400	DATA8	STOP1	None

取消 実行

DVRでKeyboard設定

録画->セッティング->キーボードで設定

1. 使用にチェック
2. KEYBOARD IDを設定。
3. ポーレート、データビット、ストップビット、パリティを設定する。

6.5.2 キーボード設定

6.5.2.1 基本メニューへ移動

カーソルの左右移動：ジョイスティックを左右に動かす。

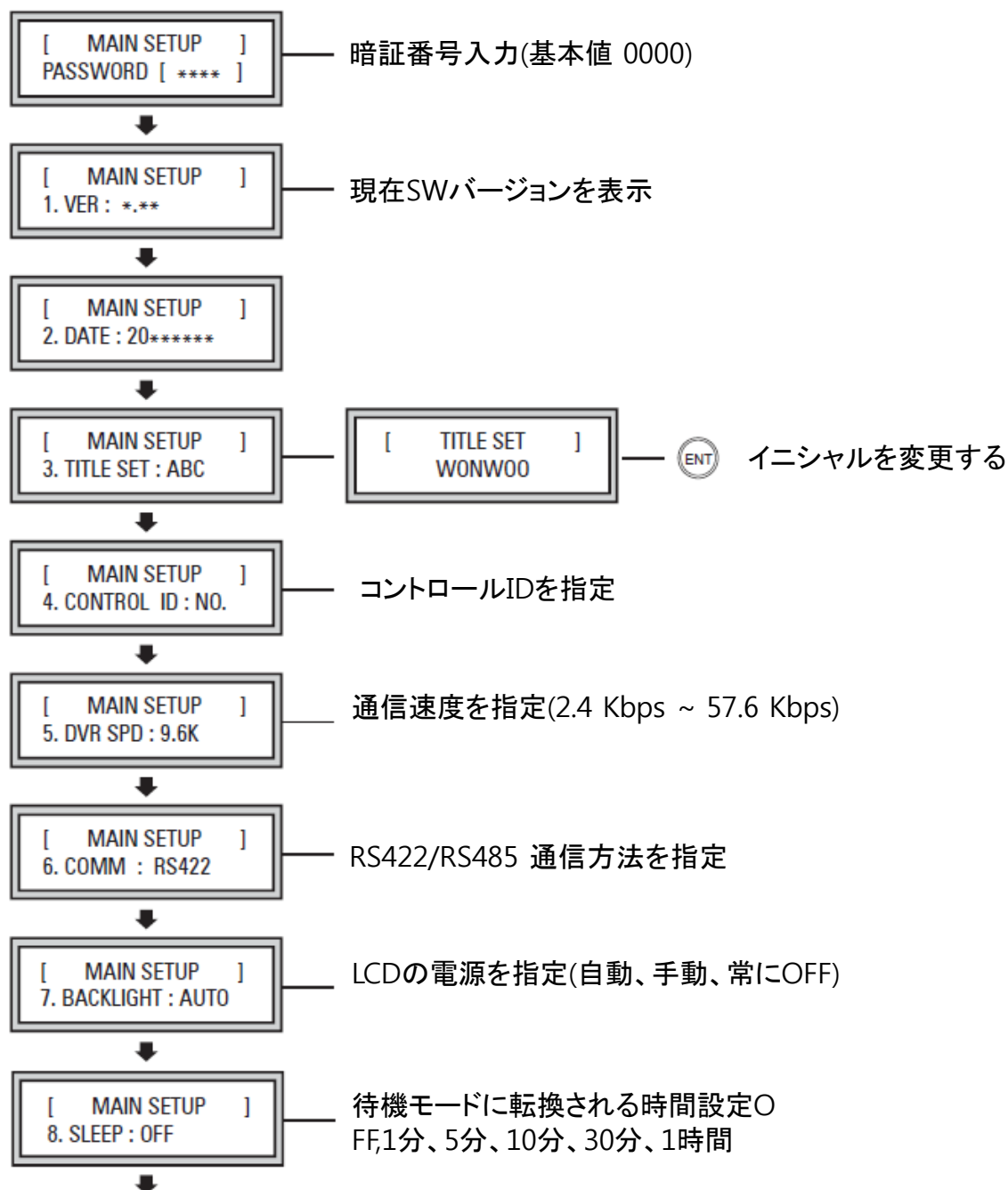


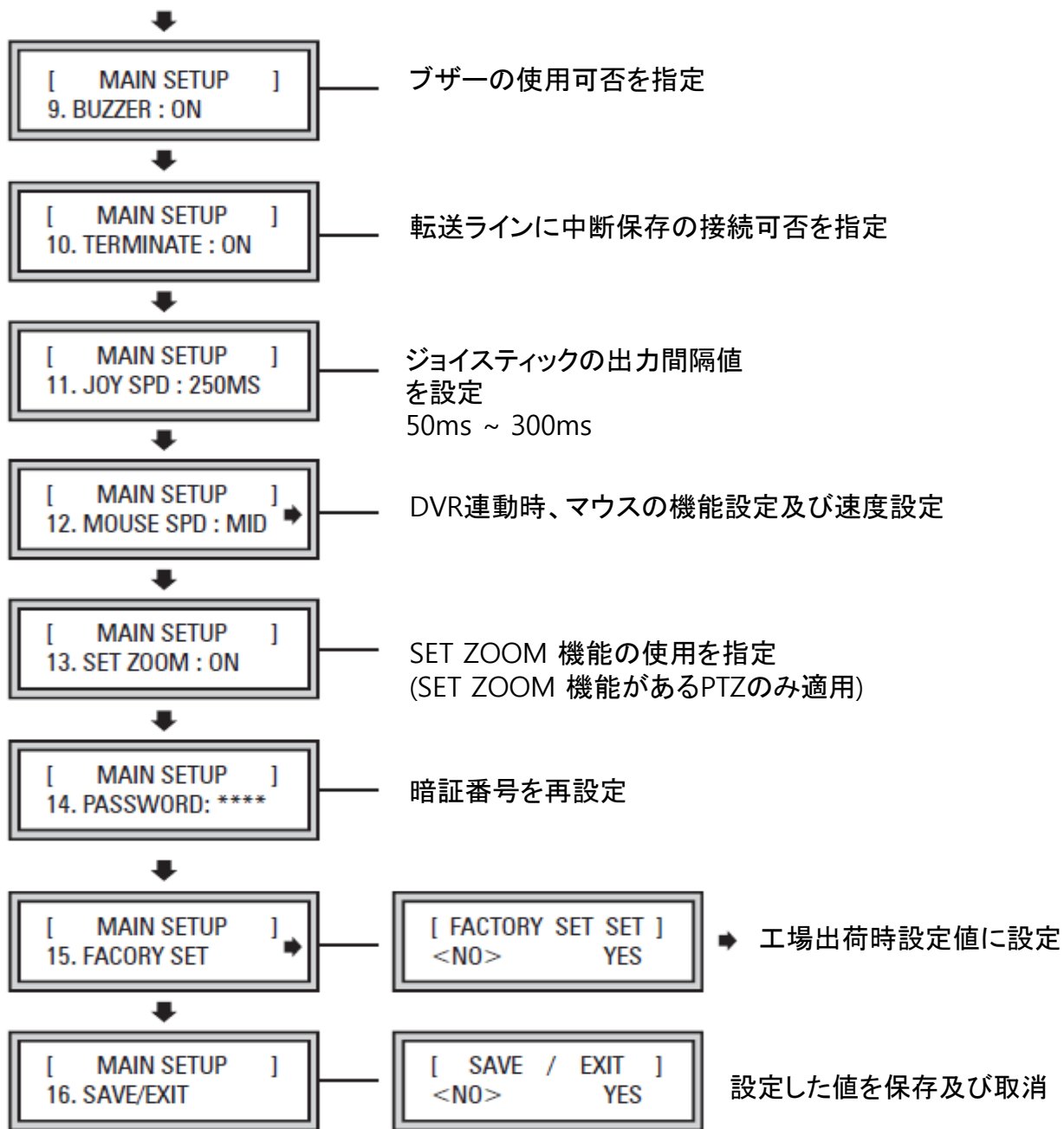
カーソルの上下移動：ジョイスティックを上下に動かす。



6.5.2.2 基本メニュー設定

ボタン2番 +  を2秒間同時に押すとメインメニューに進む。

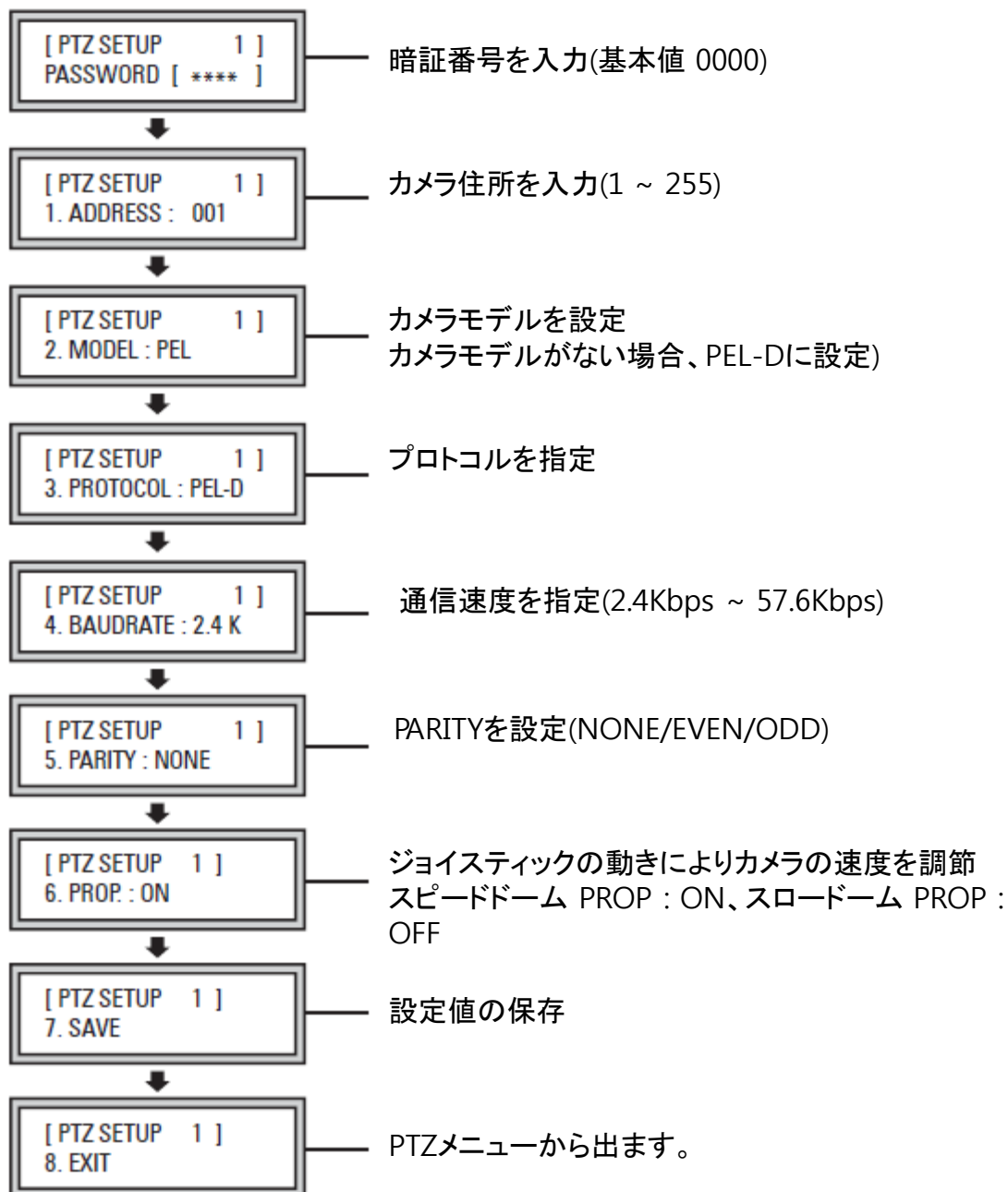




ジョイスティックを利用してYES,NOを選択した後、ジョイスティックを下におろすと設定が保存される。

6.5.2.3 PTZ 設定

ボタン1番 + (SET) を2秒間同時に押すとPTZメニューに進む。



KEYBOARDで PTZ連結時、KEYBOARDでPTZ設定 DVRでPTZ連結時、
DVRでPTZ設定

7章. CMS 設定

7.1 CMSログイン



許可されていないユーザーの使用を防止するためにCMS実行時、ユーザーパスワードの入力が必要です。

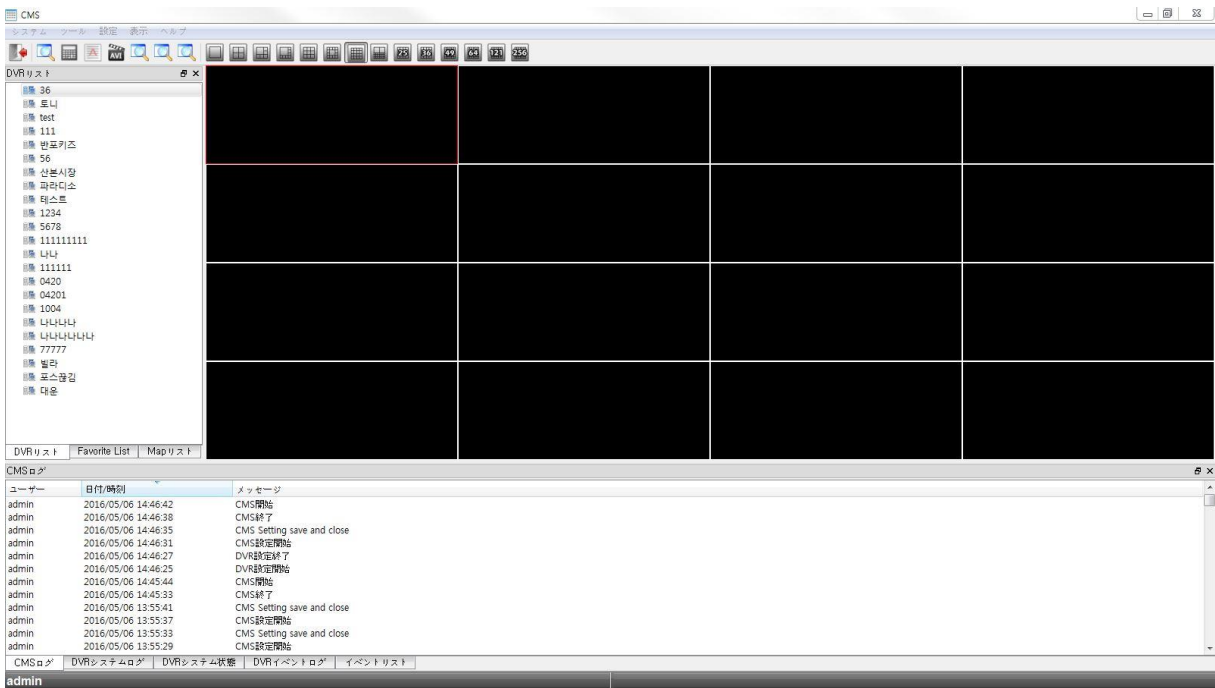
[User]

- ユーザーを選択します。

[Password]

- ユーザーパスワードを入力します。 ユーザーパスワードはログインした後、変更可能です。
- 初期値は1111です。

7.2. 初期画面



로그인後に自動で表示される画面です。DVRの現在の状態を確認可能です。

7.2.1 메뉴버



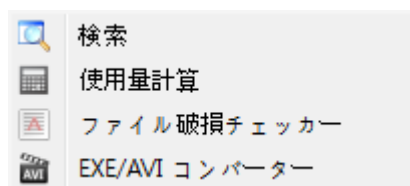
7.2.1.1 시스템



CMSの動作と関連したメニューです。

- [終了]
- SCM を終了します。

7.2.1.2 ツール



CMSのTool

[検索]

- 記録映像再生画面を表示します。

[使用量計算機]

- 映像の記録に必要な空間を計算する時に有用なヘルプです。

[ファイル衝突チェック機]

- 記録映像の完全性を点検します。

[EXE/AVI変換機]

- バックアップされたファイルを AVI形式に変換します。

7.2.1.3 設定



CMS 及び DVRの動作設定を管理します。

[CMS 設定]

- CMSの作動環境を設定します。

[サーバー設定]

- 新しいサーバーを追加したり既存のサーバーを修正/削除します。

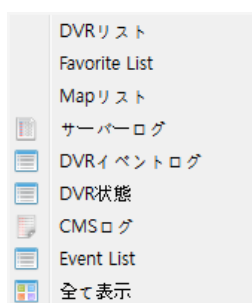
[遠隔設定]

- DVRの設定をネットワーク上で変更できます。

[遠隔アップグレード]

- DVRのアップグレードをネットワーク上でできます。

7.2.1.4 表示



CMS 及び DVR 動作に対する記録などを確認できます。

[サーバー目録]

- サーバー目録を表示します。

[マップ目録]

- マップ目録を確認します。

[サーバーログ]

- DVRの作動記録を確認します。

[サーバーイベントログ]

- DVRのイベント記録を確認します。

[サーバー状態]

- サーバー状態を確認します。

[CMS ログ]

- CMS の作動記録を確認します。

[全体ログ表示]

- すべての作動記録を確認します。

7.2.1.5 ヘルプ



[CMSについて]

- CMSの情報を閲覧できます。

CMS及びDVRの使用のヘルプ情報を含みます。

7.2.2 ツールバー



DVR 映像の表示モードを変更できます。



CMS 終了

CMSを終了します。



検索実行

検索を実行します。



容量計算機実行

映像の保存に必要な容量を計算するユーティリティを実行します。



ファイル完全性検査実行

ファイルの偽/変造を感知して完全性を確認するユーティリティを実行します。



1 分割

1分割画面に転換します。



13 分割

13分割画面に転換します。



4 分割

4分割画面に転換します。



9 分割

9分割画面に転換します。



6 分割

6分割画面に転換します。



8 分割

8分割画面に転換します。



16 分割

16분할 화면으로 전환합니다.



25 分割

25分割画面に轉換します。



36 分割

36分割画面に轉換します。



49 分割

49分割画面に轉換します。



64 分割

64分割画面に轉換します。



121 分割

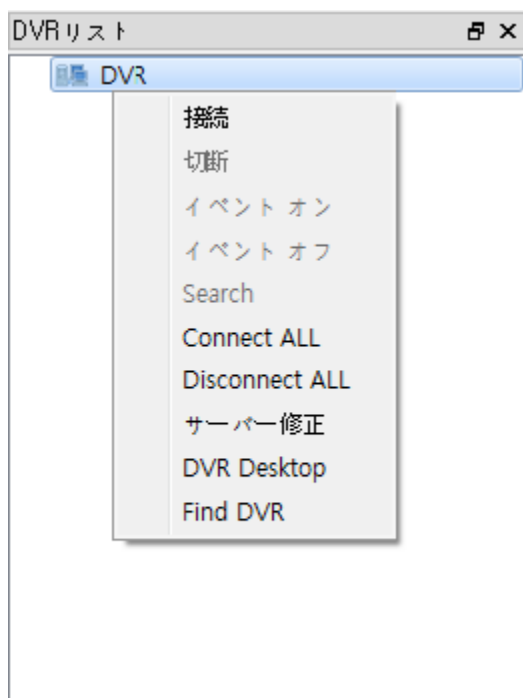
121分割画面に轉換します。



256 分割

64分割画面に轉換します。

7.2.3 サーバーリスト



Setup – Server Setupで設定されたDVRに接続できます。

追加されたDVRをマウスの右クリック時、メニューが表示されます。

[接続]

- 選択されたDVRに接続します。

[接続終了]

- 選択されたDVRへの接続を終了します。

[イベントオン]

- イベントをオンにします。

[イベントオフ]

- イベントをオフにします。

[Search]

- 検索ウィンドウを実行します。

[Connect ALL]

- サーバーリストにあるすべてのDVRを接続します。

[Disconnect ALL]

- 接続されているDVRをすべて接続を終了します。

[Edit Server]

- Server接続設定を実行します。
(接続されていない状態で実行される)

7.2.4 ビデオコンテキストメニュー



カメラの上でマウスの右側ボタンをクリック時、表示されるメニューです。

[全体画面]

- 選択されたカメラを全体画面で表示します。

[Display Page]

- 現在分割画面のほかのpageを表示します。

[オーディオ活性化]

- オーディオ機能を活性化します。

[オーディオ非活性化]

- オーディオ機能を非活性化します。

[ペンティルト調整]

- 選択カメラに対するPTZ機能を活性化します。

[Preset Control]

- プリセットの設定及び設定したプリセットに移動します。

[高画質]

- 選択されたカメラまたは選択されたカメラが属するDVRの全体カメラに対する高画質に変更します。

[一般画質]

- 選択されたカメラまたは選択されたカメラが属するDVRの全体カメラに対して一般画質に変更します。

[Frame Mode]

- フレームモードを変更して送信速度を変更します。(1X, 2X, 4X モード変更可能)

[スナップショット]

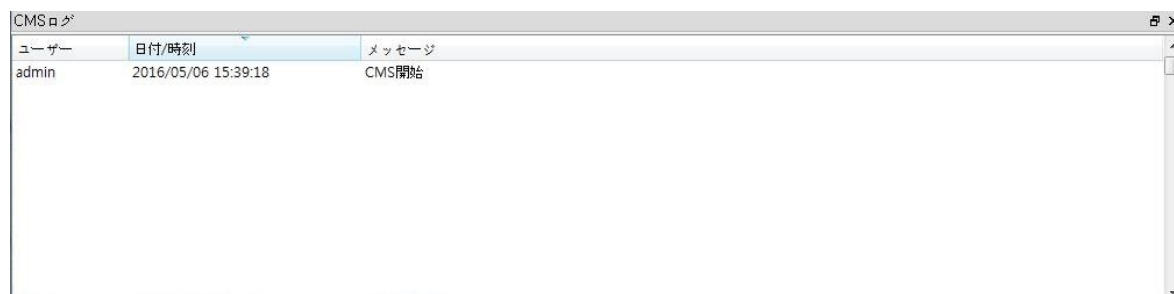
- 選択されたカメラの映像をピクチャファイルで保存します。

[インスタント検索]

- 選択カメラの3分前の保存映像をプレイします。

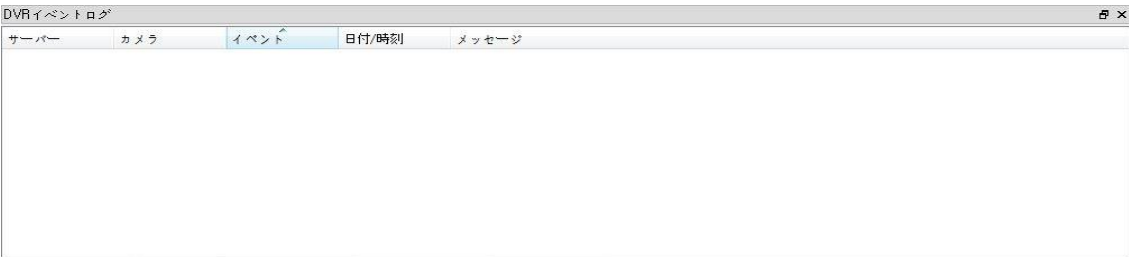
7.2.5 ログウィンドウ

7.2.5.1 ローカルログ



CMSの作動機能を表示します。

7.2.5.2 サーバーイベントログ



サーバーのイベント記録を表示します。

7.2.5.3 サーバーシステムログ



DVRの記録を表示します。

7.2.5.4 サーバーシステム状態



DVRの作動記録を表示します。

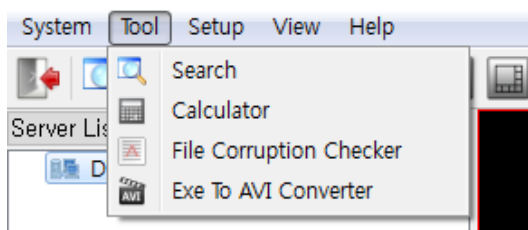
7.2.5.5 イベント目録



イベント記録を表示します。

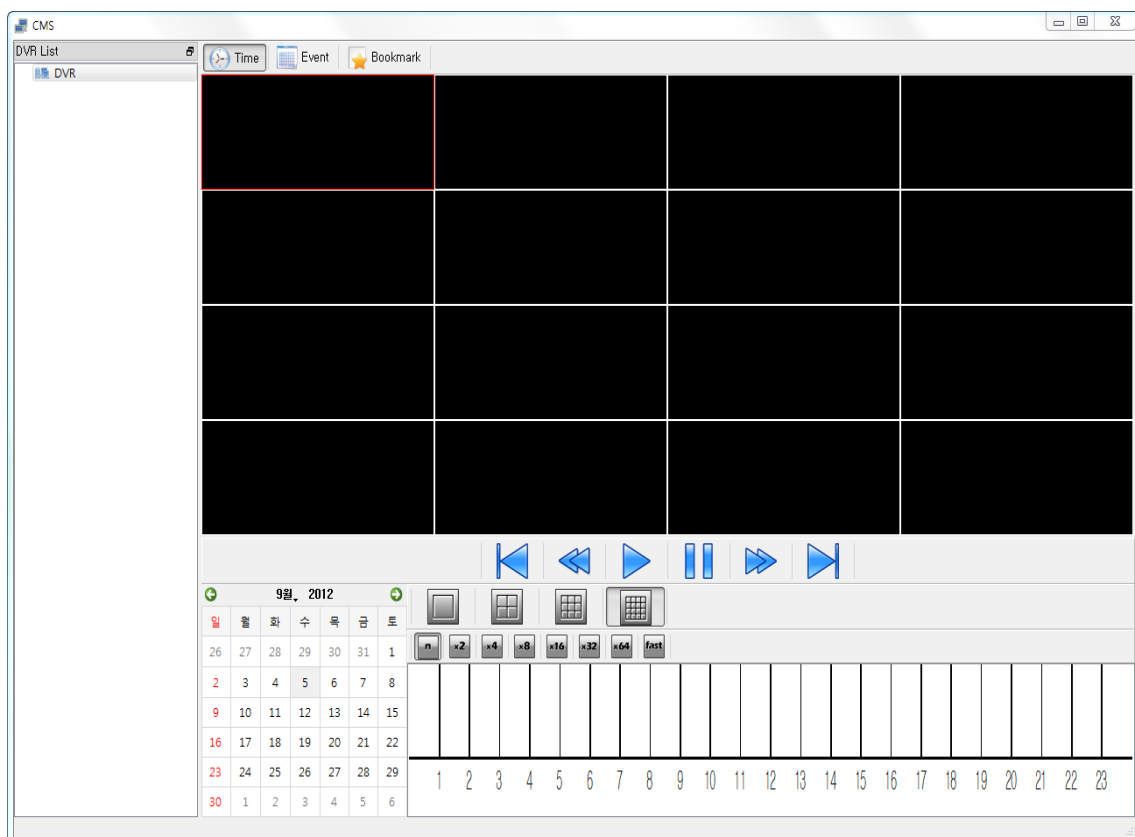
7.3 映像検索

7.3.1 共通ツール

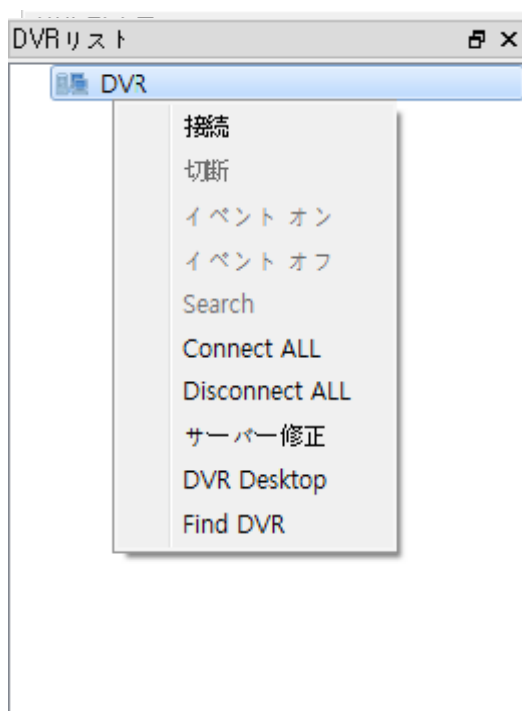


DVRに記録された映像を再生するメニューです。

ツール – 検索経路に進入可能です。



7.3.1.1 DVR 接続



DVRの映像を検索するにはまずDVRへの接続が必要です。

検索機能の接続はリアルモード機能の接続とは別に作動します。

[接続]

- 選択されたDVRに接続します。

[接続終了]

- 選択されたDVRへの接続を終了します。

[イベントオン]

- イベントをオンにします。

[イベントオフ]

- イベントをオフにします。

[検索]

- 検索ウィンドウを実行します。

[全体接続]

- サーバリストにあるすべてのDVRを接続します。

[全体接続オフ]

- 接続されているDVRをすべて接続終了します。

[サーバー修正]

- Server接続設定を実行します。(接続されていない状態で実行される。)

[DVR表示]

- DVRと遠隔接続をして現在のDVR画面を表示する。

7.3.1.2 検索モード選択機



[時間検索]

- 指定した日付と時間を基盤に映像を検索して再生します。

[イベント]

- 記録された映像を基盤に映像を検索して再生します。

[ATM/POS]

- ATM/POSを基盤に映像を検索して再生します。

[ブックマーク検索]

- 既に記録されたブックマークを基盤に映像を検索して再生します。.

[サムネイル]

- 記録された映像をサムネイルで映像を検索して再生します。.

[インテリ検索]

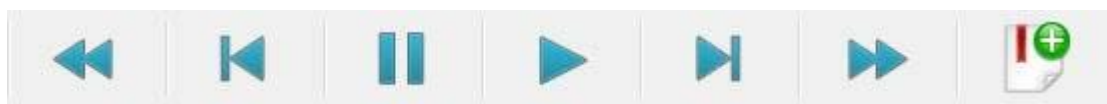
- 記録された内容を特定位置に外用する映像を検索して再生します。

7.3.1.3 記録日付表示機

5月、2016						
日	月	火	水	木	金	土
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

DVRに接続時、映像に記録された日にちをカレンダー形式で表示する。

7.3.1.4 映像再生ツール



映像コントローラーです。



巻き戻し

映像を巻き戻します。



1フレーム後へ

1フレーム後へ移動します。



一時停止

映像を一時停止します。



再生

製造の再生を開始します。



1フレーム先へ

1フレーム先へ移動します。



早送り

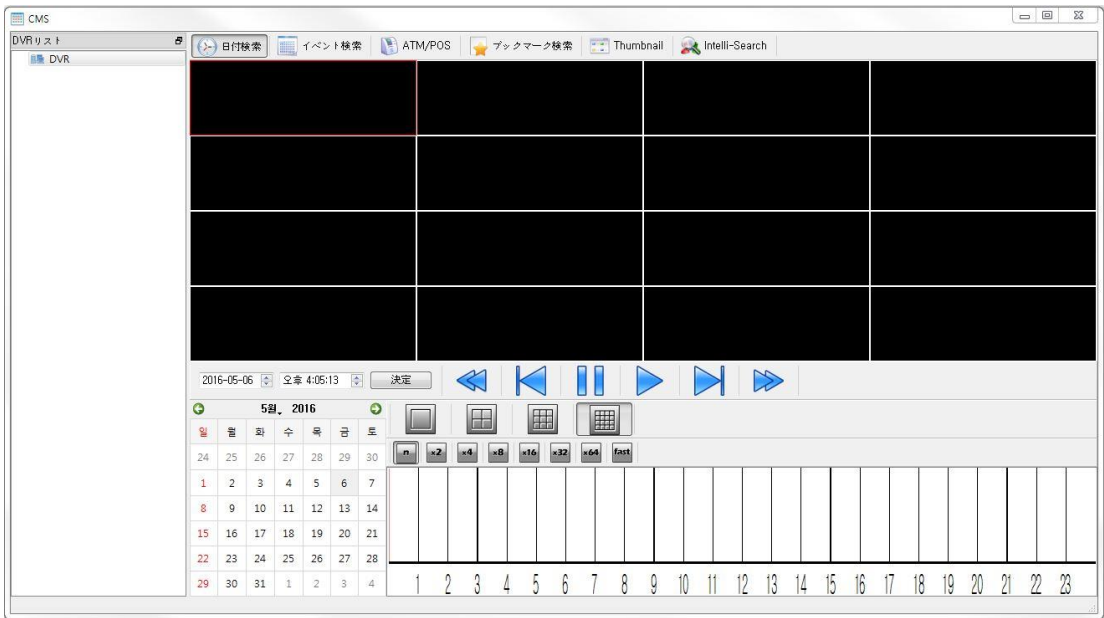
映像を早送りします。



お気に入り表示

お気に入り目録を表示します。

7.3.2 時間検索ツール



- 望む日付と時間を検索して検索します。
- カレンダーで望む日付を選択すると選択した日付の保存dataが時間別に表示されます。
- 望む時間、分割画面、再生速度を選択して再生ボタンを押すと検索を開始します。

分割画面ツール



1 分割

1分割モードに変更します。



4 分割

4分割モードに変更します。



9 分割

9分割モードに変更します。



16 分割

16分割モードに変更します。

再生速度ツール



標準速度
標準速度で再生します。



2 倍速
2倍速度で再生します。



4 倍速
4倍速度で再生します。



8 倍速
8倍速度で再生します。



16 倍速
16倍速度で再生します。



32 倍速
32倍速度で再生します。

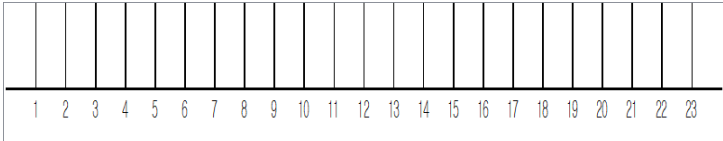


64 倍速
64倍速度で再生します。



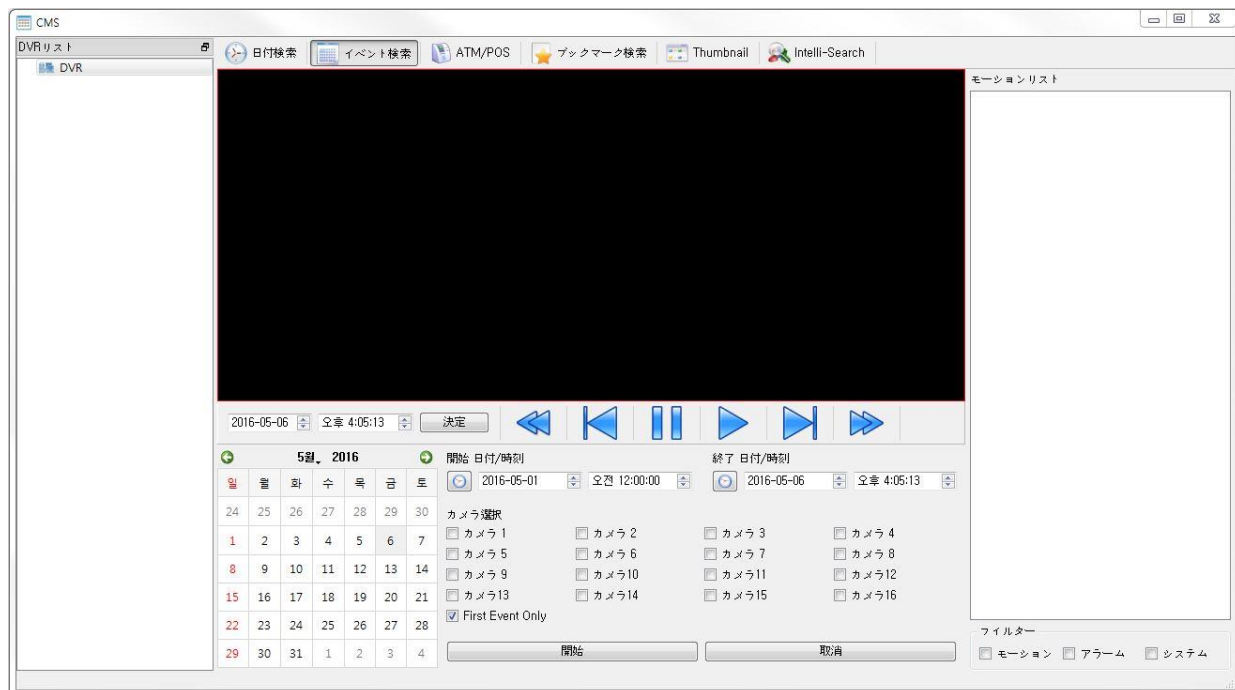
最大速度
最大速度で再生します。

再生時間ツール



映像の再生位置をクリックで調整できます。

7.3.3 イベント検索ツール



- イベントで検索します。(モーション、アラーム、システム別に検索します。)
- 日付、時間、カメラを選択して開始ボタンをクリックすると検索を開始します。
- モーションリスト中に検索するリストを選択後、再生ボタンをクリックすると検索を開始します。

[開始日付/時間]

- 検索を開始する日付/時間を指定します。

[終了日付/時間]

- 検索を終了する日付/時間を指定します。

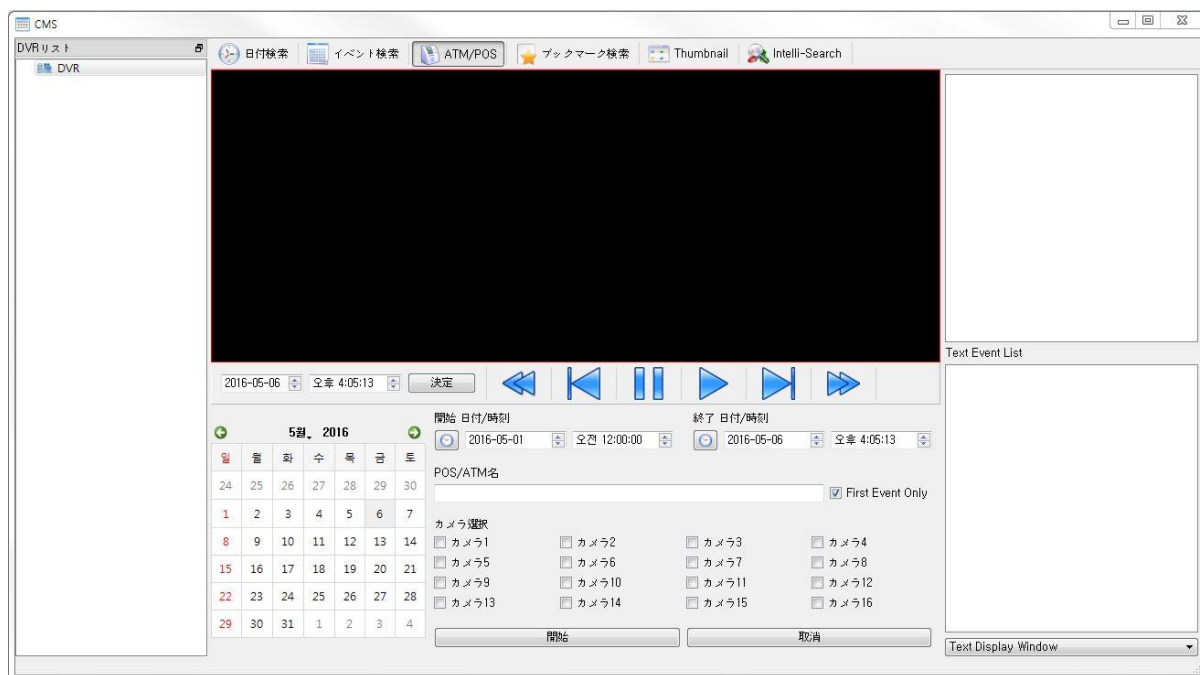
[カメラ選択]

- 検索を活性化するカメラを選択します。

[最初のイベントモード]

- 連続しないイベントリストを表示します。

7.3.4 ATM/POS 検索ツール



- ATM/POS dataを基盤に検索します。
- 日付、時間、カメラを選択して開始ボタンをクリックすると検索を開始します。
- テキストイベント中に検索するリストを選択後、再生ボタンをクリックすると検索を開始します。

[開始日付/時間]

- 検索を開始する/時間を指定します。

[終了日付/時間]

- 検索を終了する日付/時間を指定します。

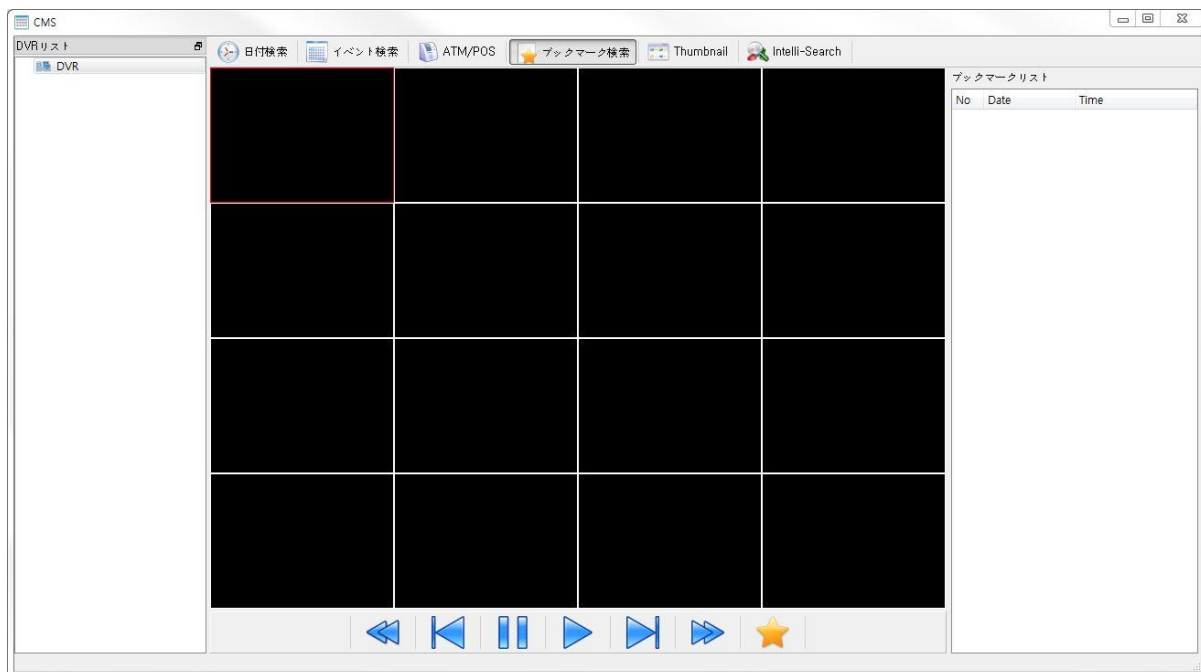
[POS/ATM名]

- 検索する項目を入力して検索します。
- 最初のイベント選択時、検索した内容のうち連続されない内容のみ検索されます。

[カメラ選択]

- 検索を活性化するカメラを選択します。

7.3.5 ブックマーク検索ツール



ブックマークを基盤に検索します。

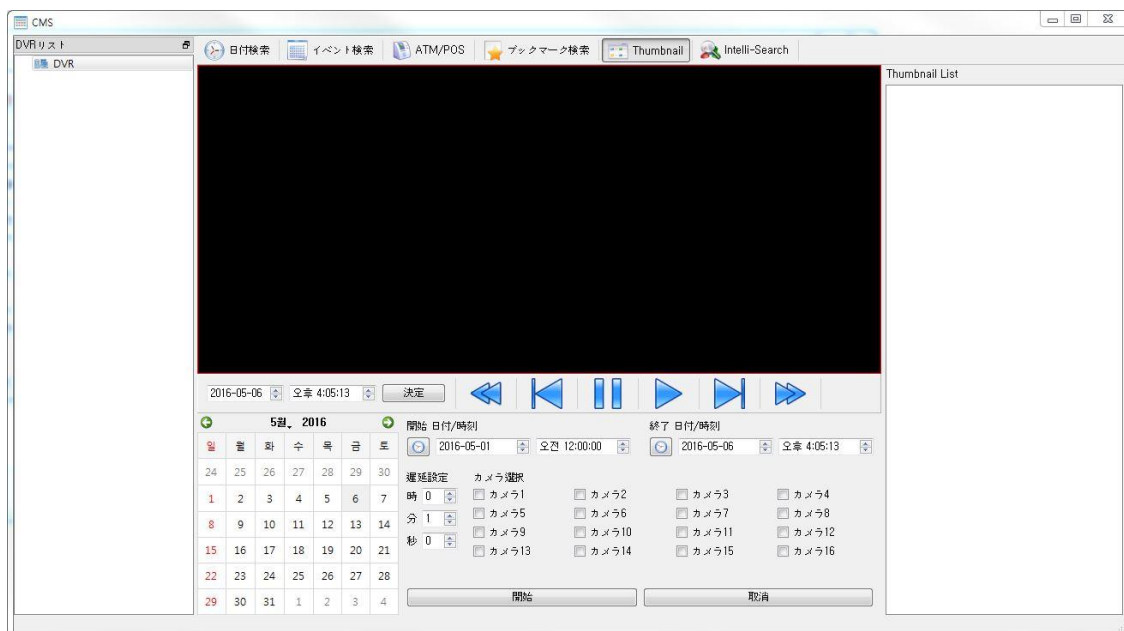
- ブックマーク表示をするとブックマークリストにブックマークが出力されます。
- ブックマークリストで検索するリストを選択後、再生ボタンをクリックすると検索を開始します。



■ ブックマーク表示

- DVRからブックマーク目録を表示します。

7.3.6 サムネール検索



- サムネールを基盤に検索します。
- 日付、時間、カメラ、ディレイ設定を選択して開始ボタンをクリックすると検索を開始します。
- サムネールリスト中に検索するリストを選択後、再生ボタンをクリックすると検索を開始します。

[開始日付/時間]

- 検索を開始する/時間を指定します。

[終了日付/時間]

- 検索を終了する日付/時間を指定します。

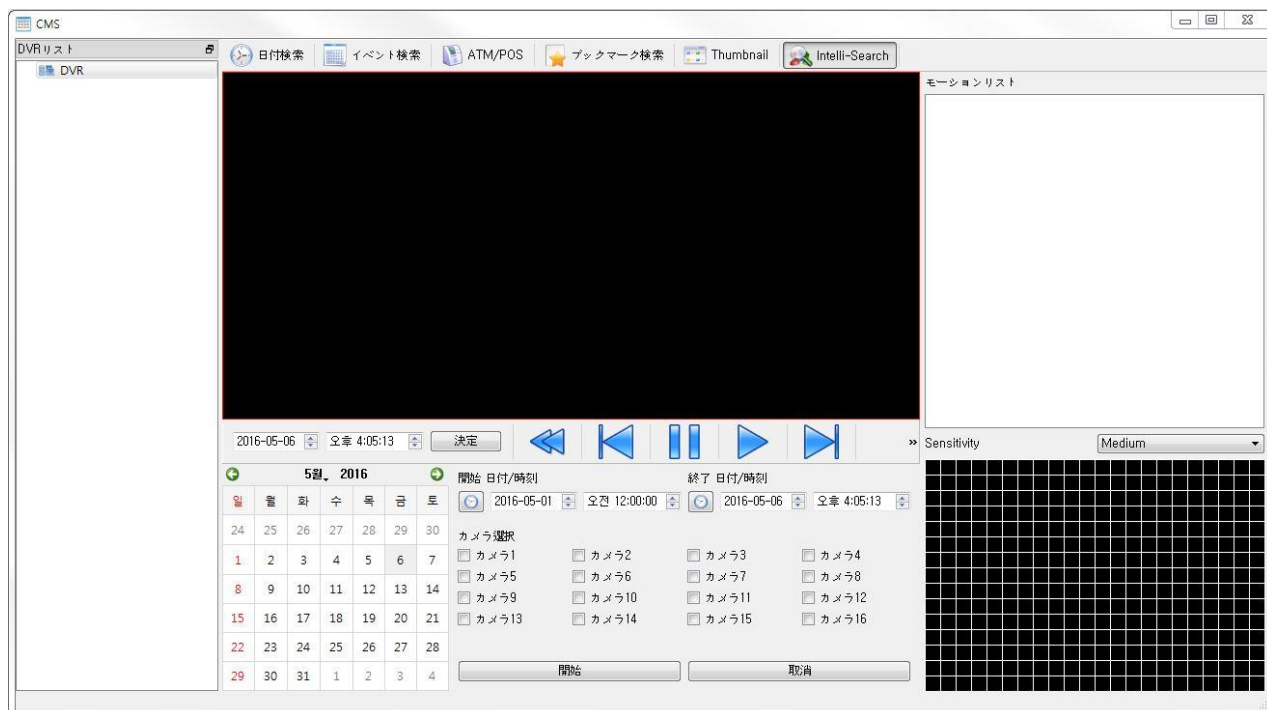
[カメラ選択]

- 検索を活性化するカメラを選択します。

[ディレイ設定]

- 時間、分、秒を設定した時間の間隔ほどサムネールを表示します。

7.3.7 インテリサーチ



- 選択したカメラのうち、任意に選択した領域に変化がある場合にサムネイル形態で表示されます。

[開始日付/時間]

- 検索を開始する/時間を指定します。

[終了日付/時間]

- 検索を終了する日付/時間を指定します。

[カメラ選択]

- 検索を活性化するカメラを選択します。

[Sensitivity]

- 選択したカメラの保存映像のうち、保存した位置に変化がある場合にモーション領域にサムネイル形態で表示されます。
- モーション領域で見たいサムネイルを選択後、プレイボタンを押すと該当時間からプレイされます。
- 敏感度はVery High, High, Medium, Low, Very Lowを選択できます。

7.4 設定

7.4.1 CMS設定



CMSの設定を管理するメニューです。

設定 – CMS設定の経路に進入可能です。

7.4.1.1 システム

CMS設定

システム | ディスプレイ | バックアップ | 設定 | 再生 | Instant Record | アカウント | パスワード

バージョン

現在のバージョン: 2.2.3

CMS言語

言語: 日本語

ログインユーザー情報

ユーザーID: admin

ネットワーク

☐ Startup Network Connection

ログイン必要

☒ プログラム開始	☐ CMS設定	☐ PTZコントロール
☐ プログラム終了	☐ 検索再生	☐ E-Map
☐ サーバー設定	☐ ネットワーク接続	☐ ネットワーク切断

保存 | キャンセル

-
- システム関連設定をします。

[現在のバージョン]

- 現在のCMSのバージョンです。

[CMS 言語]

- CMSの言語設定を変更できます。

[ログインユーザー情報]

- 現在CMSにログインしたユーザーの IDです。

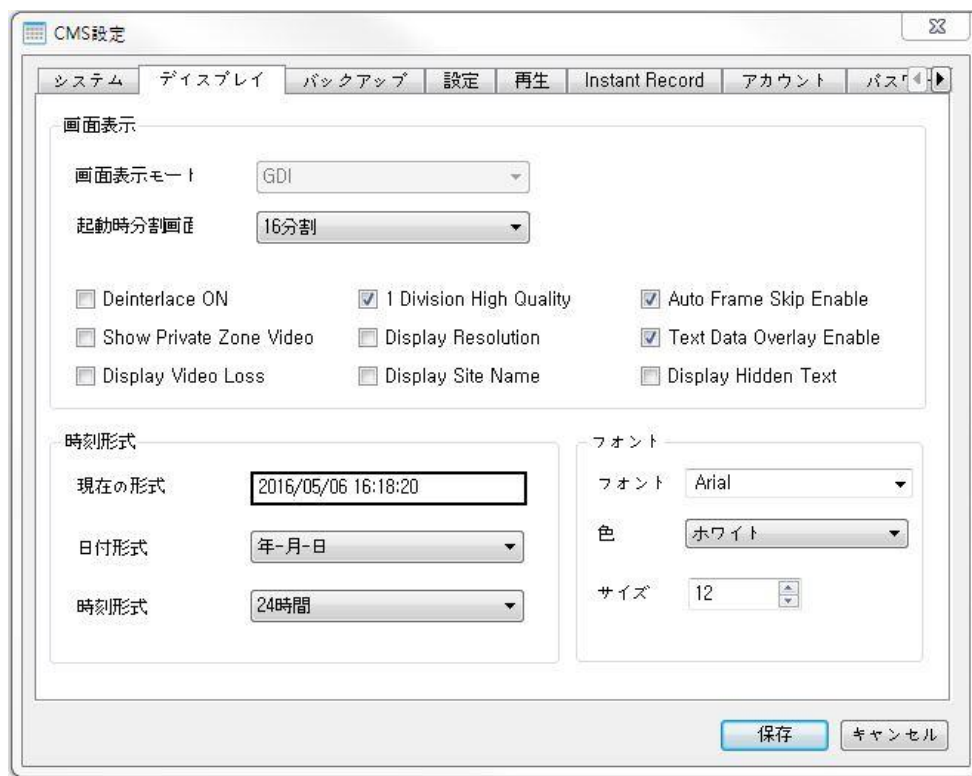
[ネットワーク]

- 開始時にネットワーク接続項目として選択する時、開始する際にサーバーリストにあるすべてのDVRのネットワークを接続します。

[ログイン必要]

- ログイン認証に必要な行動を選択します。
- プログラム開始
 - 選択時、CMS実行時にログインを要求します。
- CMS 設定
 - 選択時、ローカル設定時にログインを要求します。
- PTZ 調整
 - 選択時、PTZ Control機能使用時にログインを要求します。
- プログラム終了
 - 選択時、CMS終了時にログインを要求します。
- 検索
 - 選択時、記録映像再生時にログインを要求します。
- E-マップ
 - 選択時、E-Map機能使用時にログインを要求します。
- 遠隔設定
 - 選択時、サーバー設定時にログインを要求します。
- ネットワーク接続
 - 選択時、DVR 接続時にログインを要求します。
- ネットワーク切断
 - 選択時、DVRのネットワークを切断します。

7.4.1.2 ディスプレイ



● ディスプレイ関連設定をする。

[画面表示モード]

- Windows でのみ使用可能です。
- CMSの映像処理方式を設定します。

[開始分割画面]

- 開始時の分割画面個数を設定します。
- 4,9,13,16,36,64分割を選択できます。

[インターレース解除オン]

- 映像のインターレースを除去します。

[1分割高画質モード]

- 1分割モードに変更時、高画質モードに転換して表示します。

[自動フレーム調整活性化]

- 自動でFrame Skipに転換して表示します。

[Private Zone表示]

- Private Zoneオプションで隠れている領域の映像も表示します。

[サイズ情報表示]

- 画面が出力されているサイズの情報を表示します。

[テキストデータ表示]

- POS/ATM データを表示します。

[ビデオロス表示]

- Video Loss時、該当画面にVideo Lossメッセージを表示します。

[サイト名表示]

- 画面にサイト名を表示します。

● 時間フォーマット

[現在フォーマット]

- 現在の時間処理方法を予め表示します。

[日付]

- 日付表示方法を変更します。
 - YYYY(年) – MM(月) – DD(日)
 - MM(月) – DD(日) – YYYY(年)
 - DD(日) – MM(月) – YYYY(年)

[時間フォーマット]

- 時刻表示方法を変更します。
- 24時間基盤 / 12時間基盤のうち選択できます。

● フォント

[フォント]

- 映像に使用するフォントを指定します。

[色]

- 映像に使用するフォントの色を指定します。

[大きさ]

- 映像に使用するフォントの大きさを指定します。

7.4.1.3 バックアップ

The screenshot shows a window titled "CMS設定" (CMS Settings) with a tabbed interface. The "バックアップ" (Backup) tab is selected. The window contains two main sections: "バックアップディレクトリ" (Backup Directory) and "バックアップ形式" (Backup Format). In the "バックアップディレクトリ" section, there are two text input fields: "バックアップディレクトリ" and "スナップショットディレクトリ", each followed by a "ディレクトリ" (Directory) button. In the "バックアップ形式" section, there are two dropdown menus: "スナップショット" (Snapshot) set to "PNG" and "バックアップ" (Backup) set to "EXE". At the bottom right, there are "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel) buttons.

- バックアップ関連設定をします。

[バックアップディレクトリー]

- Backup 機能使用時、ファイルが保存されるディレクトリーを設定します。

[スナップショットディレクトリー]

- スナップショット機能使用時、ファイルが保存されるディレクトリーを設定します。

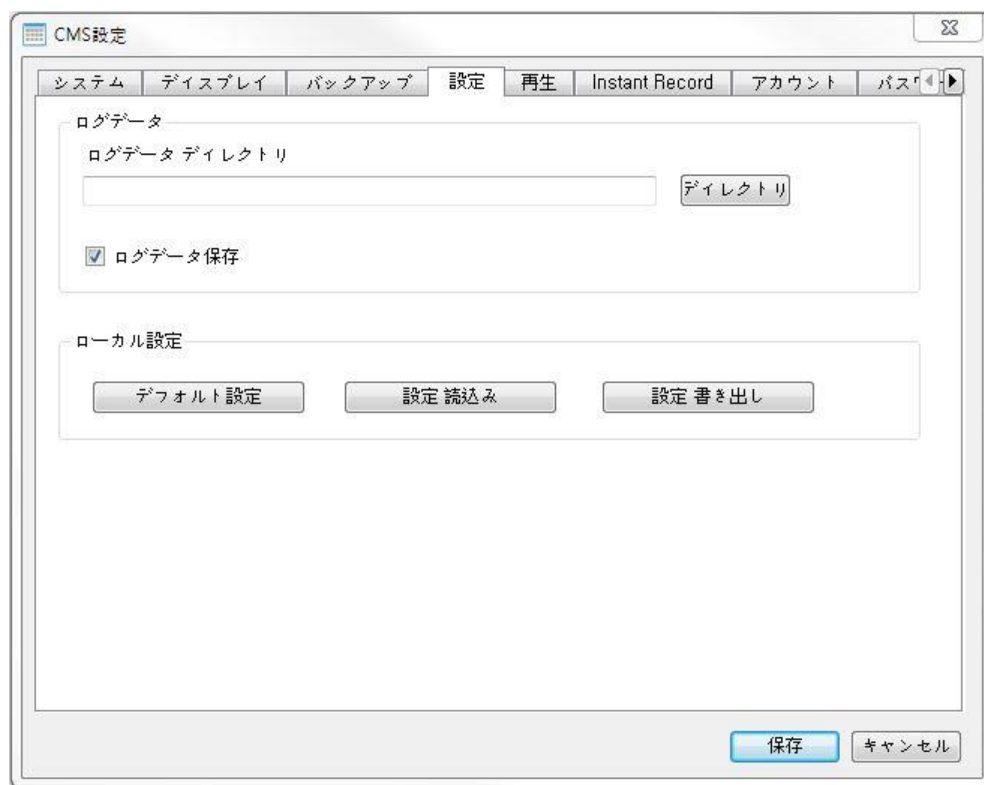
[スナップショット]

- スナップショットの保存フォーマットを設定します。
 - BMP, JPG, PNG形式を選択できます。

[バックアップ]

- バックアップの保存フォーマットを設定します。
 - 基本がEXEとなっています。

7.4.1.4 設定



- 設定関連設定をします。

[ログデータディレクトリー]

- 記録情報を残す経路を指定します。

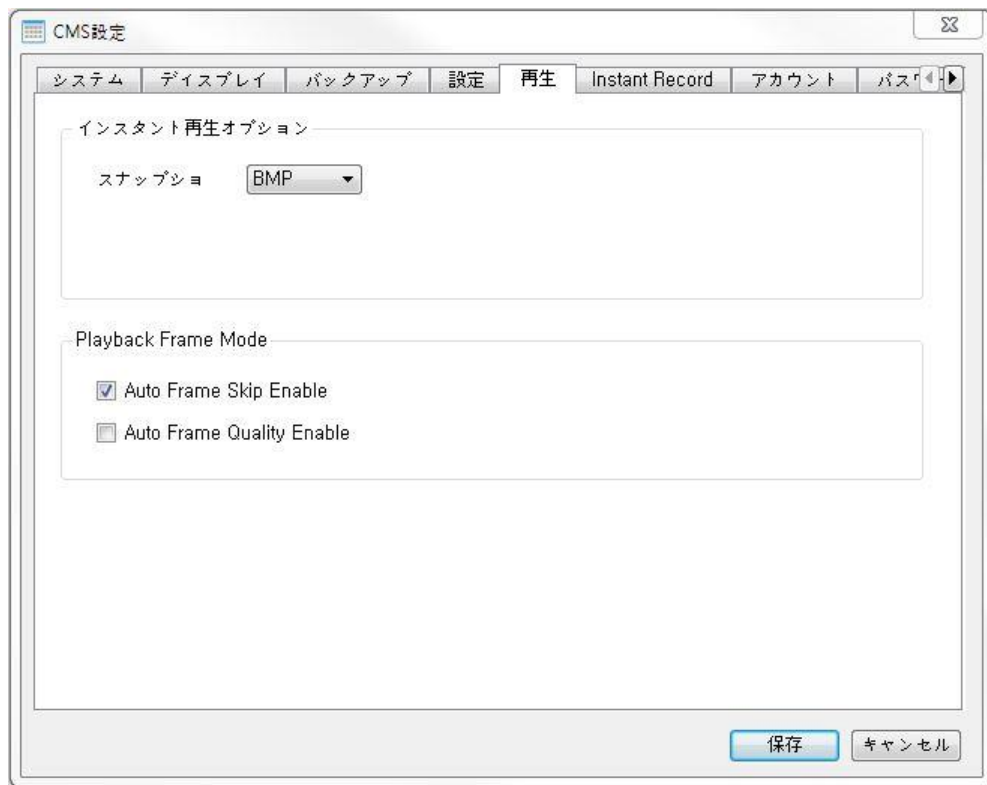
[ログデータ保存]

- 使用記録の保存を設定します。

[ローカル設定]

- デフォルト設定
 - CMSの設定情報を初期設定に戻します。
- 設定表示
 - CMSの設定情報を外部のファイルから読み取ります。
- 設定保存
 - CMSの設定情報を外部のファイルに保存します。

7.4.1.5 再生



- 検索関連設定をします。

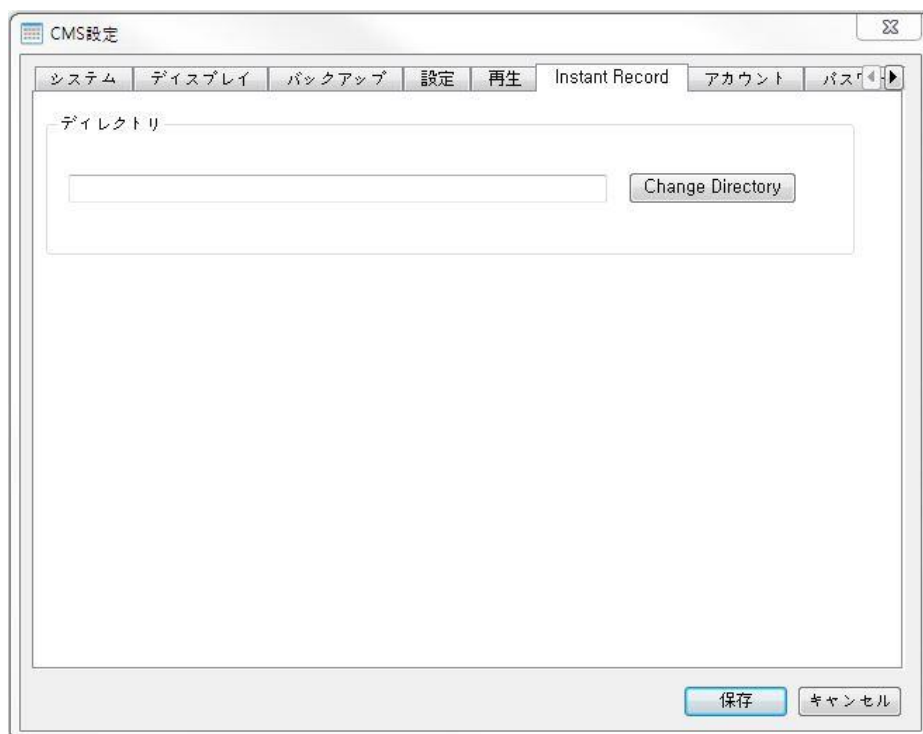
[臨時検索設定]

- スナップショット
 - スナップショット機能使用時、保存フォーマットを設定します。
 - BMP, JPGを選択できます。

[検索フレーム設定]

- 自動フレームモード活性化
 - 自動でFrame Skipモードに転換します。

7.4.1.6 インスタント録画

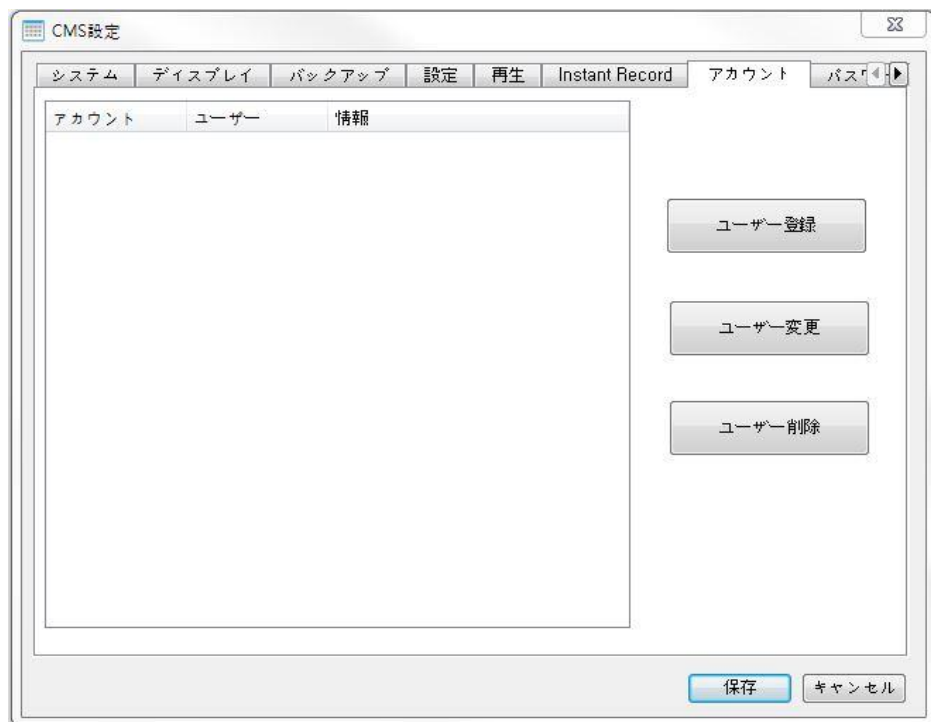


- インスタント保存関連設定をします。

[ディレクトリー]

- インスタント保存ファイルを保存する位置を指定します。

7.4.1.7 アカウント



- アカウント関連設定をします。

[ユーザー追加]

- ユーザーを追加します。

[ユーザー変更]

- 既存のユーザーの情報を変更します。

[ユーザー削除]

- 既存のユーザーの情報を削除します。

7.4.1.8 パスワード

The screenshot shows a web browser window titled "CMS設定" (CMS Settings). The "パスワード" (Password) tab is selected in the top navigation bar. The main content area is titled "ログインユーザー情報" (Login User Information). It contains four input fields: "ユーザーID" (User ID) with the value "admin", "パスワード" (Password), "新しいパスワード" (New Password), and "新しいパスワード/確認" (New Password/Confirm). Below these fields is a button labeled "パスワードを変更する" (Change Password). At the bottom right of the dialog are two buttons: "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel).

- パスワード関連設定をします。

[ユーザーID]

- 現在ログインしたユーザーの情報を表示します。

[暗証番号]

- 既存のパスワードを入力します。

[新しい暗証番号]

- 変更する新しいパスワードを入力します。

[暗証番号確認]

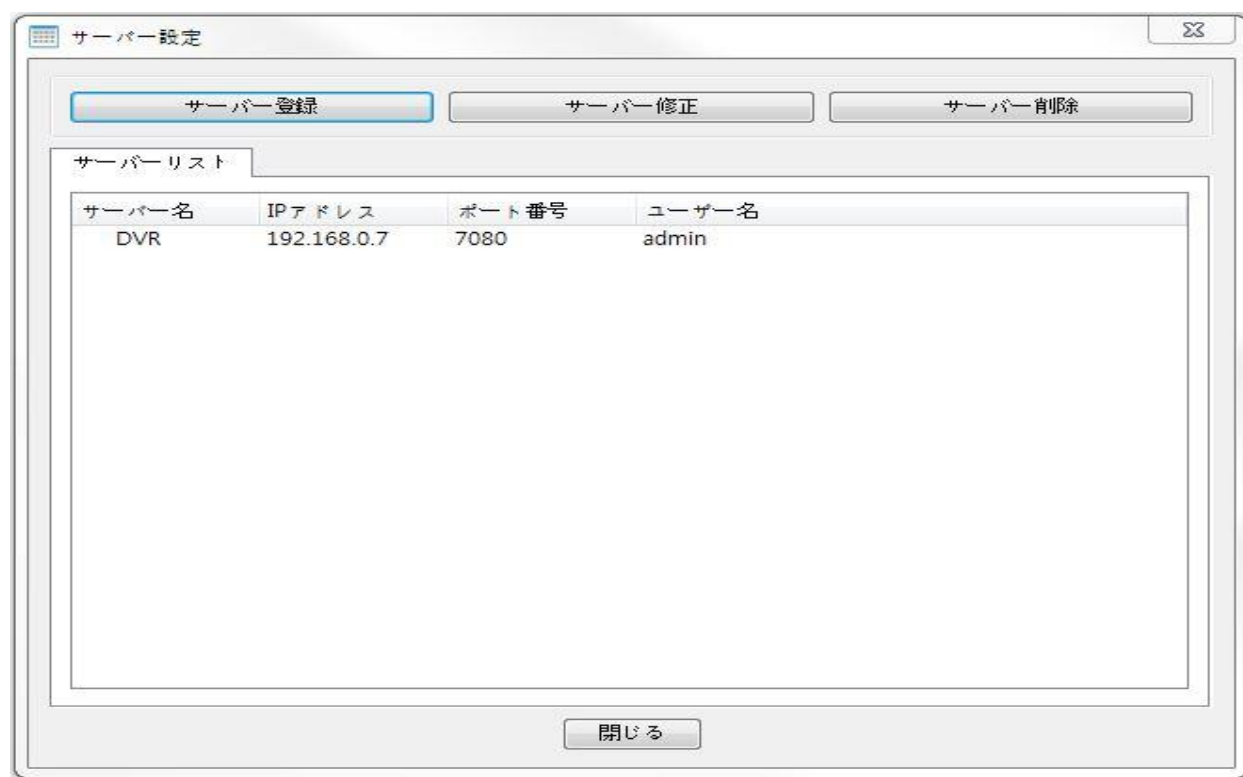
- 確認のため新しいパスワードをもう一度入力します。

7.4.2 サーバー設定



接続するDVRを管理するメニューです。

Setup – Server Setupの経路に進入可能です。



[サーバー追加]

- 新しいサーバーを追加します。

[サーバー]

- サーバー名
 - 追加するサーバー名を指定します。
 - 名前は自由に設定可能です。
- ネットワーク住所
 - 追加するサーバーの住所を指定します。例)127.0.0.1, dvr.withcctv.com
- ネットワークポート
 - 追加するサーバーのポート番号を指定します。
 - 基本値は 8001です。
- ユーザーID
 - 追加するサーバーのユーザーIDです。
- ユーザー暗証番号
 - 追加するユーザーの暗証番号です。

[DVR 検索]

- 同一のルータ下にあるDVRを自動で検索します。

[カメラ名]

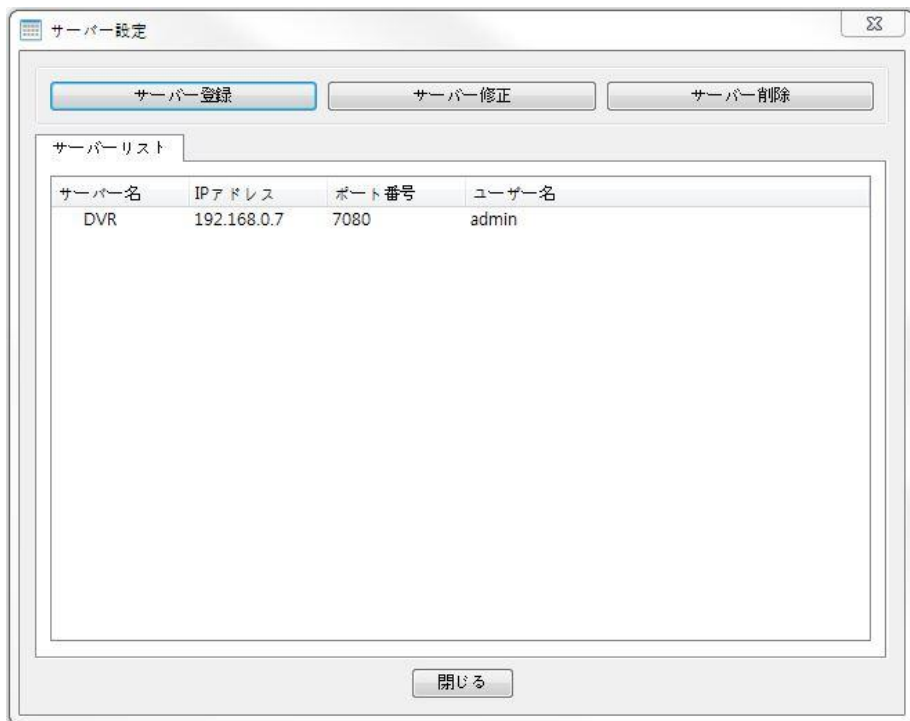
- CH1 – CH16
 - 各チャンネルに使用するカメラの表示名を設定します。

[画面設定]

- 画面に表示されるカメラの名前情報を表示する場所を指定します。
 - サーバーカメラ名
DVRに保存された名前情報を指定します。
 - CMSカメラ名
CMSに指定された名前情報を使用します。

[サーバー名目録表示]

- 選択時、サーバー目録のカメラ情報も同一の設定を適用します。



[サーバー修正]

- 選択したDVRの設定を編集します。

[サーバー削除]

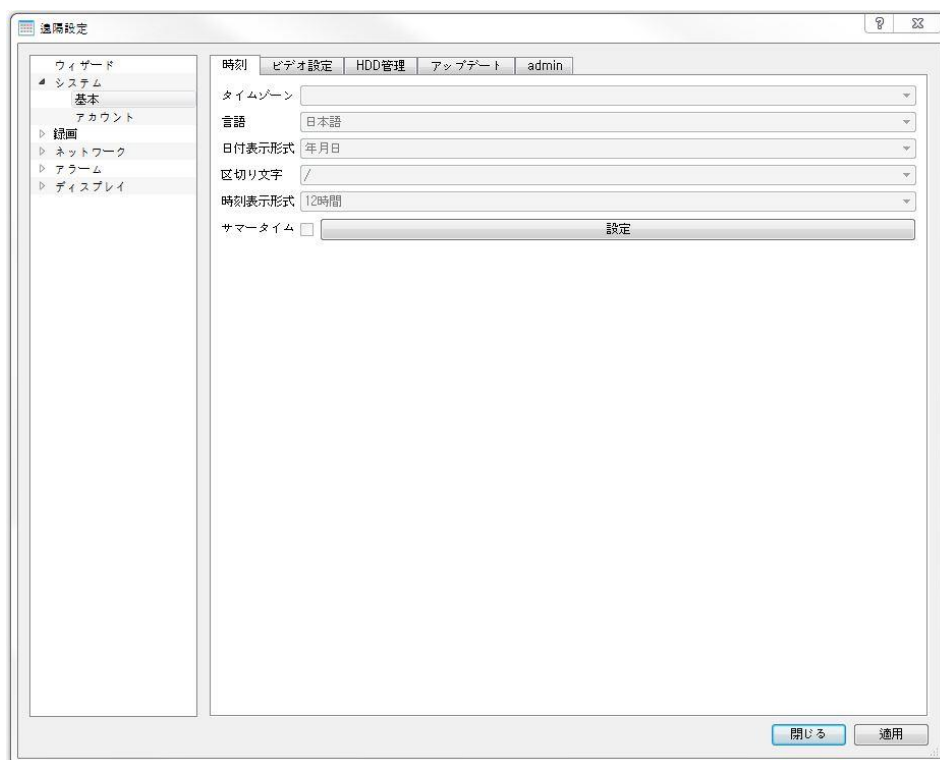
- 選択したDVRを目録から削除します。

7.4.3 DVR 遠隔設定



DVRの設定を管理するメニューです。

設定 – 遠隔設定の経路に進入可能です。



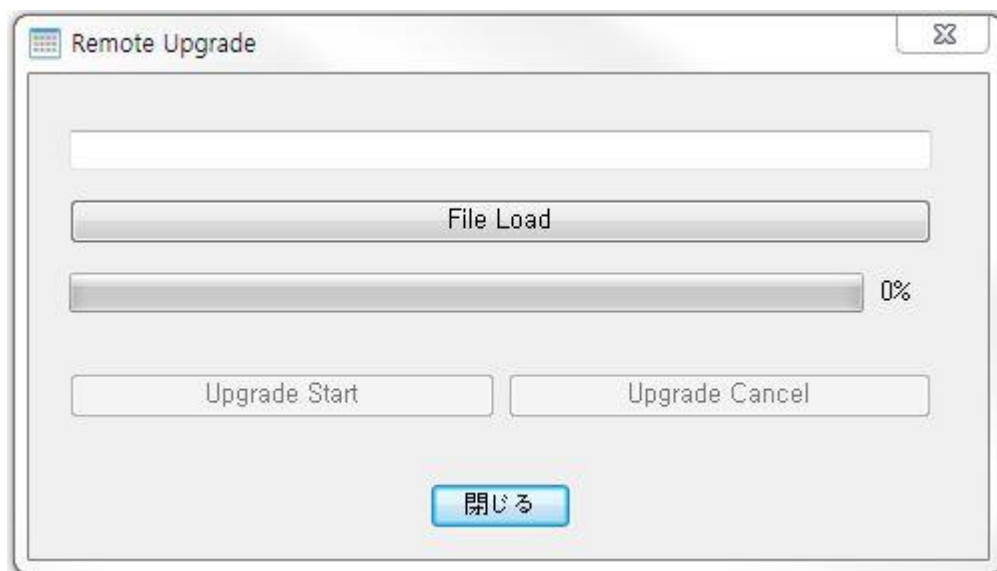
DVRの設定をPCで変更できます。

7.4.4 遠隔アップグレード



DVRのファームウェアをアップグレードするメニューです。

設定 - 遠隔アップグレードの経路に進入可能です。



DVRのファームウェアをPCでアップグレードできます。

※ アップグレード進行中、DVRの電源が常にオンの状態を維持してください。アップグレード中、DVRの電源がOFFになるとDVRが正常に作動しない場合があります。

[ファイルアップロード]

- アップグレードするファイルの位置を指定します。

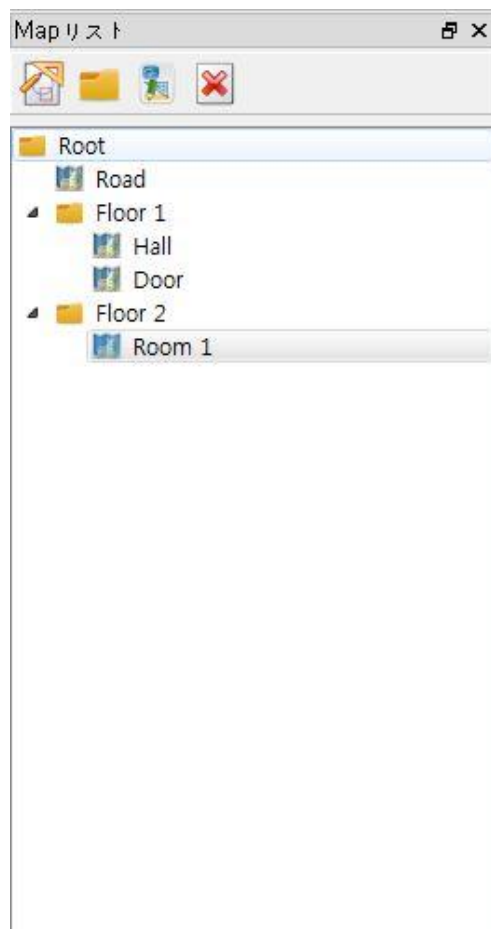
[アップグレード開始]

- 選択したアップグレードファイルのアップグレードを開始します。

[アップグレード取消]

- アップグレードを取り消します。

7.5 E-Map



新しい地図

新しい地図を生成します。



新しいフォルダ

新しいフォルダを生成します。
各フォルダは最大5つの地図を保管することができます。



地図の名前変更

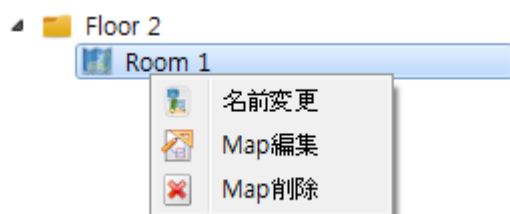
選択した地図の名前を変更します。



地図 / フォルダ削除

選択した地図/フォルダを削除します。

7.5.1 E-Map メニュー



[名前変更]

- 選択した地図の名前を変更します。

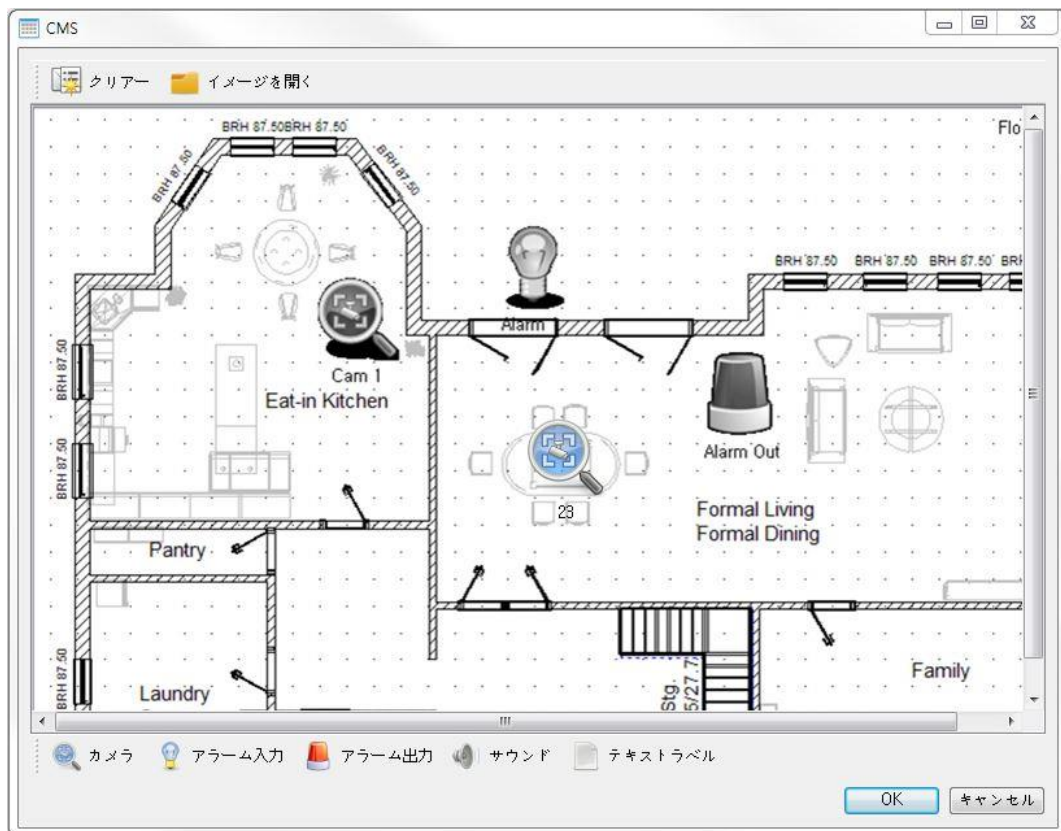
[マップ変更]

- 選択した地図を編集します。

[マップ削除]

- 選択した地図を削除します。

7.5.2 E-Map 編集



地図初期化

地図を初期化します。



地図の背景を呼ぶ

地図の背景を呼び出します。



カメラ

地図に新しいカメラを追加します。



アラームイン

地図に新しいアラーム入力地点を追加します。



アラームアウト

地図に新しいアラーム出力地点を追加します。



サウンド

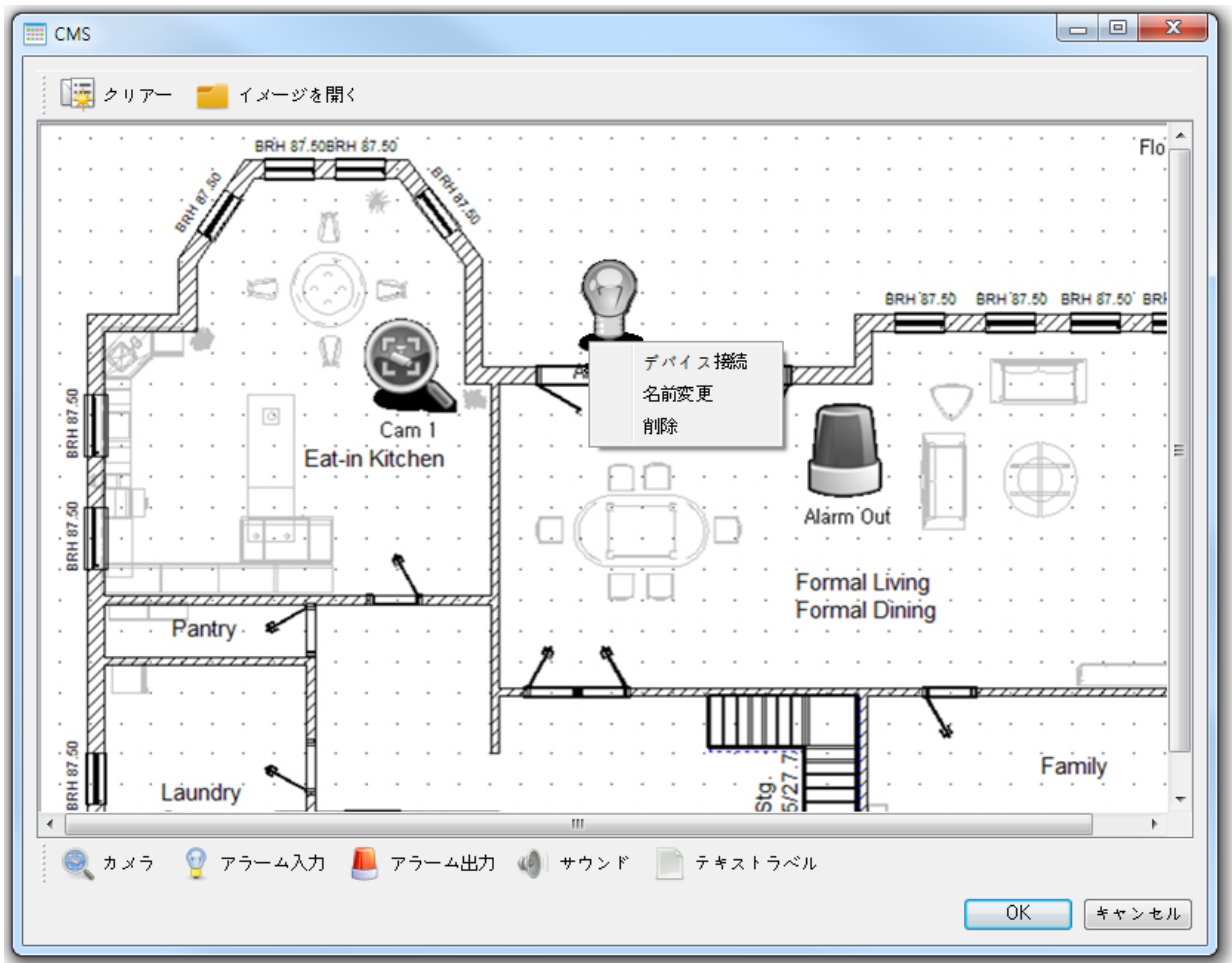
地図に新しい音響地点を追加します。



テキストラベル

地図に説明のためのテキスト文章を追加することができます。

7.5.3 E-Map アイテム設定



■ 機器連結

- DVRに接続された機器を地図のアイコンと連結します。



■ 機器連結解除

- アイコンの機器連結を解除します。



■ 名前変更

- アイコンの名前を変更します。



- 削除
 - アイコンを削除する。

7.5.3.1 E-Map アイテム連結



[DVR]

- 連結するデバイスの所属DVRを選択します。

[番号]

- 所属DVRでの機器の順序を選択します。

7.5.4 E-Map 使用



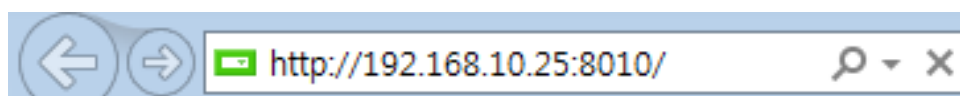
[カメラ]

- 連結された状態でクリックで使用可能です。

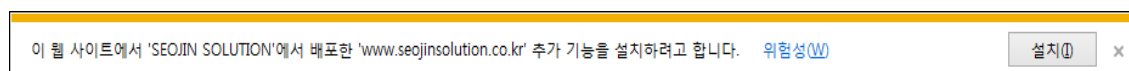
8章. Active X

8.1 Active X 接続

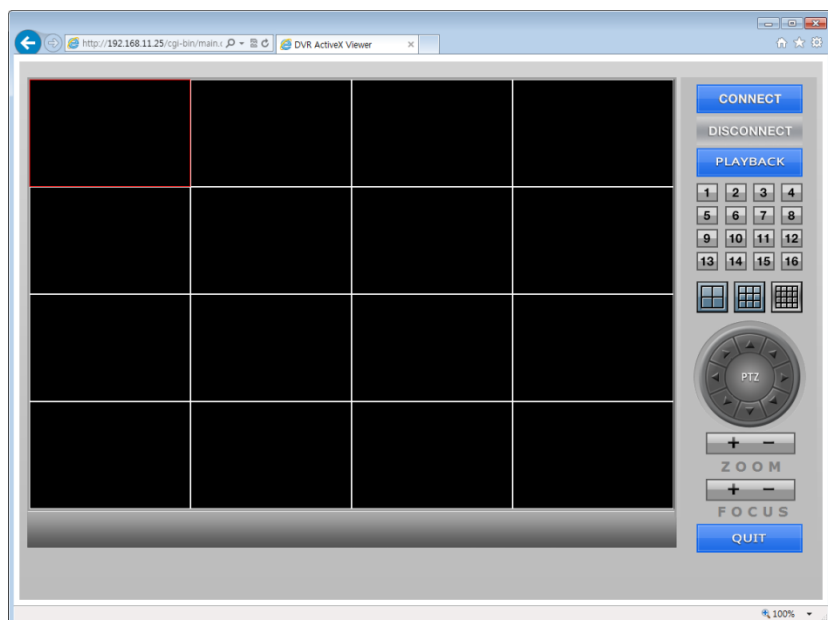
1. 接続しようとするDVRのネットワーク設定で設定したIP AddressまたはDDNS住所をインターネットエクスプローラーの住所ウィンドウに入力する。
 - HTTP Portを80番ではないほかのportに設定する時にはIP Addressの後に :ポート番号を入力する。(ex. IP Address 192.168.10.25, Port番号 8010設定時 http://192.168.10.25:8010)



2. Active Xを追加せよとのメッセージが出ると下の図のように追加設置をする。
 - OSバージョン、エクスプローラーバージョン、種類により表示される画面は異なることがあります。



8.2 Active X 初期画面



CONNECT

[CONNECT]

- 指定したユーザーIDとPasswordを入力します。

DISCONNECT

[DISCONNECT]

- 接続を終了します。

PLAYBACK

[PLAY BACK]

- 検索を開始します。



[1分割画面]

- 選択した1つのカメラが表示されます。



[多分割画面]

- 4分割、9分割、16分割画面で表示されます。



[PTZ Control]

- 矢印の方向にPTZカメラの位置を移動します。



[ZOOM]

- Zoom +, -を実行します。



[FOCUS]

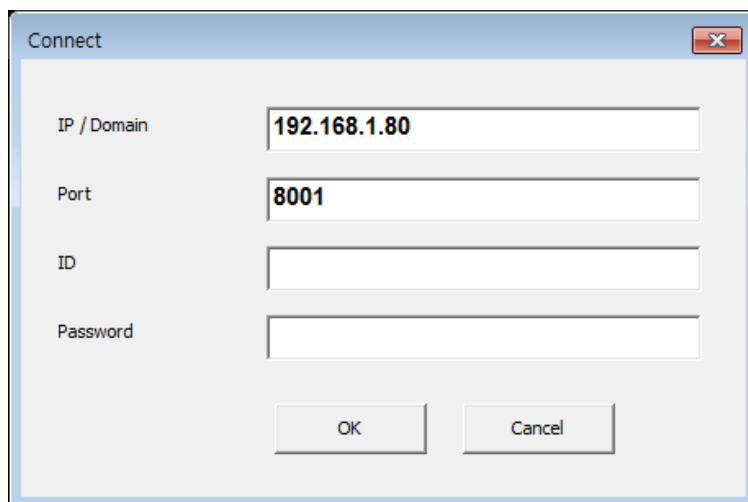
- FOCUS +, -を実行します。

QUIT

[QUIT]

- 接続を終了してエクスプローラーウィンドウを終了します。

8.3 Connect

A screenshot of a 'Connect' dialog box. The dialog has a title bar with 'Connect' and a close button. It contains four input fields: 'IP / Domain' with the value '192.168.1.80', 'Port' with the value '8001', 'ID' which is empty, and 'Password' which is empty. At the bottom are 'OK' and 'Cancel' buttons.

IP / Domain	192.168.1.80
Port	8001
ID	
Password	

OK Cancel

許可されていないユーザーの使用を防止するためにActive X実行時にユーザーパスワードの入力を要求します。

[IP/Domain]

- 接続するDVRのIP AddressまたはDomain名を入力します。

[Port]

- 接続するDVRのPort番号を入力します。(DVRの TCP Port)

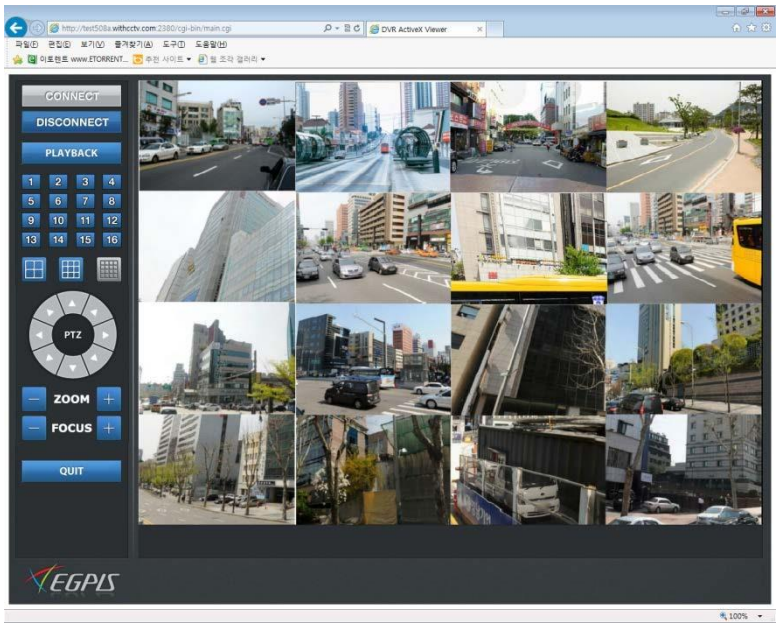
[ID]

- 接続するDVRのIDを入力します。

[Password]

- 接続するDVRのPasswordを入力します。

8.4 LIVE



High Quality ▶	Current Channel
Normal Quality ▶	All Channel
Frame Mode ▶	
DeInterlace	
Snapshot	
PTZ Preset	
Audio Enable	
Mic On	
DVR Desktop	

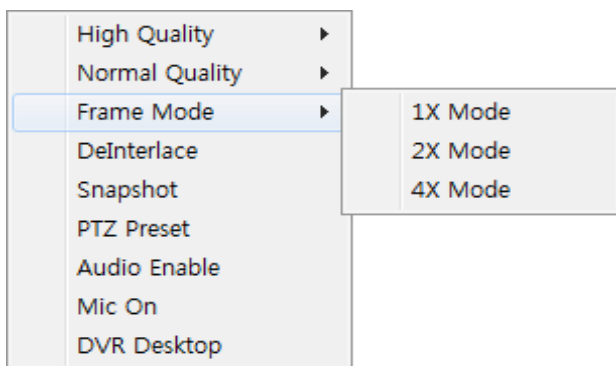
[High Quality]

- Current Channel : 選択した画面が高画質モードで表示されます。
- All Channel : すべてのチャンネルが高画質モードで表示されます。

High Quality ▶	
Normal Quality ▶	Current Channel
Frame Mode ▶	All Channel
DeInterlace	
Snapshot	
PTZ Preset	
Audio Enable	
Mic On	
DVR Desktop	

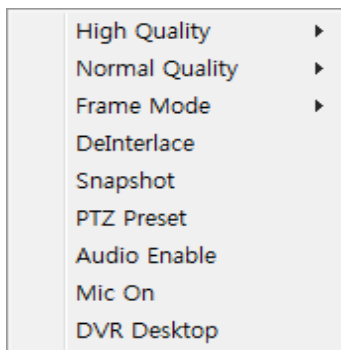
[Normal Quality]

- Current Channel : 選択した画面が低画質モードで表示されます。
- All Channel : すべてのチャンネルが低画質モードで表示されます。



[Frame Mode]

- 1X Mode : 全体画面を 1X モードで表示します。
- 2X Mode : 全体画面を 2X モードで表示します。
- 4X Mode : 全体画面を 4X モードで表示します。



[Deinterlace]

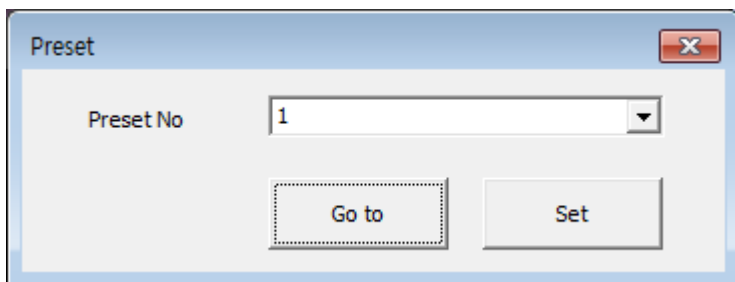
- DeinterlaceをEnable/Disable します。

[Snapshot]

- 選択した画面のスナップショットを保存します。

[PTZ Preset]

- Set : 現在の位置を選択したPreset Noに保存します。
- Go to : 選択したPreset Noの位置に移動します。
- Preset No. : 1 ~ 99 まで指定及び移動することができます。



[Audio Enable]

- オーディオ出力をEnable/Disableします。

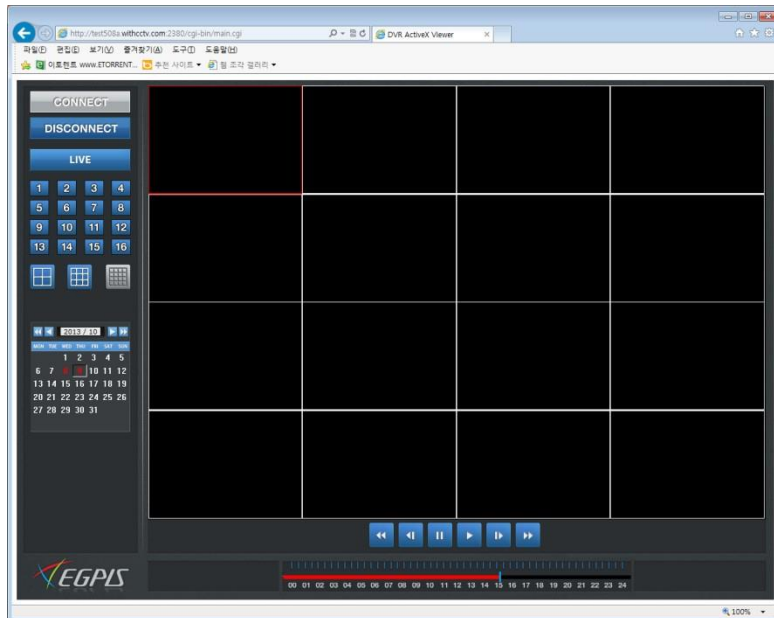
[MIC ON, OFF]

- 2Way Audio 機能をON, OFFにします。

[DVR Desktop]

- 遠隔制御が可能な現在の画面が表示されます。
- 一部のモデルは現在の画面が表示されません。

8.5 PLAYBACK



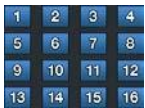
[DISCONNECT]

- 接続を終了します。



[LIVE]

- LIVE画面に戻ります。



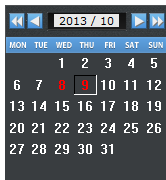
[1分割画面]

- 選択した1つのカメラが表示されます。



[多分割画面]

- 4分割、9分割、16分割画面で表示されます。



[カレンダー]

- 画像が保存された日時を表示します。
- 保存された日付は違う色で表示されます。



[月検索]

- 1ヶ月ごとに前後ろに移動します。



[年検索]

- 1年ごとに前後ろに移動します。

**[F.R]**

- 速い逆再生を行います。

**[1Frame 逆再生]**

- 1Frameずつ逆再生を行います。

**[Pause]**

- 再生を一時中止します。

**[Play]**

- 再生を開始します。

**[1Frame 再生]**

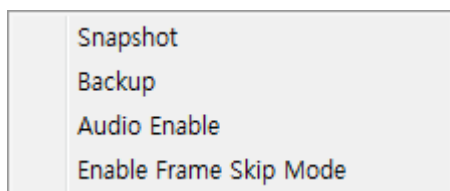
- 1Frameずつ再生します。

**[F.F]**

- 早い再生を行います。

**[時間バー]**

- 保存されている時間を表示します。
- 色がある部分が保存された部分です。

**[Snapshot]**

- 選択した画面をキャプチャーします。
- BMP, JPG, PNGをサポートします。

[Backup]

- AVI 形式でバックアップを開始します。

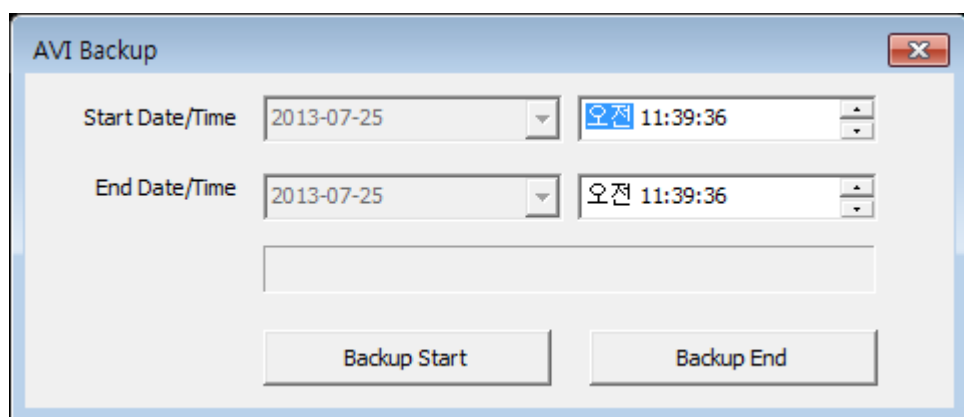
[Audio Enable]

- オーディオ出力をEnable / Disableします。

[Enable Frame Skip Mode]

- Frame Skip ModeをEnable / Disableします。

8.6 Backup



[Backup]

- AVI 形式でバックアップを始めます。
- Start Date/Time : 開始時間を指定します。
- End Date/Time : 終了時間を指定します。
- Backup Start : バックアップを開始します。
 - バックアップ開始の際、ファイルの保存位置とファイル名入力ウィンドウが表示されます。
- Backup End : バックアップを終了します。

9章. Mobile Viewer

9.1 モバイルビューアー ダウンロード

1. アイフォン

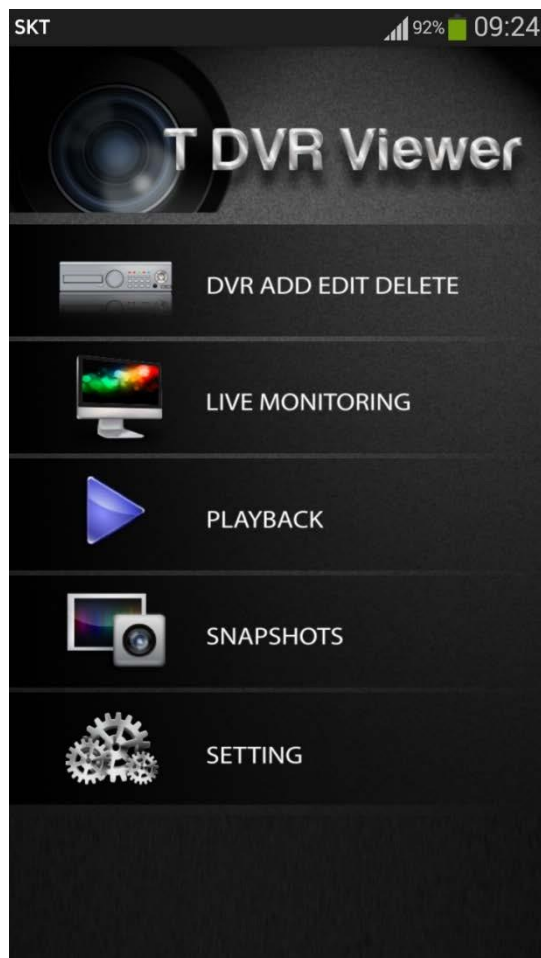
- 1-1. アプリストアを実行する。
- 1-2. 'T DVR Viewer'を検索する。
- 1-3. 'T DVR Viewer'をリストから選択する。
- 1-4. アプリを設置する。

2. アンドロイド

- 1-1. スマートフォンに合ったアンドロイドマーケットを実行する。
- 1-2. 'T DVR Viewer'を検索する。
- 1-3. 'T DVR Viewer'を選択して設置する。

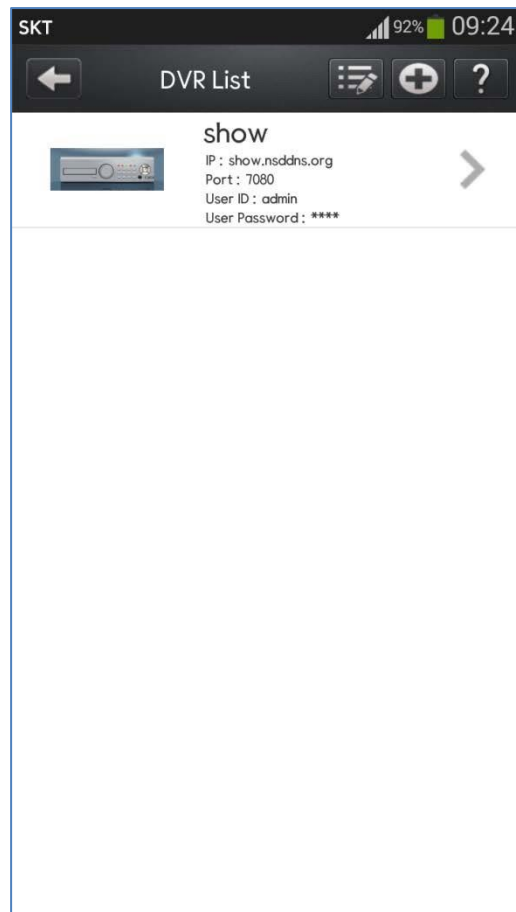
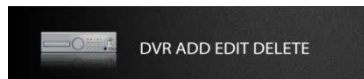
9.2 アンドロイド、 아이폰

9.2.1 開始画面



- DVR ADD EDIT DELETE
 - DVRの登録/修正/削除が可能なメニューです。
- LIVE MONITORING
 - 登録されたDVRの現在表示が可能なメニューです。
- PLAYBACK
 - 登録されたDVRの保存動画表示が可能なメニューです。SNAPSHOTS
 - スナップショットを見るメニューです。
- SETTING
 - バージョン情報、1分割時の動画品質設定、アップデート情報、マニュアルが表示されるメニューです。

9.2.2 DVR 追加/編集/削除



▪ DVR 追加

- 新しいDVRを追加します。



▪ DVR 修正

- 既存のDVRの設定を変更します。



▪ DVR 削除

- 登録されたDVRを削除します。



▪ ヘルプ

- ヘルプ項目を呼び出します。

9.2.2.1 DVR 追加/修正画面

The image shows two side-by-side screenshots of a mobile application interface for managing DVRs. Both screens have a status bar at the top with 'SKT', signal strength, 92% battery, and 09:24.

The left screen is titled 'Add New DVR' and contains the following fields:

- DVR Name: (empty)
- IP Address: (empty)
- Port: 7080
- User ID: admin
- User Password: (empty)

The right screen is titled 'Modify DVR' and contains the following fields:

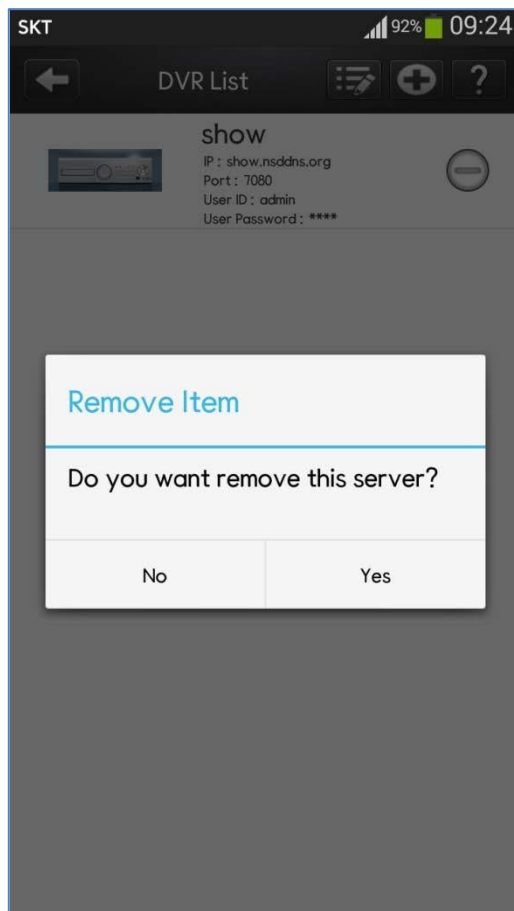
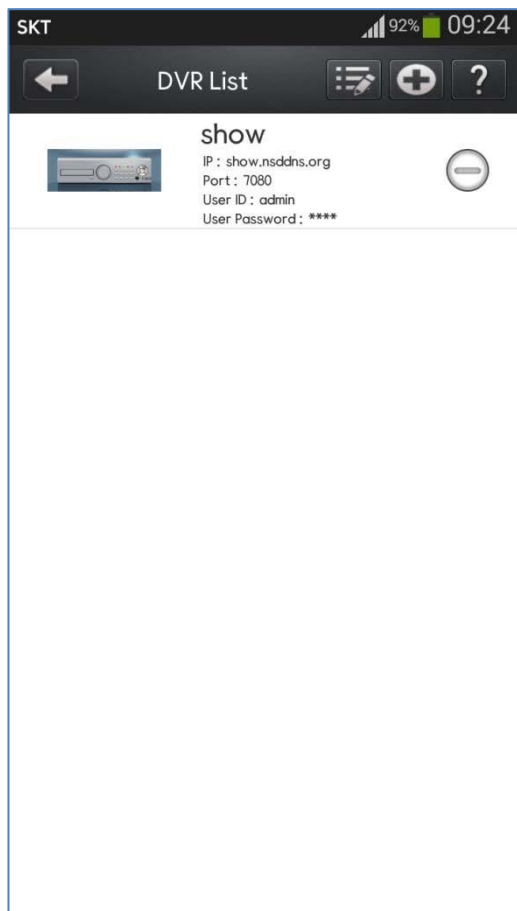
- DVR Name: show
- IP Address: show.nsddns.org
- Port: 7080
- User ID: admin
- User Password:

Both screens have 'Save' and 'Back' buttons at the bottom.

[追加/修正モード]

- DVR Name
 - 目録に登録されるDVRの名前です。
- IP Address
 - 対象DVRのIP住所またはDVRで設定したDDNS 住所です。
- Port
 - DVRとの連結に使用するポートを指定します。
 - DVRで設定したTCPポートを使用します。
- User ID
 - DVR ログインに使用されるユーザーのIDです。
- User Password
 - ユーザー確認に使用されるパスワードです。

9.2.2.2 DVR 削除画面

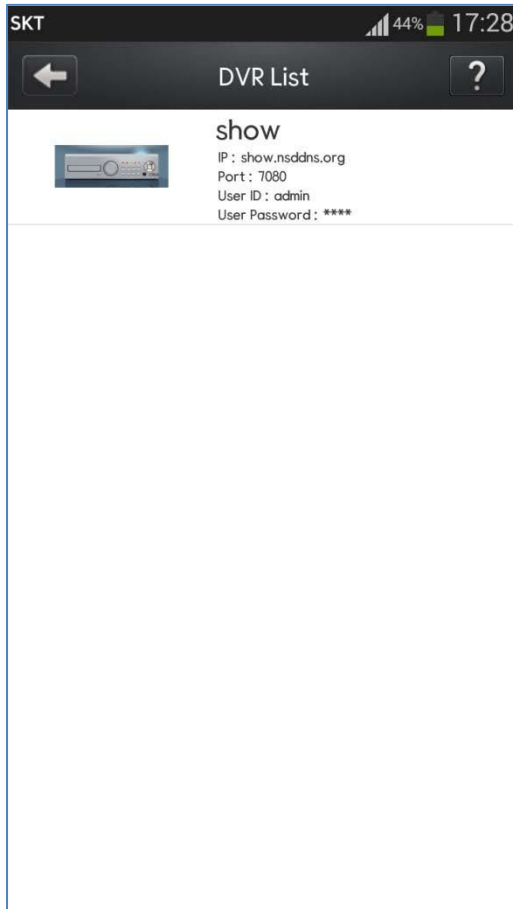


- 削除モードに轉換します。
 - 削除が可能なモードに轉換します。



- DVR 削除
 - 選択したDVRを削除します。

9.2.3 DVR 接続画面



■ 音声モード

- 選択したカメラの音声をOn/Offにします。



■ 1分割

- 1分割モードに転換します。
- また選択すると次のカメラに移動します。



■ 4分割

- 4分割モードに転換します。
- また選択すると次のカメラに移動します。



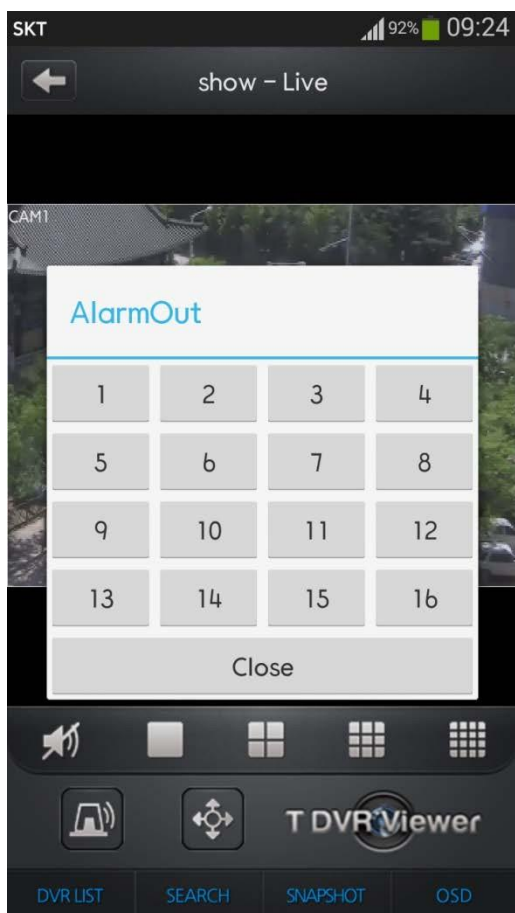
■ 9分割

- 9分割モードに転換します。
- また選択すると次のカメラに移動します。



■ 16分割

- 16分割モードに転換します。



■ アラームモード

- 選択したアラームをOn/Offにします。



■ PTZモード

- PTZをコントロールします。
- 上下左右対角線移動、ズームイン、ズームアウトします。

DVR LIST

■ DVR LISTモード

- DVR LISTウィンドウが表示されます。

SEARCH

■ SEARCH モード

- 検索ウィンドウが表示されます。

SNAPSHOT

■ SNAPSHOT モード

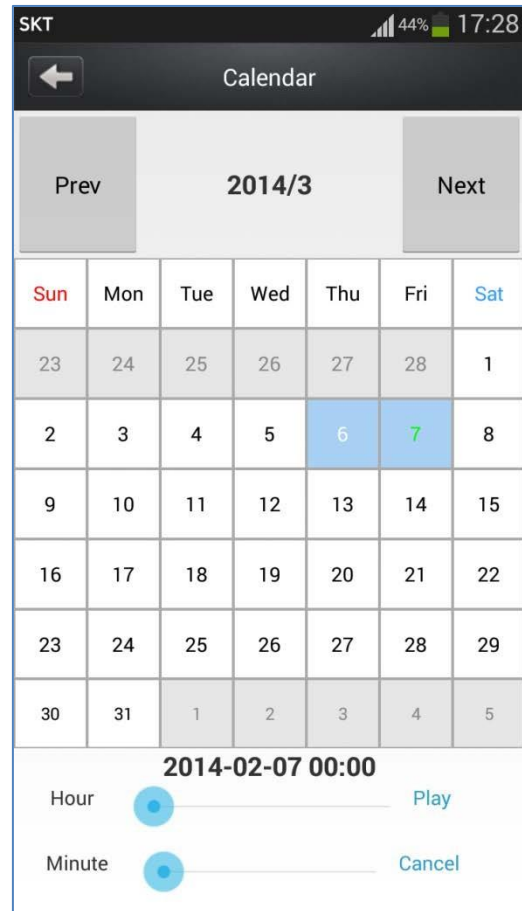
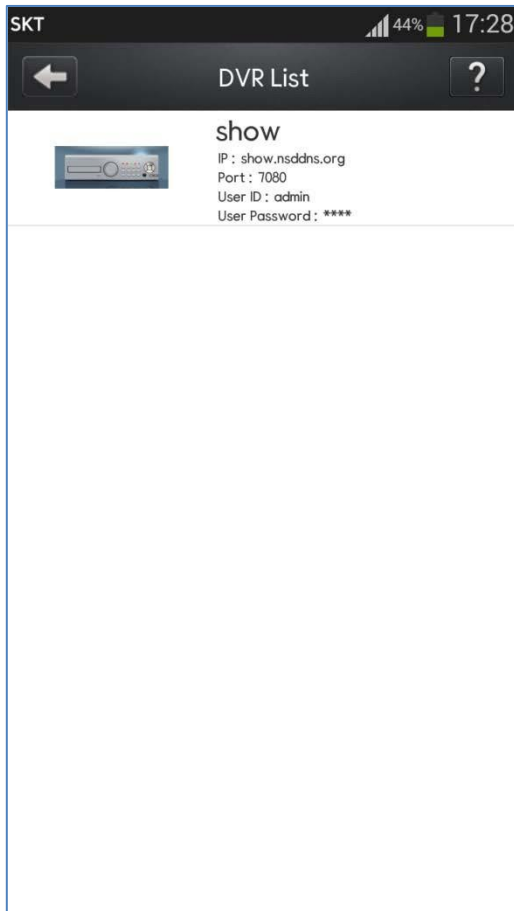
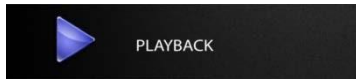
- 保存されたスナップショットが表示されます。

OSD

■ OSD モード

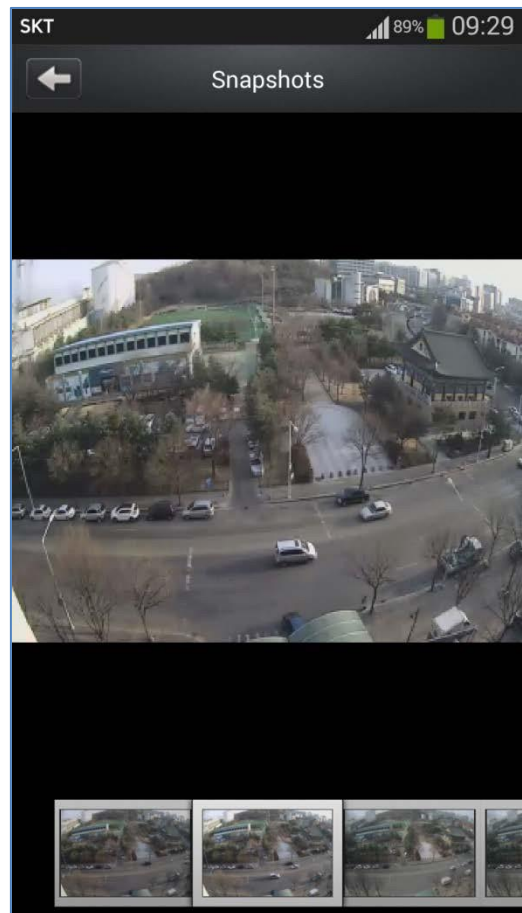
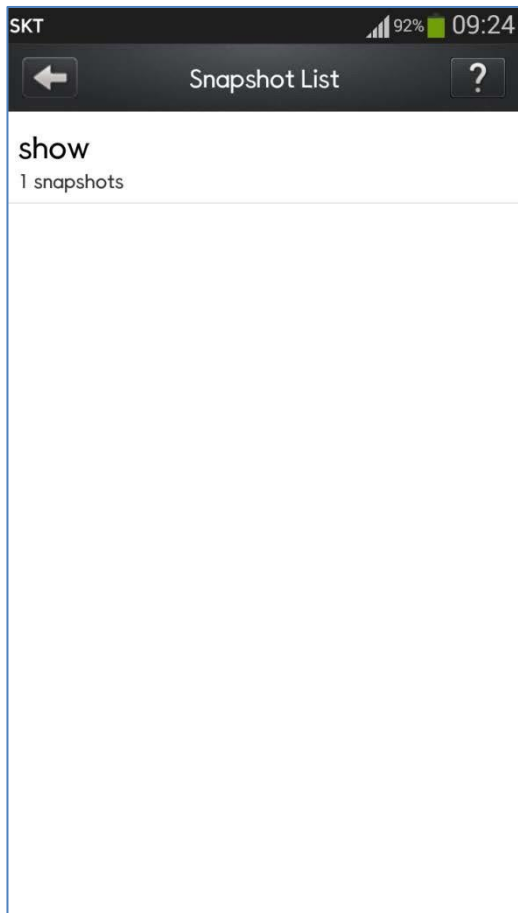
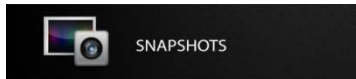
- OSDをOn/Offにします。

9.2.4 検索



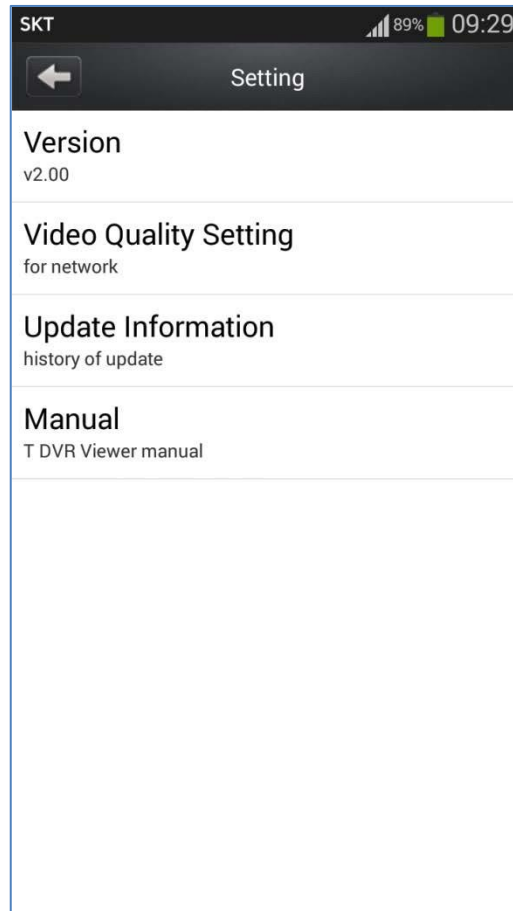
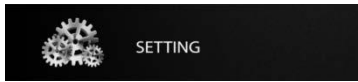
- 検索をします。
 - DVR Listから検索するDVRを選択します。
 - Calenderで検索したい日付と時間を選択してPlayボタンを選択すると検索が開始されます。

9.2.5 スナップショット



- スナップショットが表示されます。
 - Snapshot Listから選択すると該当するDVRのSnapshotが表示されます。

9.2.6 SETTING



[Version]

- 現在のバージョンが表示されます。

[Video Quality Setting]

- 1分割動画の品質設定をすることができます。
- High QualityをOn/Off 設定します。

[Update Information]

- Update 情報が表示されます。

[Manual]

- T DVR Viewerのマニュアルが表示されます。